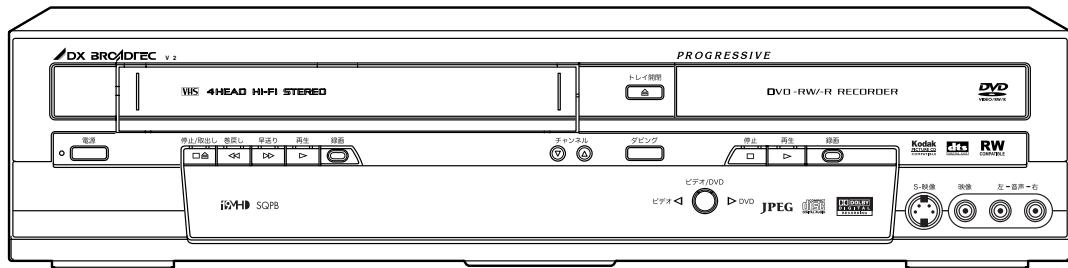


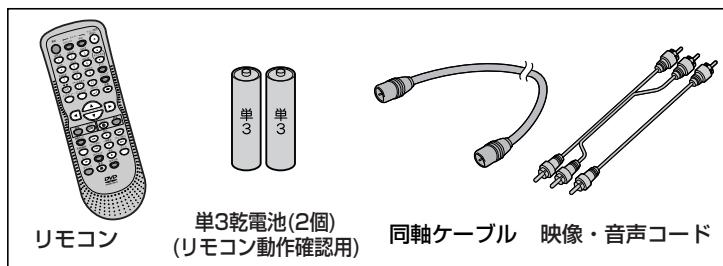
ビデオ一体型DVDレコーダー DVR200E3

このたびは製品を
お買い上げいただき、
ありがとうございます。

製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでもみられるところに必ず保存してください。



付属品が同梱されているかお確かめください



保証書について

- 保証書に販売店名と購入日の記入、または納品書や領収書がありませんと万一故障がある場合に保証期間内でも有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

はじめに

もくじ

はじめに

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

接続する

設定する

録画する

(DVD、ビデオ)

録画予約する

(DVD、ビデオ)

再生する

(DVD、CD)

安全にお使いいただくために	5
使用上のお願い	8
ディスクとテープについて	10
操作の前に	16
各部のなまえ	18
接続する	22
・アンテナ線をつなぐ	22
・本機とテレビをつなぐ	24
・ビデオなど（外部入力）との接続	26
・アナログオーディオ機器との接続	27
・デジタル入力端子つきアンプとの接続	27
・ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続	28
設定する	29
・セットアップメニュー画面	29
・ディスプレイメニュー画面	29
時刻を設定する	30
・時計合わせ	30
・自動時刻修正<ジャストクロック>	31
受信チャンネルを設定する	32
・自動チャンネル設定	32
・手動チャンネル設定	34
音声を設定する	36
・録画音声設定	36
・二カ国語音声設定（ビデオモード）	37
・外部入力音声設定	37
録画する	38
・未使用的DVD-RWディスクへの録画設定	38
・未使用的DVD-Rディスクへの録画設定	38
・DVD-RWディスクの再フォーマット	39
テレビ番組の録画	40
・テレビ番組の録画	40
・ワンタッチタイマー録画	42
・オートチャプターをつける	43
ダビングをする	44
・ビデオからDVDへダビングをする	44
・DVDからビデオへダビングをする	45
外部機器からのダビング	46
・外部入力の設定	46
・外部機器からディスクへダビングする	47
・外部機器からテープへダビングする	47
ディスクをファイナライズする	48
・ファイナライズ	48
・自動ファイナライズ	50
・ディスク保護設定	51
録画予約	52
・日時を指定して録画予約する	52
・録画予約の確認、キャンセル、訂正	54
・タイマースタンバイ中や予約録画実行中にビデオまたはDVDを使いたいとき	55
・タイマースタンバイや録画予約中の動作について	56
サテライト予約	60
録画予約のヒント	62
再生	64
・ディスクの再生	64
・ディスクメニューから再生する	68
・タイトルメニューから再生する	69
応用再生	70
・マーカー設定	71
サーチ	72
・タイトル／チャプターサーチ	72
・トラックサーチ	73
・タイムサーチ	73

再生する つづき (DVD、CD)

簡易追っかけ再生	74
・簡易同時録画再生	75
リピート／ランダム／プログラム再生	76
・リピート再生	76
・ランダム再生	77
・プログラム再生	77
設定を変更する	78
・音声（言語）を切り換える	78
・字幕を切り換える	79
・カメラアングルを切り換える	80
・ノイズリダクション／黒レベルを設定する	80
・バーチャルサウンドを設定する	81
・テレビ画面サイズを設定する	81
再生する	82
・JPEGディスクの再生	82
・ピクチャーCDの再生	83
・JPEGファイル形式について	84
・スライドショーの設定	85

編集する (DVD)

ディスク編集について	86
ビデオモードのディスクを編集する	88
・タイトルを消去する	88
・タイトルに名前をつける	90
・チャプターマーカーを設定／消去する	92
VRモードのディスクを編集する（オリジナル）	94
・タイトルを消去する	94
・シーンを消去する	96
・タイトルに名前をつける	97
・チャプターマーカーを設定／消去する	99
・タイトルリストの画面を設定する	101
・タイトル保護設定	102
・タイトル保護解除	103
VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）	104
・タイトルを消去する	104
・プレイリストにタイトルを追加する	105
・プレイリストを全部削除する	106
・いらないシーンを消去する	107
・タイトルに名前をつける	108
・チャプターマーカーを設定／消去する	110
・タイトルリストの画面を設定する	112
・ひとつのタイトルを分割する	113
・ふたつのタイトルを結合する	113

設定をかえる

設定一覧	114
・言語コード一覧表	115
言語の設定	116
表示の設定	118
音声の設定	120
映像の設定	122
視聴制限の設定	124

ビデオ

ビデオ	126
・再生する	126
・早送り・巻戻し	128
・スピードサーチ	128
・スロー再生	129
・静止画再生	129
・テレビ番組の録画	130
・ワンタッチタイマー録画	132
・音声多重放送について	133
・テープの頭出し	134
・テープポジション	135
・30秒スキップ	135
・画面表示ボタンの使いかた	135

その他

故障かな？と思ったときは	136
・エラーリスト一覧表	140
用語の解説	140
さくいん	143
仕様	145
保証とアフターサービス	147

はじめに

接続

設定

録画
録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上アナログテレビ放送用の録画機器で地上デジタルテレビ放送を視聴・録画するには

2011年7月までに地上アナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に完全に移行することが国の法令によって定められています。

本機で地上デジタルテレビ放送を視聴・録画するには、ご使用の録画機器に地上デジタルチューナーや地上デジタルテレビ放送対応のテレビを接続する方法（注1）とケーブルテレビから視聴・録画する方法（注2）があります。

（注1）地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。

（注2）サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ事業者にお問い合わせ下さい。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピー防止機能の働きにより、複製した画面は乱れます。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。
- この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
- DVDロゴは、DVDフォーマットロゴライセンシング株式会社の登録商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

- 本機のプログレッシブ出力（525P/480P）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。
- プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、セットアップメニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にするか、電源がオンの状態で本体の再生ボタンを5秒以上押し、本体表示部の“P.SCAN”を消灯させてください。[➡ 122ページ]

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地元自治体の規制にしたがって処分してください。

安全にお使いいただくために

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

！警告

誤った取り扱いをしたときに、
死亡や重傷などの重大な結果に
結びつく可能性があるもの

！注意

誤った取り扱いをしたときに、
傷害または家屋・家財などの損
害に結びつくもの

■ 図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないで
ください

 絶対に分解・修理は
しないでください

 絶対に触れないで
ください

 絶対に水にぬらさない
でください

 絶対にぬれた手で
触れないでください

 指のケガに注意して
ください

 必ず指示にしたがい、
行なってください

 必ず電源プラグをコンセ
ントから抜いてください

 手をはさまないよう
注意してください

！警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、
電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く



煙がでている、変なにおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!

使用禁止



キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因となります。また、レーザー光が目に当ると、視力障害をおこす原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



不安定な場所には置かない

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

使用禁止

火災や感電の原因となります。



花びんやコップ、植木鉢などを
上に置かない

水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。



水でぬらさない

水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

次ページに続きます。

安全にお使いいただくために つづき

⚠ 警告

異物を入れない
(特にお子様にご注意を)



禁止

トレイ開閉口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

- 引っ張らない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 束ねない
- 加熱しない
- 加工しない
- 重いものをのせない



禁止

コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの心線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、電源コードには触れない



接触禁止

感電の原因となります。

電源は交流100Vを使う



交流100V

交流100V以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。

タコ足配線をしない



禁止

火災の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

⚠ 注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所
- 熱器具の近く
- 閉めきった自動車内など、高温になるところ

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被覆が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。



設置禁止

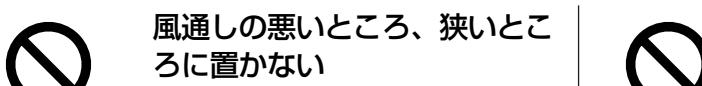
風通しの悪いところ、狭いところに置かない

- 押し入れや本棚などに押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

テレビなどの重いものを上に置かない

- 上にのらない(特にお子様にご注意を)
- トレイの前に物を置かない



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。

⚠ 注意



接続したまま移動させない

禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。
また、ディスクは取り出しておいてください。



トレイ開閉口から手を入れない (とくにお子様にご注意を)

指のケガに注意



手はさみ注意

手がはさまれ、けがの原因となることがあります。万一、手をはさまれたときは、無理に引き抜かず、電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。



年に一度は、内部の清掃を販売店に依頼する

内部清掃

内部にはこりがたまつたまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりを取る

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかりと差し込まれているか点検してください。



ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

禁止

飛び散ってけがの原因となることがあります。



電源プラグを持って抜く

プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う

プラグを抜く

感電の原因となることがあります。



長時間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

プラグを抜く



乾電池はプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる

正しく入れる

間違えると、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。



乾電池は指定以外のものを使わない

- 種類の異なるものを混ぜて使わない
- 新しいものと古いものを混ぜて使わない

指定以外のものを使うと、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。



分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない

禁止



乾電池を充電しない 充電式の電池は使用しない

禁止

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

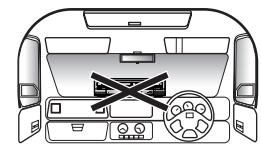
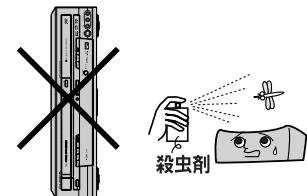
ビデオ

その他

使用上のお願い

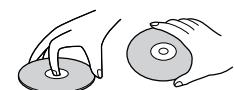
置き場所や取り扱い

- ほかの機器と近づけすぎると、機器がお互いに悪影響を与えることがあります。
- 本機をテレビやビデオデッキと上下に重ねて置くと、映像や音声が乱れたりディスクがでないなどの故障の原因となることがあります。
- 本機の近くで携帯電話やPHSを使用すると、映像や音声にノイズが入ることがありますので、本機からできるだけ離してご使用ください。
- 本機を移動する場合は、ディスクを取り出して行なってください。
- 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたたり、記録が損なわれることがあります。
- タテ置きではご使用にならないでください。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- ご使用にならないときは、ディスクを取り出し電源を切ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、液もれを防ぐため、リモコンの乾電池を取り出しておいてください。
- 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)
- 本機は車載用ではありませんので、お車の中では使用しないでください。
また、自動車内に放置しないでください。
- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、お車についているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



ディスクの取り扱い

- 再生面に触れないようにディスクの端を持ってください。
- 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かない。
- 使用後は、**所定のケースに入れて、保管してください**。ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
- お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。
- ベンジン/レコードクリーナー/静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることができますので、使わないでください。
- 本機で使用できるディスクについては[▶ 10ページ]をご覧ください。
- 新しいディスクを使用する場合は、ディスクの外周や中心の穴にギザギザが残っている場合があります。ギザギザが残っている状態で使用すると誤動作の原因となりますのでボールペンなどでこすり、ギザギザを取り除いてください。



レーザーピックアップについて

- この取扱説明書の該当部分と「故障かな?と思ったときは」をお読みになり、操作を行なってもレコーダーが正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。点検・清掃については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 市販のレンズクリーニングディスクは、レンズを破損する恐れがあるため使用しないでください。

結露（つゆつき）について

- 暖かい部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。これを結露（またはつゆつき）と呼びます。本機に結露が発生した場合は、本機内部のビデオヘッドやピックアップレンズ、ディスクに水滴がつきます。乾燥させないかぎり、本機はご使用になれません。

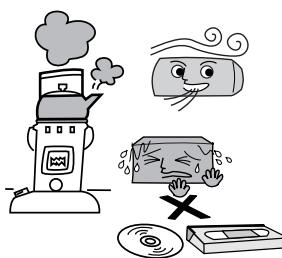
- 結露が発生した場合はビデオテープやディスクを本機に挿入しないでください。
(本機やビデオテープ、ディスクを傷めてしまいます。) 結露が発生しているときに、ビデオテープを本機に挿入された場合、ビデオヘッドにテープが貼り付き、巻きついてしまい、テープや本機を傷めてしまいます。また、ディスクを本機に挿入された場合、ディスク信号が読み取れず、本機が正常に動作しないことがあります。

- 本機はよく乾燥した状態でお使いください。

結露が発生した場合、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源を入れて約1~2時間乾燥するまで放置した上で本機をご使用ください。

- 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

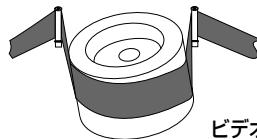
- ・本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- ・急に部屋を暖房したとき
- ・エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- ・湿気の多いところ



結露が発生したときの
テープが巻きついてしまった状態



正常なテープローディング状態



お手入れについて

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。



アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。



ディスクとテープについて

本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下のとおりです。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

	ディスクの種類	録画方式 (フォーマット)	ディスクの 内容	ディスク盤の 大きさ
録画・再生	DVD-RW  高速記録6倍速ディスクまで対応 (ただし、本機での実動作は等倍速 となります) Ver.1.1/1.2 Ver.1.1/1.2(CPRM対応)*1	VRモード ビデオモード	音声+映像 (動画)	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
	DVD-R  高速記録16倍速ディスクまで対応 (ただし、本機での実動作は等倍速 となります) Ver.2.0/2.1 Ver.2.0/2.1(CPRM対応)*1	VRモード ビデオモード	音声+映像 (動画)	12cm盤 片面/両面1層 8cm盤 片面1層 *2
再生のみ	DVDビデオ  	リージョン番号  	ビデオモード	音声+映像 (動画)
	DVD-RAM*3 Ver.2.0 Ver.2.1	VRモード	音声+映像 (動画)	12cm盤 8cm盤
	音楽用CD 	音楽用CD フォーマット	音声	12cm盤 8cm盤
	CD-RW/CD-R    	音楽用CD フォーマット 静止画像 (JPEG)	音声	12cm盤 8cm盤
	ピクチャーカード 	デジタル画像 (JPEG方式)		12cm盤

*1 BSデジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画することができます。(VRモードのみ)

*2 ディスクによっては録画できない場合があります。

*3 カートリッジケースに入ったディスクの場合、ディスクを取り出してから使用してください。
(カートリッジからディスクを取り出せないタイプ「タイプ1」には対応していません。)

- 本機はアダプターなしで使用できます。8cmアダプター(CD用)は使用しないでください。
- 本機はNTSC(日本のテレビ方式)以外の方式で録画されたDVDディスクは再生できません。
- 上記のロゴマークが入ったディスクをご使用ください。規格外ディスクを使用されても、再生の保証や画質・音質の保証は致しかねます。

■リージョン番号(再生可能地域番号)

DVDビデオには、リージョン番号(再生可能地域番号)が設けられています。本機で再生するためにはリージョン番号ALL、2が含まれるDVDディスクでなければなりません。ほかのリージョン番号の記載されたDVDディスクを再生することはできません。



"Kodak Picture CD COMPATIBLE"は、Eastman Kodak Companyの登録商標です。

本機で使用できないディスク

■次のディスクは、録画・再生できません。

- 以下の録画方式（フォーマット）のディスク

CD-G、フォトCD、CD-ROM、CD-I、VCD、CD-TEXT、CD-EXTRA、SVCD、SACD、PD、CDV、CVD、DVD-ROM、DVDオーディオ、DVD+R DL

- 特殊な形のディスク（ハート形や六角形など）
- データが記録されていないディスク
- NTSC方式以外（PALなど）で記録されたディスク
- リージョン番号に「2」または「ALL」が含まれていないディスク
- 音楽CDフォーマットとJPEGデータ以外で記録されたCD-RW/-R
- 音楽と静止画（JPEGファイル）が混在したCD-RW/-R
- MP3が記録されたディスク
- デュアルディスク（CD/DVD）
- DVD-RAM Ver.1.0（2.6（片面）/5.2（両面）GB）

■次のようなディスクは再生できないことがあります。

- 著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入った音楽用CD
- 無許諾のディスク（海賊版のディスク）
- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク
- 記録領域が少ないディスク（直径55ミリ以下）
- 汚れや傷のあるディスク

■次のような原因で再生できないことがあります。

- 本機のレンズに汚れがあるとき
- パソコンを使ってディスクを録画したとき（詳しくはソフトウエアの製造元にご確認ください。）
- ディスクの記録状態/ディスク自体の状態
- 記録に使用したレコーダーの種類

※8cmアダプターは（音楽用CD用）は使わないでください。故障の原因となります。

推奨ディスクについて

本機の性能を十分に発揮するため、次のメーカー製ディスクの使用をおすすめします。

- DVD-R 8倍速 太陽誘電
- DVD-R 8倍速 SONY
- DVD-R 8倍速 三菱化学
- DVD-R 16倍速 SONY
- DVD-R 16倍速 三菱化学
- DVD-RW 2倍速/4倍速 JVC
- DVD-RW 2倍速/4倍速 三菱化学
- 上記推奨メーカー製のディスクであっても、動作を保証するものではありません。
- デジタル放送などの「1回だけ録画可能」の番組を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-R（VRモード）ディスクを使用してください。

■録画できるディスクの種類

本機ではDVD-RWとDVD-Rに録画できます。

ビデオ機器用（「DVD-VIDEO」、「for VIDEO」、「for General」、「録画用」などと表記されている）ディスクをお使いください。

録画できるディスクについて

- DVD-R Ver.2.0/2.1 高速記録16倍速ディスクまで対応しています。ただし、メディアによっては録画やダビング、再生ができない場合がございます。
- DVD-RW Ver.1.1/1.2 高速記録6倍速ディスクまで対応しています。ただし、メディアによっては録画やダビング、再生ができない場合がございます。
- ご不明な点がございましたら、各ディスクメーカーにお問い合わせください。

DVD-RW

- 録画方式を選べます。（VRモード/ビデオモード）

DVD-R

- 録画方式を選べます。（VRモード/ビデオモード）
- ディスクがいっぱいになるか、ファイナライズを行うまで本機で追加録画/編集ができます。（ただし、消去をしても空き容量は増えません。）
- 録画後にファイナライズすると、ほかのDVDプレイヤーで再生できるようになります。（ただし、ファイナライズ後は録画や編集、消去などはできません。）

Point

- 本機が対応していない録画方式（フォーマット）のディスクは再生しないでください。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となることがあります。

DVDビデオの機能/操作制限

- DVDビデオは、制作者の意図により操作や機能が本書の説明と違ったり、一部の操作を禁止している場合があります。
- テレビ画面に赤色の“”が表示された場合、ディスク側、または本機で操作を禁止しています。ディスクの説明書もあわせてご覧ください。
- メニュー画面や操作内容が表示されたときは、表示の内容にしたがって操作してください。

ディスクとテープについて つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

■録画方式について

DVD-RW/-Rディスクに録画するときは、「ビデオモード」か「VRモード」のどちらかの録画モードを選択できます。

VRモード

DVD-RW/-Rの基本的な録画方式で、本機のいろいろな編集機能が楽しめる録画方式です。

- DVD-RWのディスクでは、繰り返し録画・消去ができます。消去することで、録画できる時間も増えます。また、ファイナライズをしたあとでも、追加録画や消去・編集ができます。
- DVD-Rのディスクでは、ディスクに空きがある限り追加録画ができます。消去しても、録画できる時間は増えません。また、ファイナライズをしたあとでの、追加録画や消去・編集はできません。
- 「1回だけ録画可能」の番組を録画できます。(CPRM対応ディスクのみ可能)
- 録画したディスクはDVD-RW/-R (VRモード) 対応DVDプレーヤー/レコーダーでのみ再生ができます。(ファイナライズが必要な場合があります。)
- VRモードで録画されたDVD-RWが再生できるDVDプレーヤー/レコーダーには、 の表示がついています。「1回だけ録画可能」の番組を録画したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。)

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブと互換性のある録画方式です。

- DVD-RWのディスクでは、ファイナライズをするまでは本機でのみ再生、追加録画、編集ができます。(編集機能は制限されます。) また、消去することで、録画できる時間も増えます。
- DVD-Rのディスクでは、ディスクに空きがある限り追加録画ができます。消去しても、録画できる時間は増えません。また、ファイナライズをしたあとでの、追加録画や消去・編集はできません。
- ファイナライズ後は、ほかのDVDプレーヤーで再生できます。(すべてのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)
- 「1回だけ録画可能」の番組は録画できません。
- 二国語放送を録画するときは、主音声／副音声のいずれか選択した音声のみの記録となります。
- DVD-RW/-Rへのビデオモードによる録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによって再生できないことがあります。

■録画モードについて

録画モード

録画できる時間/画質は選択した録画モードによって以下のようにになります。(VRモード/ビデオモード)

録画モード	録画時間*	画質/音質	録画モード	録画時間*	画質/音質
XP	60分	☆☆☆☆☆	EP	360分	☆☆☆
SP	120分	☆☆☆☆☆	SLP	480分	☆☆
LP	240分	☆☆☆☆	SEP	600分	☆

* 4.7GBのディスク使用時。録画時間は目安です。

* 長時間録画モードにすると画質と音質は悪くなります。

* SLPまたはSEPは、本機で長時間録画/再生するためのモードです。他機で再生できない場合があります。

Point

- 本機での時間表示は、実際の録画・再生時間より0.1%程度短く表示されます。(1秒あたり29.9フレームの映像を便宜上30フレームとして計算するため)
- 可変ビットレート方式(VBR)で録画を行うため、映像によって表示の残量時間よりも記録時間が短い場合があります。

■録画の制限について

録画の制限

特定の衛星放送などには録画を制限するコピー制御信号が含まれています。コピー制御信号には次の3種類があり、信号の種類により、録画できない場合があります。

コピー制御信号の種類	内容
制限なしに録画可能	制限なし(個人利用に限ります)
1回だけ録画可能	「CPRM対応」のDVD-RW Ver.1.1/1.2 「CPRM対応」のDVD-R Ver.2.0/2.1 (VRモードのみ)
録画禁止	録画不可(著作権保護のため)

「CPRM」(Content Protection for Recordable Media)とは?

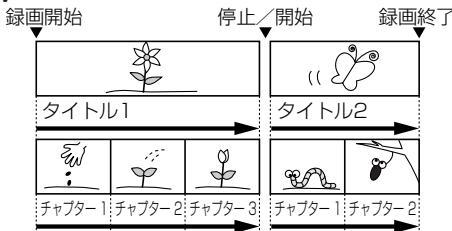
「1回だけ録画可能」の放送番組の録画に対してスクランブル処理をするコピー防止システムです。本機はCPRMに対応しており、1回だけ録画可能の放送番組を録画できますが、それらの録画のコピーは作成できません。録画された番組は、CPRM対応機器で再生することができます。

■ディスクの構成について

DVD-RW/-R・DVDビデオの場合

- DVD-RW/-Rに録画した場合は1回の録画が1タイトルとなり、自動で設定した時間ごとにチャプターが区切られます。(VRモードの場合、好みの場面にチャプターマークを入れられます。)
[→86~87ページ]
- DVDビデオの映画などでは、ふつう1つの映画が1つのタイトルに対応し、複数のチャプターで構成されています。

DVD-RW/-Rの例



録画できない映像について

- 本機は複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、複製を制限する信号が入ったソフトや放送番組は録画できません。
例) •DVDビデオ
 - CS放送のペイパービューなど
- 本機の外部入力端子(L1, L2)につないだ機器の映像にコピーガード(録画禁止のコピー制御信号)が含まれている場合、正しく映らない場合があります。このような機器は、本機を通さず直接テレビに接続してください。
- 録画中の映像に途中から複製禁止信号が入っている場合、録画が一時停止状態になります。複製禁止信号がなくなると再び録画を開始します。

音楽用CDの場合

音楽用CDでは、ディスクをトラックという単位で分けています。(一般的には、1曲が1つのトラックに対応しています。またさらに、トラックがインデックスという単位で分けられている場合もあります。)本機はインデックスの表示、サーチには対応していません。

音楽用CDの例



こんなときは、こんなディスクを(おすすめのディスク)

やりたいこと	DVD-RW (VRモード)	DVD-RW (ビデオモード)	DVD-R (VRモード)	DVD-R (ビデオモード)	備考
・録画したディスクをほかのDVDプレーヤーやパソコンで再生する	○ *1	○	○ *1	○	ファイナライズが必要 [→48ページ]
・本機で録画したディスクを編集して楽しむ	○		○		
・見たあとに、全部消して新しく録画する	○	○			
・「1回だけ録画可能」の番組を録画する	○		○		CPRM対応ディスクのみ可能
・長期保存や、消されて困る映像を録画する				○	

*1 DVD-RW/-R(VRモード)対応DVDプレーヤー/レコーダーでのみ再生可能です。

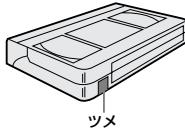
ディスクとテープについて つづき

ビデオカセットテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

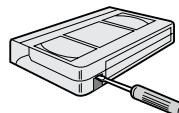
大切な録画テープを誤って消さないように…

誤消去防止用のツメ



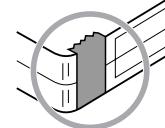
- カセットテープには誤消去防止用のツメがついています。

誤って消さないために…



- ドライバーなどでツメを折ります。(ツメ折れテープは録画できません)

ふたたび録画したいとき…



- セロハンテープを二重に貼りめくれないようにしてください。

テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
 - 落としたり衝撃を与えないでください。
 - ケースに入れて保管してください。

- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

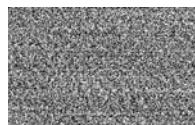
録画時間について…

- 標準：画質優先の場合に使用するモードです。
テープに表示されている時間を録画することができます。
- 3倍：長時間録画の場合に使用するモードです。テープに表示されている時間の3倍の時間を録画することができます。

映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」(乾式)で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。

- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



“ザラザラ”した映像



“ブルー”一色の映像



“ノイズ”が入った映像

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ オートヘッドクリーニング機能について

カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープ(乾式)でヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)

■ ビデオヘッドの点検について

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/部品交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

- 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり(画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープ内容補償・ご注意について

万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなったりした場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

おもな特長

録画予約 [➔ 52~55ページ]

- 1ヶ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。

ワンタッチタイマー録画

[➔ 42~43、132~133ページ]

- 録画する時間を30分単位で最大8時間まで簡単に設定することができます。

30秒スキップ [➔ 70、135ページ]

- 再生中に30秒単位でテレビコマーシャルをスキップすることができます。

ダビング [➔ 44~45ページ]

- DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行なうことができます。

ステレオ音声多重機能 [➔ 133ページ]

- ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。

CATV対応チューナー [➔ 32~33ページ]

- C13ch~C63chまでのフルバンドを受信できます。

ビデオ

頭出し機能 [➔ 134ページ]

- インデックス記録された番組の頭出しを行うことができます。

テープポジション [➔ 135ページ]

- 現在のテープ位置を画面に表示します。

DVD

簡易追っかけ再生 [➔ 74ページ]

- 録画中の番組を、録画を続けながら番組の冒頭から見ることができます。

簡易同時録画再生 [➔ 75ページ]

- 録画中にすでに録画してある番組を見ることができます。

ログレッショブ [➔ 25ページ]

- 接続したテレビがログレッショブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレーススキャン方式より、ちらつきの少ない高密度の映像を楽しむことができます。

ドルビーデジタルサラウンド [➔ 28ページ]

- ドルビーラボラトリーズが開発した音声圧縮方式で5.1chサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。

DTS(デジタルシアターシステム) [➔ 28ページ]

- デジタルシアターシステム社が開発した臨場感あふれる5.1chサラウンドシステムを楽しむことができます。

プログラム再生(音楽用CD) [➔ 77ページ]

- 本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。

ランダム再生(音楽用CD、JPEG) [➔ 77ページ]

- 本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

早見早聞/遅見遅聞再生(再生速度を微調整する)

[➔ 70ページ]

- 0.8倍速/1.3倍速再生時でも聞き取りやすい音声を出力する機能です。

DVDメニュー言語切り換え [➔ 116~117ページ]

- DVDディスクに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。

スクリーンセーバー機能

- 停止状態で約5分間の無操作で、スクリーンセーバーが起動します。

希望する言語で字幕を表示 [➔ 116~117ページ]

- 希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。

カメラアングルの選択 [➔ 80ページ]

- 異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。

音声言語とサウンドモードの選択

[➔ 120~121ページ]

- 複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。

視聴制限設定 [➔ 124~125ページ]

- 視聴レベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を制限することができます。

JPEG再生 [➔ 82~83ページ]

- CD-RW/-Rに記録されたJPEGファイルを再生することができます。

バーチャルサラウンド [➔ 81ページ]

- バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。

VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)

ディスクの録画/再生 [➔ 38ページ]

- DVD-RW/-RディスクのVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)で録画、再生ができます。

画面表示 [➔ 29ページ]

- 各時点で行なっている操作情報を、テレビ画面上に表示します。

サーチ [➔ 72~73ページ]

- チャプターサーチ： 指定したチャプターをサーチすることができます。
- タイトルサーチ： 指定したタイトルをサーチすることができます。
- タイムサーチ： 指定した時間をサーチすることができます。
- トラックサーチ： 指定したトラックをサーチすることができます。
- マーカーサーチ： 指定した箇所をすばやく頭出しがすることができます。

リピート [➔ 76ページ]

- チャプター、タイトル、トラック： 再生中のディスクのチャプター、タイトル、トラックを繰り返して再生することができます。
- ディスク(DVD-RW/-R(VRモード)、音楽用CD、JPEG)： 再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。
- A-B (DVDディスク、音楽用CD)： ユーザーが指定したAからBまでの部分を繰り返して再生することができます。
- グループ： 同じフォルダ内に有るJPEGファイルを繰り返して再生することができます。

ズーム再生 [➔ 71ページ]

- 1.2倍、1.5倍または2倍に拡大した画面を表示することができます。

つづき再生(リジューム機能) [➔ 67ページ]

- 再生をストップした位置から再生することができます。

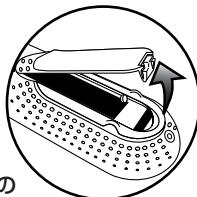
黒レベル設定 [➔ 80~81ページ]

- 暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくなります。

操作の前に

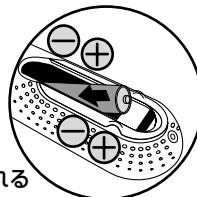
リモコン電池の入れかた

1



リモコン裏側の
フタをはずす

2



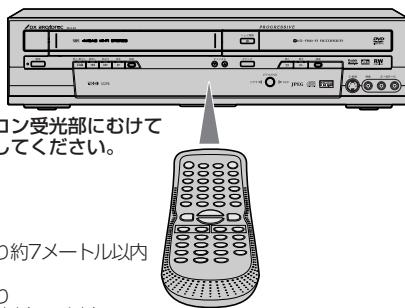
乾電池（単3形）を入れる
●(+)(-)を確かめる
●(-)側を先に入れる

3



フタをつける

リモコンの操作方法



リモコン受光部にむけて
操作してください。

受信許容範囲

距離

本体正面より約7メートル以内

角度

本体正面より

左右約30度以内5m以内、

上約15度以内5m以内、下約30度以内3m以内

Point

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と一緒に新しい乾電池を一緒に入れないでください。

「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。

アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

この取扱説明書の見かた

本文見出し下部や注意書き部分に下記のアイコンが記されています。それぞれの意味は次の通りです。



DVD-RWディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。



DVD-RWディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。



DVD-Rディスク（ビデオモード）で楽しめる機能を表します。



DVD-Rディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。



DVDビデオディスクで楽しめる機能を表します。



音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。



JPEGが記録されたCD-RW/-Rで楽しめる機能を表します。



VHSビデオテープで楽しめる機能を表します。VHSマークのついているVHSビデオテープをお使いください。

この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行なっています。

ドルビーデジタルレコーディングによって、記録型DVD上に高品質のビデオとステレオ音声を記録することができるようになります。

この技術をPCM記録の代わりに用いることで、記録容量を節約することが可能となり、より高い解像度（ビットレート）の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。

ドルビーデジタルレコーディングを用いて作成したDVDは全てのDVDプレーヤーで再生することが可能です。

注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

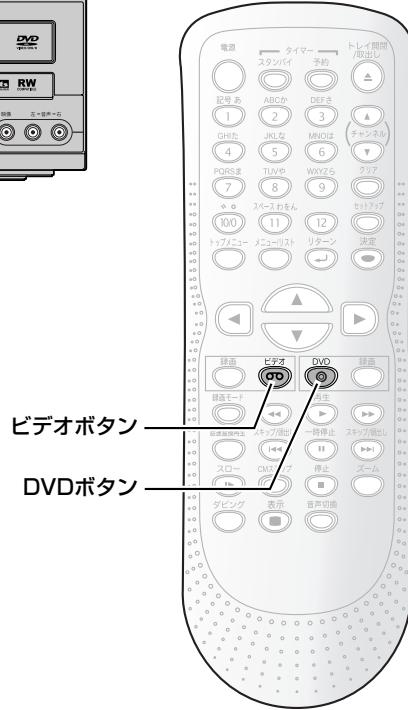
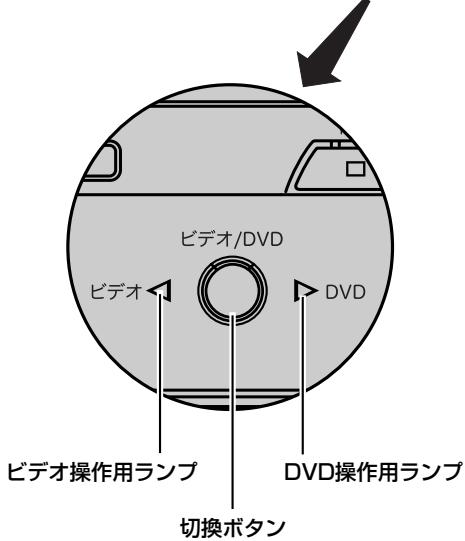
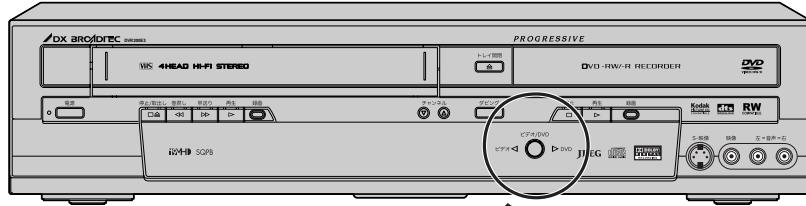
設定変更

ビデオ

その他

ビデオとDVDの操作切り換えについて

本機はビデオデッキとDVDレコーダーの一体型です。
操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。
電源を入れ、以下の操作を行なってから、各操作を行なってください。



ビデオ操作時

■リモコンの^{ビデオ}を押します。

本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

*本体の^{ビデオ/DVD}は映像切り替えのみを行います。
続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、
リモコンの^{ビデオ}を押してください。

DVD操作時

■リモコンの^{DVD}を押します。

本体のDVD操作用ランプが点灯します。

*本体の^{ビデオ/DVD}は映像切り替えのみを行います。
続いてリモコンでDVD操作を行うときは、
リモコンの^{DVD}を押してください。

Point

- [DVD録画] ボタンを押すと本体およびリモコンはDVDモードに、[ビデオ録画] ボタンを押すとビデオモードに切り換わります。
- タイマースタンバイまたはサテライト予約スタンバイ側へは切り換えることができません。(テレビ画面に赤または白の[○]が表示されます。) また、DVD、ビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に電源ボタンを押して本機の電源を入れた場合、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。詳しくは55ページを参照してください。

禁止アイコンについて

- テレビ画面に赤色の[○]が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。
- テレビ画面に白色の[○]が表示された場合は、本機がビデオの操作を禁止しています。

各部のなまえ

リモコン

[] 内の番号は、本文で説明しているおもなページです。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

スタンバイボタン

[53ページ]

録画予約のスタンバイを実行、解除します。

電源ボタン

電源の「入」、「切」に使用します。

数字ボタン（0～12）

[40、90、108、130ページ]

DVD：チャンネル選択や数字、
文字入力をします。

ビデオ：チャンネル選択します。

トップメニュー ボタン

[65ページ]

DVD：タイトルリスト/ディスク
メニューを表示します。

メニュー/リストボタン

[68ページ]

DVD：DVDビデオ再生中に、
ディスクメニューを表
示します。

カーソルボタン

項目の選択をします。

ビデオボタン

[44、126ページ]

ビデオ：ビデオ操作に切り換えます。
また、映像/音声出力を
ビデオに切り換えます。

ビデオ録画ボタン

[46、130ページ]

ビデオ：ビデオに録画します。また、
本機とリモコンがビデオ
操作に切り換わります。

録画モードボタン

[40、130ページ]

録画モードを選択します。

話速変換再生ボタン

[70ページ]

DVD：早見早聞/遅見遅聞再生をします。

スロー▶ボタン

[129ページ]

ビデオ：スロー再生をします。

ダビングボタン

[44ページ]

ダビング時に使用します。

CMスキップボタン

[70、135ページ]

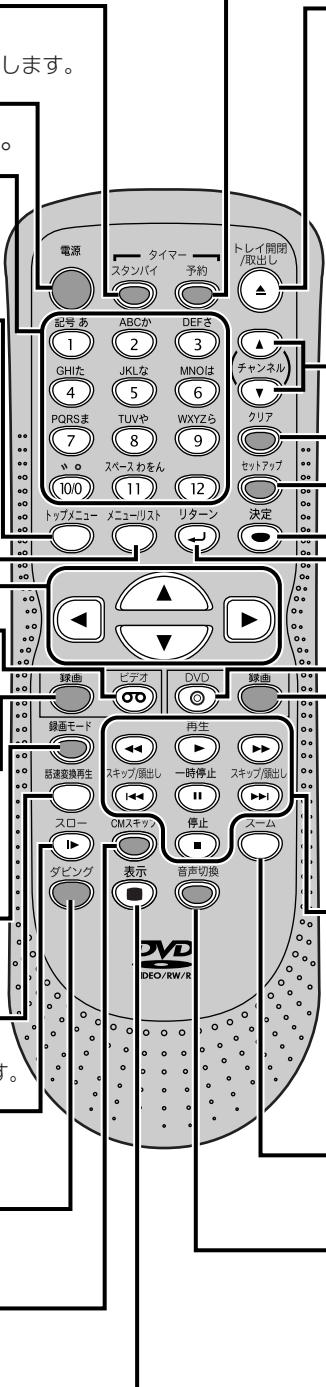
再生中に30秒スキップします。

表示ボタン

[72、135ページ]

DVD：ディスプレイメニューを表示します。

ビデオ：テープポジション/カウンター/
時刻チャンネル/音声モードを表示します。



予約ボタン

[52ページ]

録画予約を設定します。

トレイ開閉/取出し▲ボタン

[40、126ページ]

DVD：ディスクトレイを開閉します。
ビデオ：テープの取り出します。

チャンネル▲/▼ボタン

[32、130ページ]

DVD：チャンネルを変更します。

ビデオ：チャンネルの変更とトラッキング調整に
使用します。

クリアボタン

[34ページ]

DVD：設定を取り消します。
ビデオ：テープのカウンター表示を
リセットします。

セットアップボタン

[29ページ]

セットアップメニューを表示
します。

決定ボタン

項目の決定/実行をします。

リターンボタン

[32ページ]

ひとつ前の設定画面に戻ります。

DVDボタン

[45ページ]

DVD：DVD操作に切り換えます。また、映像/
音声出力をDVDに切り換えます。

DVD録画ボタン

[40ページ]

DVD：DVDに録画します。また、本機と
リモコンがDVD操作に切り換わります。

スキップ/頭出し (コマ送り) ◀◀/▶▶ボタン

一時停止■ボタン、再生▶ボタン

停止■ボタン、 早戻し/早送り(逆スロー/スロー)

◀◀/▶▶ボタン

再生や停止など本機の基本操作に使用します。

ズームボタン

[71ページ]

DVD：ズーム再生をします。

音声切換ボタン

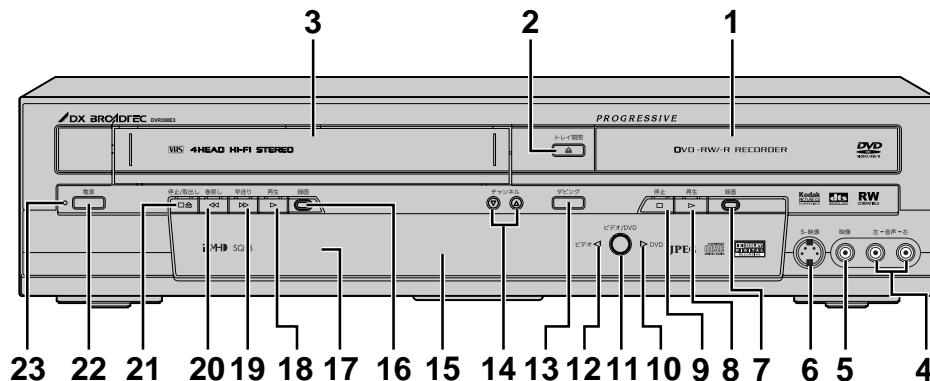
[78、133ページ]

二重音声放送の受信時に主音声/
副音声/主：副を切り替えます。

DVD：ディスク再生中に音声メニューを
表示します。

ビデオ：Hi-Fi録画されたテープ再生時に
ステレオ/右音声/左音声/モノラル音声を
切り替えます。

前面



- 1 ディスクトレイ (DVD) [40ページ]
ディスクトレイが出ている状態でディスクをセットします。
- 2 トレイ開/閉ボタン (DVD) [40ページ]
ディスクトレイを開閉します。
- 3 カセットドア (ビデオ) [126ページ]
テープをセットします。
- 4 音声入力 (L2) (DVD/ビデオ) 端子
外部機器との接続に使用します。
- 5 映像入力 (L2) (DVD/ビデオ) 端子
外部機器との接続に使用します。
- 6 S映像入力 (L2) (DVD/ビデオ) 端子
S端子つき外部機器との接続に使用します。
- 7 録画ボタン (DVD) [42~43ページ]
ディスクの録画を開始します。繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。
- 8 再生ボタン (DVD) [64ページ]
ディスクの再生を開始します。
- 9 停止ボタン (DVD) [41ページ]
ディスクの再生／録画を止めます。
- 10 DVD操作用ランプ [17ページ]
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。
- 11 切換ボタン (DVD/ビデオ) [17ページ]
DVD/ビデオの映像切り換えを行います。

- 12 ビデオ操作用ランプ [17ページ]
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。
- 13 ダビングボタン (DVD/ビデオ) [44~45ページ]
DVDディスクからテープ(テープからDVDディスク)へのダビングを行います。どちらへダビングするかは、セットアップメニューで設定します。
- 14 チャンネル/外部入力ボタン (DVD/ビデオ)
チャンネルを変更します。
- 15 表示管 (DVD/ビデオ)
- 16 録画ボタン (ビデオ) [132~133ページ]
テープの録画を開始します。繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。
- 17 リモコン受光部 (DVD/ビデオ)
- 18 再生ボタン (ビデオ) [126ページ]
テープの再生を開始します。
- 19 早送りボタン (ビデオ) [128ページ]
ビデオの早送りやスピードサーチをします。
- 20 卷戻しボタン (ビデオ) [128ページ]
ビデオの巻戻しやスピードサーチをします。
- 21 停止/取出しボタン (ビデオ) [126ページ]
ビデオの再生／録画を止めます。ビデオの停止中に押すと、テープの取り出しをします。
- 22 電源ボタン (DVD/ビデオ)
電源の「入」、「切」に使用します。
- 23 電源ランプ (赤)
電源が入っているときに点灯します。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

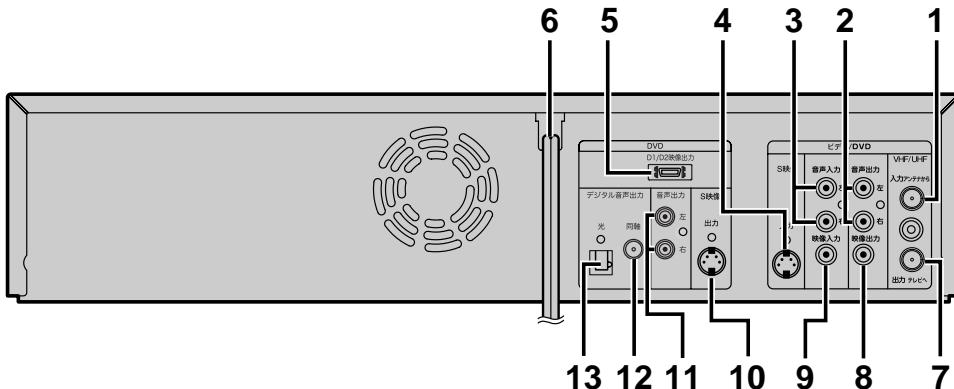
ビデオ

その他

次ページに続きます。

各部のなまえ つづき

後面



- 1 VHF/UHFアンテナ入力端子
(DVD/ビデオ) [22ページ]
アンテナ線を接続します。
- 2 ビデオ/DVD音声出力端子
(DVD/ビデオ) [24、27ページ]
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。
- 3 音声入力 (L1) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。
- 4 S映像入力 (L1) 端子 (DVD/ビデオ)
S端子つき外部機器との接続に使用します。
- 5 D1/D2映像出力端子 (DVDのみ) [25ページ]
D端子つきテレビと接続します。
- 6 電源コード (DVD/ビデオ)
プラグをAC100Vのコンセントに差し込みます。
- 7 VHF/UHFアンテナ出力端子
(DVD/ビデオ) [22~23ページ]
付属の同軸ケーブルを接続します。

- 8 映像出力端子 (DVD/ビデオ) [24ページ]
テレビと接続します。
- 9 映像入力 (L1) 端子 (DVD/ビデオ)
外部機器との接続に使用します。
- 10 S映像出力端子 (DVDのみ) [24ページ]
S端子つきテレビと接続します。
- 11 DVD音声出力端子 (DVDのみ) [24ページ]
アナログオーディオ機器やテレビを接続します。
- 12 同軸デジタル音声出力端子
(DVDのみ) [27~28ページ]
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。
- 13 光デジタル音声出力端子
(DVDのみ) [27~28ページ]
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

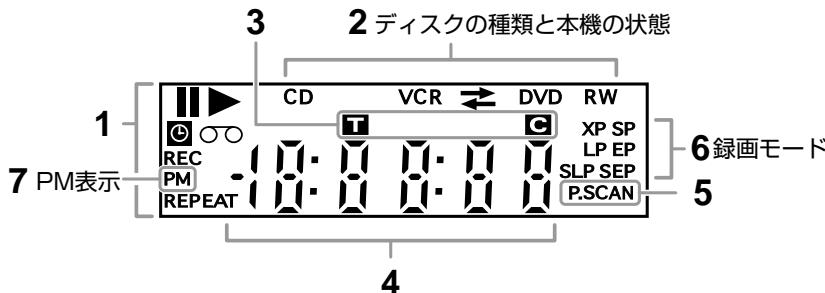
編集

設定変更

ビデオ

その他

表示管について



1. 本機の状態

- II** : ディスクまたはテープの再生が一時停止・コマ送り・スロー再生・逆スロー再生のときに点灯
- >** : ディスクまたはテープを再生・早送り再生・早戻し再生・スロー再生・逆スロー再生しているときに点灯
- (○)** : 録画予約/サテライト予約スタンバイ中、または録画予約/ワンタッチタイマー録画/サテライト予約動作中に点灯
録画予約終了後に点滅
- REC** : 録画中に点灯
一時停止しているときに点滅
- REPEAT** : リピート再生中に点灯
- : 本機にテープを挿入しているときに点灯

2. ディスクの種類と本機の状態

- CD** : 電源が入った状態で、本機に音楽用CDディスクまたはJPEGディスクを挿入しているときに点灯

DVD :

電源が入った状態で、本機にDVDディスクを挿入しているとき、またDVDが録画予約スタンバイ中/録画予約動作中に点灯
DVDの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅

DVD R :

電源が入った状態で、本機にDVD-Rディスクを挿入しているときに点灯

DVD RW :

電源が入った状態で、本機にDVD-RWディスクを挿入しているときに点灯

VCR :

ビデオが録画予約スタンバイ中、または録画予約動作中に点灯
ビデオの録画予約ができない状態で予約スタンバイにしたときに点滅

VCR → DVD :

テープからDVDディスクへのダビング中に点灯

VCR ← DVD :

DVDディスクからテープへのダビング中に点灯

3. タイトル/トラック/チャプターマーク

- T** : タイトル/トラック番号表示中に点灯
- C** : チャプター番号表示中に点灯

4. 共通表示管(以下を表示します)

- 再生時間
- タイトル/チャプター/トラック番号
- 録画時間
- 時計
- チャンネル番号
- ワンタッチタイマー録画の残り時間
- テープカウンター

- 5. **P.SCAN** : プログレッシブ出力が「入」のときに点灯

6. 録画モード

- DVDモード** : 録画モードを表示
- ビデオモード** : 録画および停止中はテープの録画モードを表示
再生中は、テープを記録したときの録画モードを表示

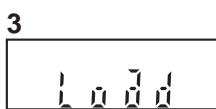
7. PM表示

- 時計表示が午後のときに点灯

■ディスプレイ表示について



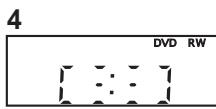
ディスクトレイが開いているときに表示します。



ディスクを読み込んでいるときに表示します。



ディスクトレイが閉じているときに表示します。



ディスクにデータを書き込んでいるときに表示します。

アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。

同軸ケーブルをU/V分波器(別売品)に取り付けるには加工が必要です。

壁にアンテナ端子がある場合は、同軸ケーブル(別売品)を使用してアンテナ端子と本機を接続します。また同軸ケーブル(付属品)を使用し本機とテレビを接続してください。

接続に使う部品(必要に応じて市販品または付属品、別売品をお使いください)



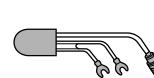
同軸ケーブル(付属品)



同軸ケーブル(別売品)



U/V混合器(別売品)

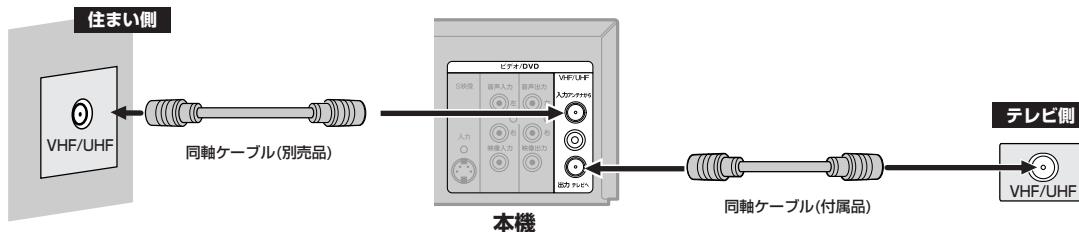


U/V分波器(別売品)

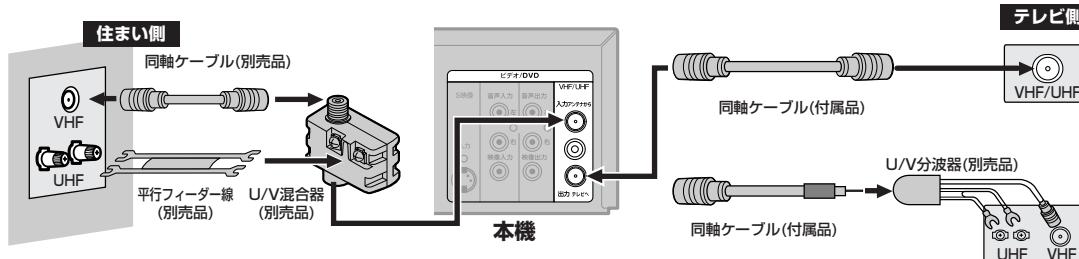


変換器付プラグ(別売品)

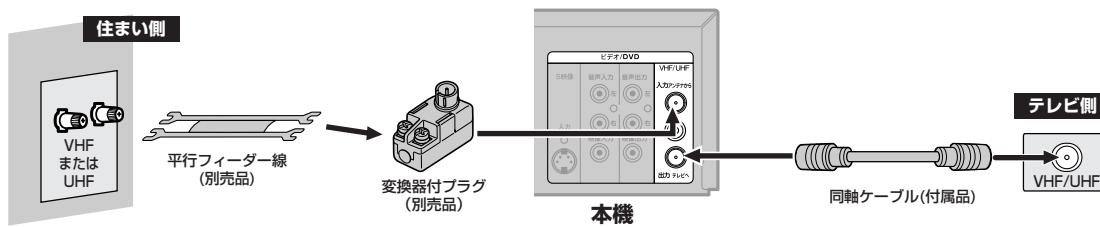
住まい側にVHF/UHF混合アンテナ端子がついている場合



住まい側にVHFとUHFアンテナ端子の両方がついている場合

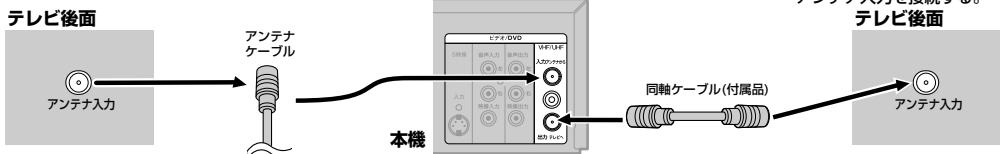


住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子がついている場合



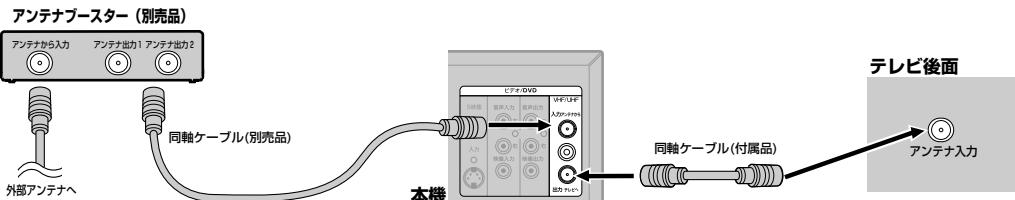
現在お使いのテレビに本機を接続する場合

- ① テレビのアンテナ入力に接続して
いる、アンテナケーブルをはずす。

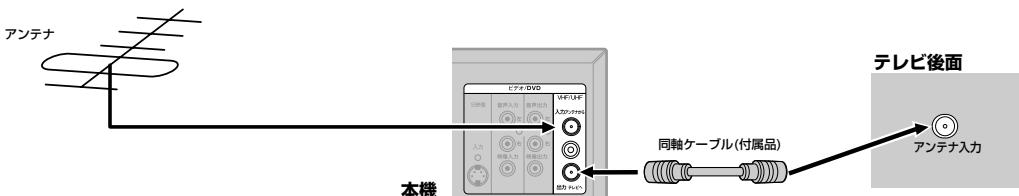


- ②はずしたアンテナケーブルを、本機の「入力アンテナから」へ接続する。
- ③付属の同軸ケーブルを使い、本機の「出力テレビへ」出力とテレビのアンテナ入力を接続する。

現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



お使いのテレビに本機を接続する略図



Point

アンテナ接続について…

- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、変換器付プラグ(別売品)やU/V混合器(別売品)が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（別売品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

接続する つづき

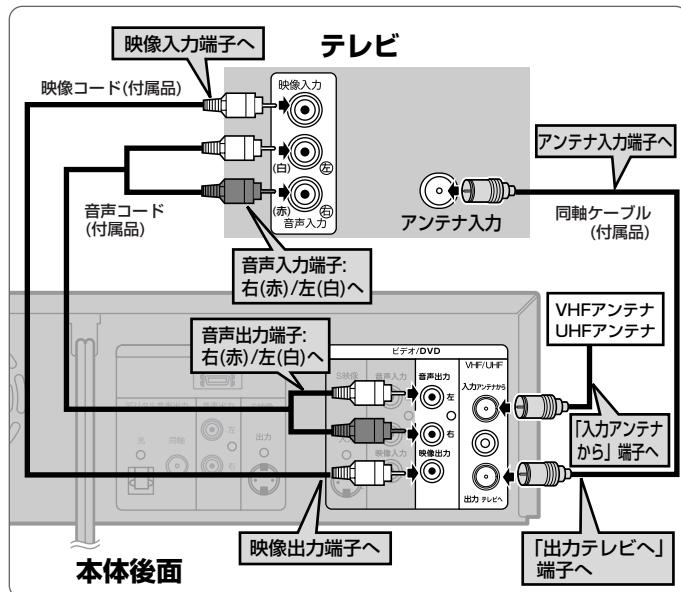
本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に

- 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行なってください。
- 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）

本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を本機が接続されている入力に切り換えてください。



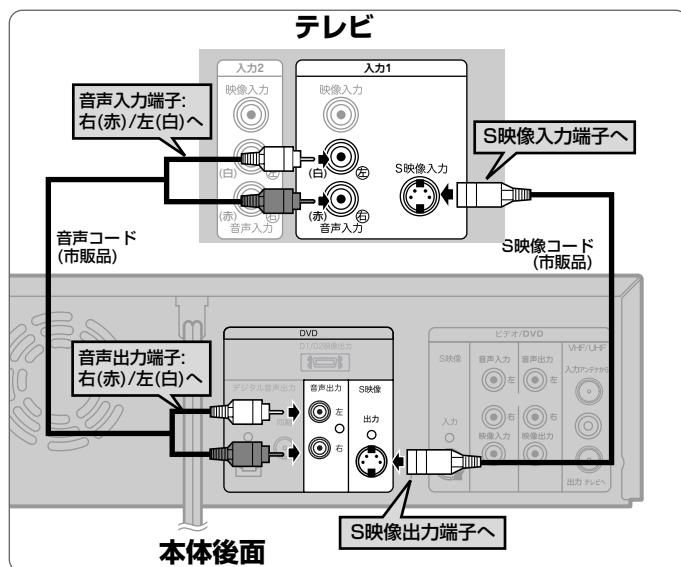
Point

- ・テレビ側に映像/音声入力端子が装備されていない場合は、本機と接続できません。
- ・ワイドテレビ(16:9)に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。
[→ 81ページ]
- ・モノラルテレビと接続する場合、音声出力端子左(白)を接続してください。

入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、基本接続をしたうえで、S映像接続またはD端子接続をすると、より鮮明なDVD映像をお楽しみいただけます。

S映像入力端子つきテレビに本機を接続する場合（DVD出力のみ）

黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。

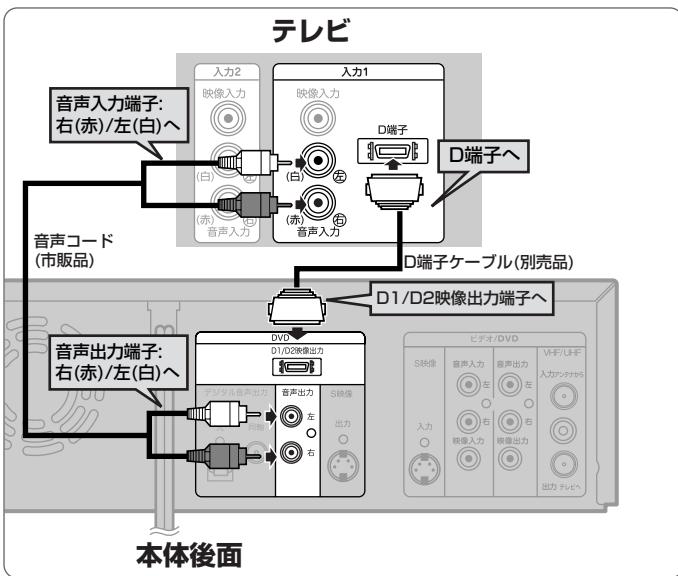


Point

- ・本接続はDVD専用出力です。ビデオをご覧になる場合は、上記「映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）」をご覧ください。

D端子つきテレビに本機を接続する場合

黄色の映像コードで接続する代わりに別売品のD端子ケーブルを使用して接続します。



本体背面

※接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機のプログレッシブ出力を「入」にしてください。

プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機のプログレッシブ出力を必ず「切」にしてください。

(セットアップメニューでプログレッシブ出力の設定を「切」にし、本体表示管の「P.SCAN」を消灯させてください。)
[→ 122~123ページ]

Point

- ・テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、C_B/P_B、C_R/P_Rのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。
- ・本機はハイビジョン対応のコンポーネント（Y、P_B、P_R）映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。（映像は映りません。）
- ・本接続はDVD専用出力です。ビデオをご覧になる場合は、「映像/音声入力端子つきテレビに本機を接続する場合（基本接続）」[→ 24ページ]をご覧ください。

プログレッシブ出力の設定（お買い上げ時は「切」）

- 接続するテレビに合わせてプログレッシブ出力を正しく設定してください。

プログレッシブスキャン方式（525p/480p）対応テレビに本機のD端子を使って接続している場合のみ、セットアップメニューでプログレッシブ出力の設定を「入」にしてください。[→ 122~123ページ] このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。

プログレッシブスキャン方式に対応していないテレビに本機のD端子を使って接続している場合は、プログレッシブ出力の設定を「切」にしてください。（D端子を使わずに接続している場合は、プログレッシブ出力の設定は「入／切」のどちらになっていてもご使用いただけます。）

- ・テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

プログレッシブスキャン方式とは

- プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

コンポーネント映像入力端子（D端子）とは

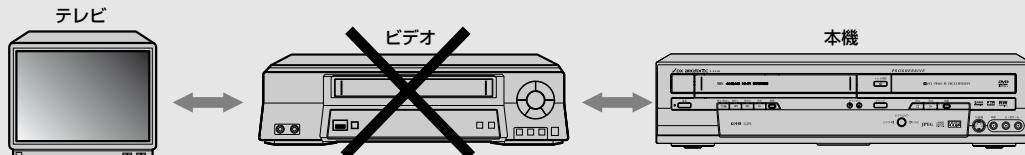
- コンポーネント映像入力端子（D端子）を備えたテレビやモニターとD端子ケーブル（別売品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D端子ケーブル（別売品）を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。

コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。

詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

Point

- ・本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続したり、録画したディスクやテープを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。



はじめる

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

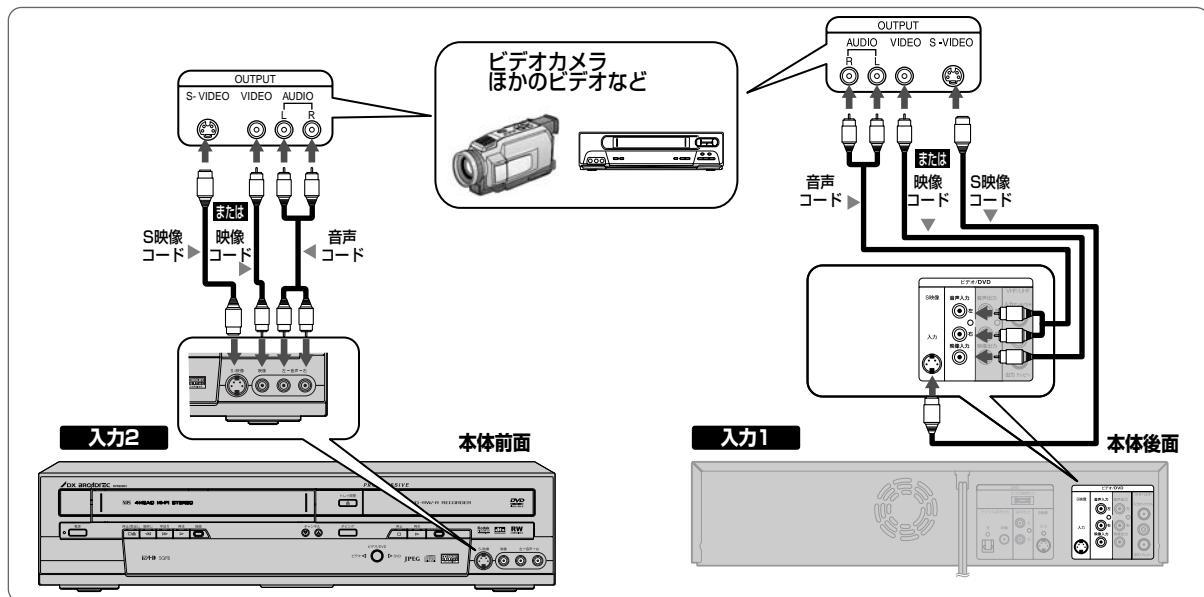
ビデオ

その他

接続する つづき

ビデオなど（外部入力）との接続

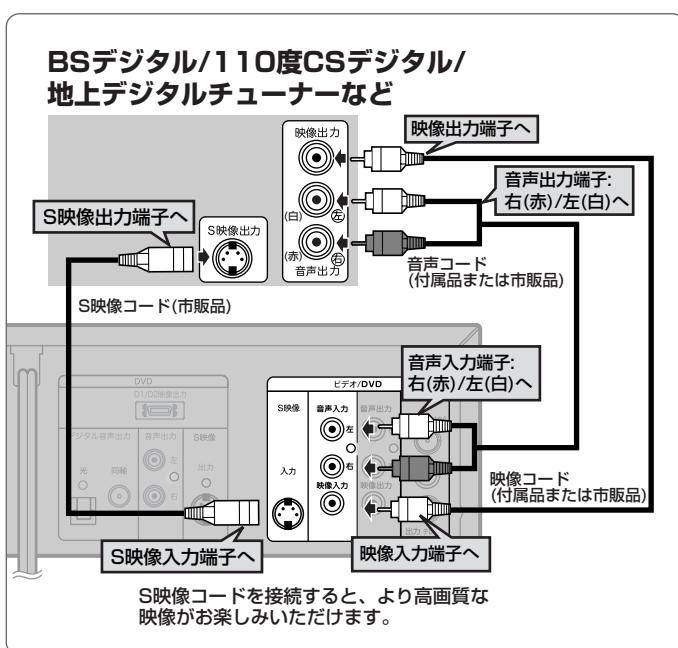
外部機器を本機外部入力端子L2（前面）またはL1（後面）へ適切に接続してください。



● 外部入力の設定については46ページを参照してください。

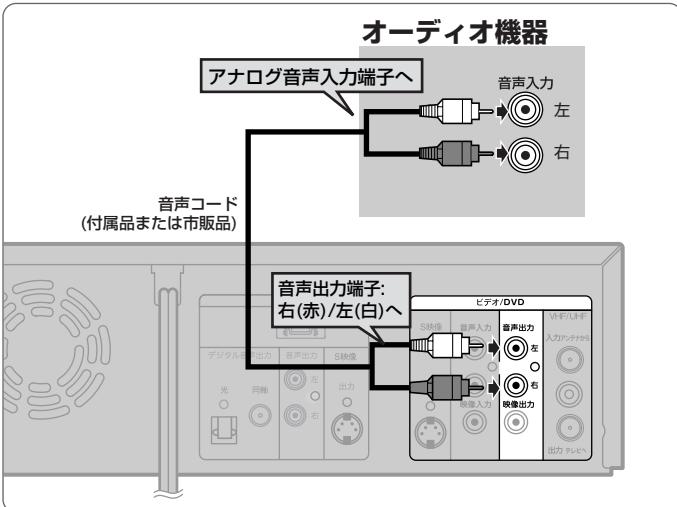
BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーに本機を接続する場合

黄色の映像コードまたは市販のS映像コードを使用して接続します。



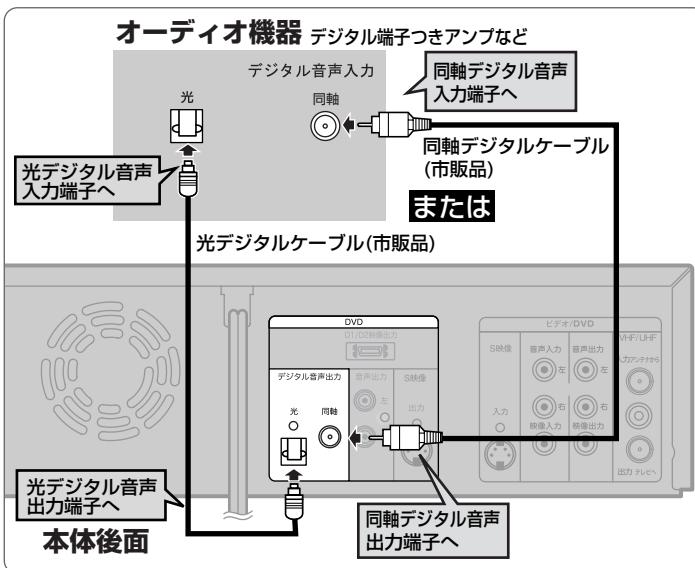
アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ機器との接続には、音声コード（付属品または市販品）をご利用ください。



デジタル入力端子つきアンプとの接続

デジタル入力端子つきアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直徑が15cm以上になるように巻いてください。
- ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
- 長さは3m以下のものを使用してください。
- プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

Point

- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にセットしてください。（お買い上げ時は「Dolby Digital」は[ストリーム]、DTSは[切]）正しくない設定でDVDディスクを再生すると、音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[→ 120~121ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDテッキやDATテッキでデジタル録音することはできません。

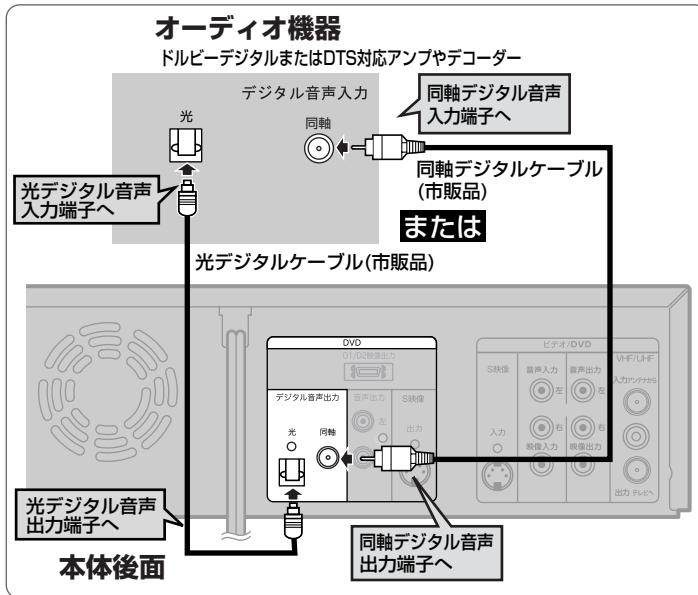


次ページに続きます。

接続する つづき

ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーとの接続

ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドフォーマットのDVDディスクを再生するときは、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンドサウンド音声をお楽しみいただけます。このオーディオ接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。



Point

- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[ストリーム]にしてください。[→ 120~121ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[DTS]を[入]にしてください。[→ 120~121ページ]
- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、デジタル出力の[Dolby Digital]を[PCM]に、[DTS]を[切]にしてください。(お買い上げ時は[Dolby Digital]は[ストリーム]、[DTS]は[切]) 正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がゆがみスピーカーが壊れることがあります。[→ 120~121ページ]

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

セットアップメニューとディスプレイメニュー画面について

本機をお買い上げいただいた時に最初に電源を入れたときに、画面にチャンネル設定を選ぶ画面が
出ます。そのまま決定を押すと自動チャンネル設定が行われます。[➡ 32~33ページ]

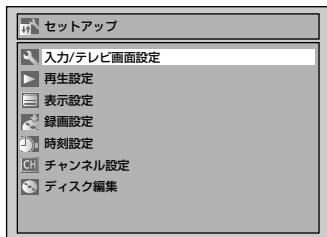
この設定を行うことで、CH設定が自動的に行われます。その後、時計合わせ画面が出ますので
入力してください。もし、上記の途中でリターンを押して解除した場合は、設定が終了しませんので
個別に設定してください。

セットアップメニュー画面

本機の操作は、以下のセットアップ画面から行います。画面表示で本機の主な機能の設定やディスクの編集、
CD再生メニューの選択などを変更することができます。また、ディスクの状態を確認するためにディスク情報
を見ることができます。

■セットアップ画面について

セッタップを押し、「セットアップ」画面を表示します。



で各メニュー内の項目へ移動し、
でそれぞれのメニューを表示します。

■ディスク編集/CD再生メニュー画面について

DVD-RW/-Rディスクの場合は、セットアップメニューの最下段に「ディスク編集」と表示され、ディスク編集ができます。(ビデオモードのディスクとVRモードのディスクで「ディスク編集」画面で表示される項目は変わります。)

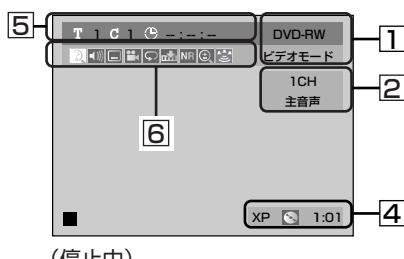
音楽用CDの場合、最下段に「CD再生」と表示され、ランダム再生やプログラム再生ができます。

DVDビデオディスク(市販品)の場合は「ディスク編集」は選択できません。また、ファイナライズされたDVD-Rディスクでも「ディスク編集」は選択できません。

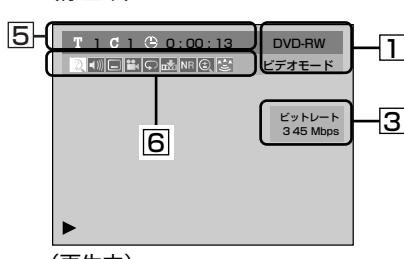
ディスプレイメニュー画面

表示を押すとディスクに関する情報と設定可能なアイコンがテレビ画面に表示されます。
(ディスクが入っていない場合は、表示を押してもディスプレイメニュー画面は表示されません)

〈表示例〉



- ① ディスクの種類と録画方式を表示します。
 - ② 停止時は現在のチャンネル番号や受信している音声などを表示します。
 - ③ 再生時には再生画像のビットレートを表示します。
 - ④ 録画モードとディスクの残量時間を表示します。
 - ⑤ タイトル番号、チャプター番号、ディスク再生の経過時間を表示します。
 - ⑥ 各アイコンの意味 :
- | | |
|--|-------------------------|
| | : サーチ |
| | : 音声 |
| | : 字幕 |
| | : アングル(VRモードでは表示されません。) |
| | : 繰り返し |
| | : マーカー |
| | : ノイズリダクション/黒レベル |
| | : ズーム |
| | : バーチャルサラウンド |



(再生中)

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

時刻を設定する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

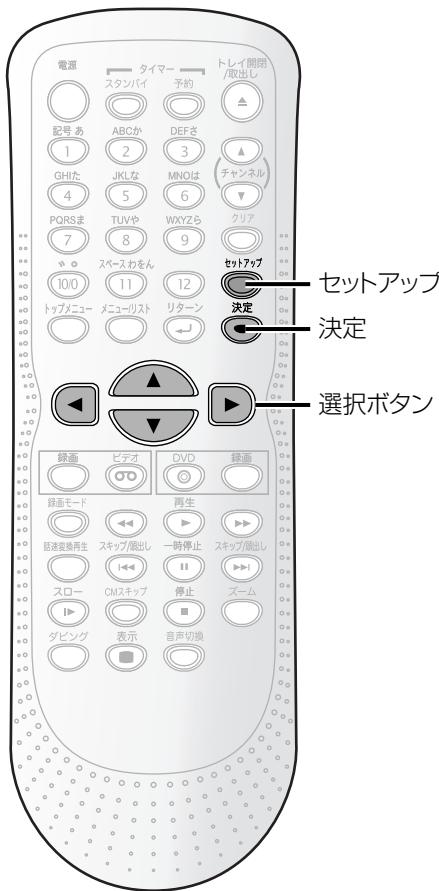
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



時計合わせ

録画予約をする前に時計合わせをしてください。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「時刻設定」を選び、
 を押す

「時刻設定」画面が表示されます。



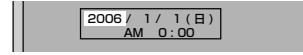
3 で「時計合わせ」を選び、
 を押す

「時計合わせ」画面が表示されます。



4 を押す

カーソルが「年」に移動します。



5 で年を合わせ を押す

- ・ でほかの設定項目へ移動します。
- ・ 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。
- ・ 同様の操作で時刻を入力します。時はAMまたはPMを選んだあと、0~11時にします。



6 を押す

「時刻設定」画面に戻ります。

7 を押す

通常画面に戻ります。

自動時刻修正<ジャストクロック>

自動時刻修正（ジャストクロック）とはNHK教育テレビの時報に合わせて、時刻を自動修正する機能です。午後0時/7時に本機の電源が切れているとき、その時刻の前後5分間にNHK教育テレビの「ポップポップポン」（音楽なし）の時報が鳴った場合だけ、時刻を自動修正します。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

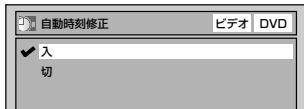
2 ハンズルで「時刻設定」を選び、決定 を押す

「時刻設定」画面が表示されます。



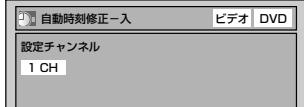
3 ハンズルで「自動時刻修正」を選び、決定 を押す

「自動時刻修正」設定画面が表示されます。



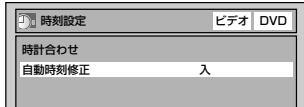
4 ハンズルで「入」を選び、決定 を押す

「設定チャンネル」画面が表示されます。



5 ハンズルでNHK教育テレビのチャンネルを選び、決定 を押す

「時刻設定」画面が表示され、設定が有効になります。



6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 表示を早く切り換えるときは、カーソルボタンを押し続けてください。
- 次のようなときは、自動時刻修正機能は動作しません。
 - 「ポップポン」以外の時報が鳴ったときや音楽入りの時報が鳴ったとき、時報が鳴らなかつたとき。（NHK教育テレビの時報は曜日や時間によって時報のタイプが変わりますので、自動時刻修正機能が動作しないことがあります。また、高校野球シーズンや番組改編時期はNHKの都合で、通常とは時報のタイプが変わることがあります。）
 - 自動時刻修正チャンネルを、NHK教育テレビを受信しているチャンネルに合わせていないとき。
 - 実際の時刻と本機の時刻が5分以上ずれているとき。
 - 午後0時/7時に本機を使用している（本機の電源が入っている）とき。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。
- 30秒以上の停電があった場合や、30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定および手動チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 本機には2005年～2055年まで設定可能なカレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2006年1月1日から表示されます。）
- 時刻設定をしていない状態で録画予約またはサテライト予約を選択すると、自動的に「時計合わせ」画面が表示されます。
- 自動時刻修正が働いているときに動作音がしますが、故障ではありません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

受信チャンネルを設定する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

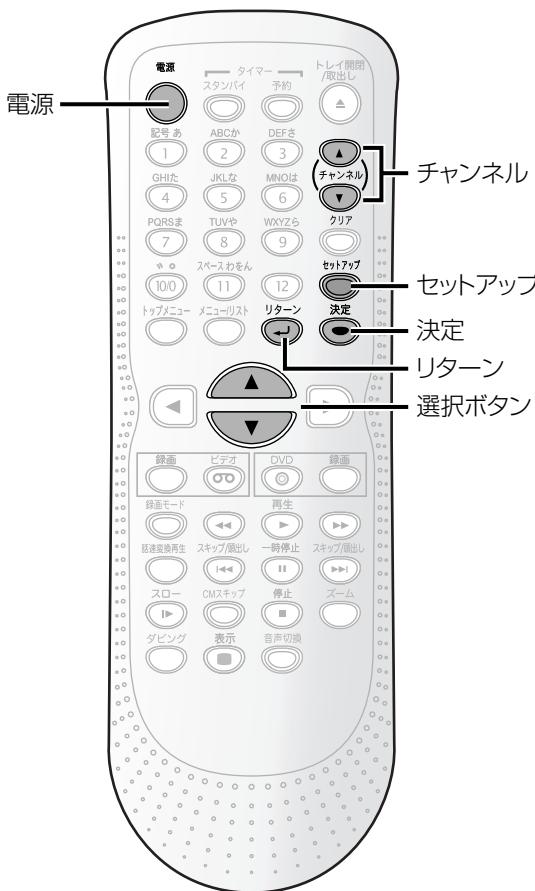
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



自動チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。

1 電源 を押す

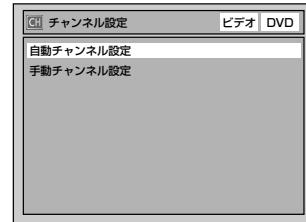
2 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力モードを選ぶ

3 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

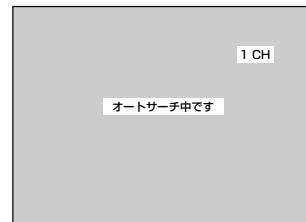
4 で「チャンネル設定」を選び、
 を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。



5 で「自動チャンネル設定」を選び、
 を押す

順次受信可能なチャンネルを検索していきます。



オートサーチ終了後、「チャンネル」画面が表示されます。

オートサーチ中にキャンセルするには：

リターン または セットアップ を押す

6 を押す

通常画面に戻ります。

受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行なってください。空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように手動チャンネル設定[ 34~35ページ]で設定できます。

■チャンネル表示の確認

 自動チャンネル設定後、 を押して、テレビに表示されるチャンネル表示が合っているか確認してください。チャンネル表示の確認は、録画予約時にチャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。

■自動チャンネル設定(受信ステップ)について

(1) 【VHF】 1CH~12CH



(2) 【UHF】 13CH~62CH



(3) 【CATV】 C13CH~C63CH

- 上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- 設定には多少時間がかかります。

※CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

Point

- チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 本機の電源「入」のときに、電源コードの抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときに受信したチャンネルが表示されます。(電源コードを抜く前にディスプレイ画面表示入/切を行なった場合は、そのときのチャンネルを表示します。)
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- オートサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、34~35ページの「手動チャンネル設定」をご覧ください。

二重音声放送(ニカラ国語放送)を受信したときは…

- [音声切換] ボタンを押して主音声、副音声、主:副(左に主音声、右に副音声)を切り換えることができます。(録画中も音声を切り換えることができますが、ディスクに記録される音声は変わりません。)
- ビデオモードの場合は、37ページの「ニカラ国語音声設定(ビデオモード)」で設定した音声で記録されます。ビデオについては133ページを参照してください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

受信チャンネルを設定する つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

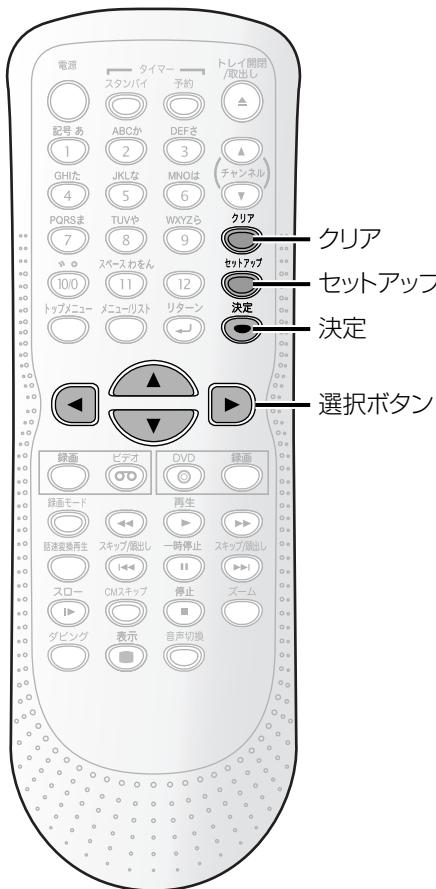
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



手動チャンネル設定

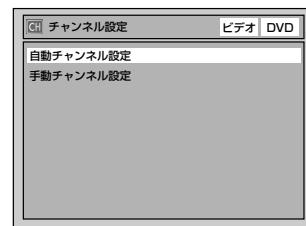
空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

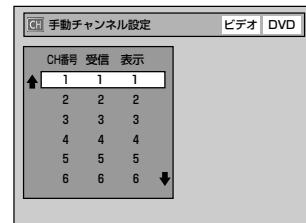
2 で「チャンネル設定」を選び、
 を押す

「チャンネル設定」画面が表示されます。



3 で「手動チャンネル設定」を
選び、 を押す

「手動チャンネル設定」画面が表示されます。



4 でCH番号を選び、 を
押す

カーソルが受信番号に移動します。



• でCH番号が選択でき、 でページ切り替えを行えます。

5 で受信チャンネルを選び、 を押す



同様の操作で表示番号を入力します。

追加するには：

で「受信」または「表示」を選び、
で受信番号または表示番号を入力したあと、
を押す

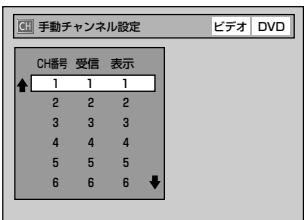
削除するには：

を押す

「---」が表示されます。

6 を押す

「手動チャンネル設定」画面に戻ります。



- ほかのチャンネルを変更したい場合は、手順4~6の操作を繰り返してください。

7 を押す

通常画面に戻ります。

Point

CH番号（チャンネル番号）

本機に記憶される番号です。

(1~12はリモコンの数字ボタンで選択可能です。

13~36はリモコンのチャンネル▲/▼で選択可能です。)

受信（受信チャンネル）

実際に受信した放送チャンネルです。

表示（画面表示番号）

画面に表示されるチャンネル番号です。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

音声を設定する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

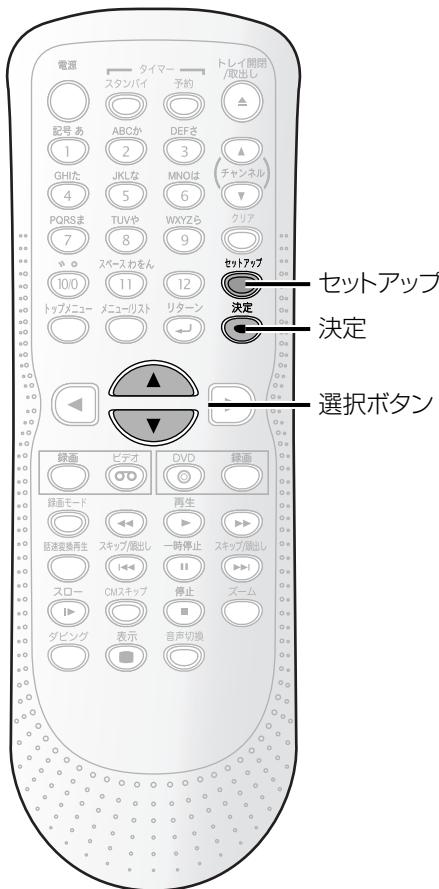
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



ディスクへの記録音声（ビデオモード）

二力国語音声 (ビデオモード)	放送信号	ディスク記録
主音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	主音声
副音声	ステレオ放送	ステレオ
	モノラル放送	モノラル
	二重音声放送	副音声

※ DVD-RやDVD-RWビデオモードのディスクに二重音声放送の番組を録画したときは、主音声か副音声のどちらかが記録されます。（録画設定の二力国語音声（ビデオモード）で設定されている内容にしたがって記録されます。）

録画音声設定



お買い上げ時：Dolby Digital

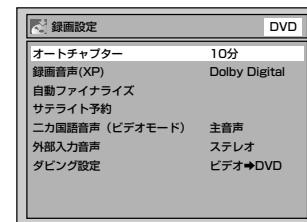
録画モードをXPにして録画する場合、録画する音声をPCM、Dolby Digitalのどちらかに設定することができます。XP以外の場合、PCMに設定してもDolby Digitalで録画します。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

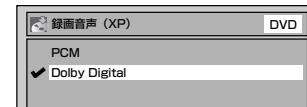
2 で「録画設定」を選び、 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



3 で「録画音声 (XP)」を選び、 を押す

「録画音声 (XP)」設定画面が表示されます。



4 で「PCM」または「Dolby Digital」を選び、 を押す

PCM：録画時、PCM（ドルビーデジタルよりも高音質）で音声を記録します。

Dolby Digital：ドルビーデジタルで音声を記録します。

5 を押す

通常画面に戻ります。

二力国語音声設定（ビデオモード）



お買い上げ時：主音声

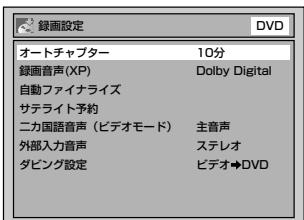
ビデオモードで二力国語放送を録画する場合、録画する音声を主音声、副音声のどちらかに設定することができます。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

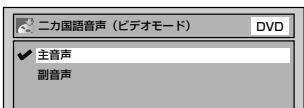
2 で「録画設定」を選び、 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



3 で「二力国語音声 (ビデオモード)」を選び、 を押す

「二力国語音声 (ビデオモード)」設定画面が表示されます。



4 で「主音声」または「副音声」を選び、 を押す

ビデオモードで録画される音声が設定されます。

5 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- ビデオモードでは主音声と副音声を同時に記録することはできません。
- VRモードでは、主音声と副音声が同時に記録されます。再生時に音声を切り換える方法についての詳細は、「音声（言語）を切り換える」[▶ 78ページ] を参照してください。
- VRモードで録画モードをXPにして録画する場合、「録画音声(XP)」を「PCM」に設定すると主音声と副音声の両方を記録することはできません。あらかじめ録画する前に「録画設定」の「二力国語音声 (ビデオモード)」で一方の音声を選んでから録画してください（再生時に音声を切り換えることはできません）。

外部入力音声設定



お買い上げ時：ステレオ

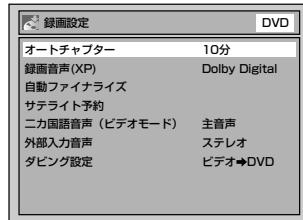
外部入力から録画をする場合、録画する音声をステレオ、二力国語のどちらかに設定することができます。また、本機のビデオからDVDへダビングするときの録画音声の設定にも使用します。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



3 で「外部入力音声」を選び、 を押す

「外部入力音声」設定画面が表示されます。



4 で「ステレオ」または「二力国語」を選び、 を押す

5 を押す

通常画面に戻ります。

ステレオを選択した場合：

ビデオモード	ステレオ (L+R ch入力) で記録されます。
--------	-----------------------------

二力国語を選択した場合：

- 主音声 (Lch) / 副音声 (Rch)

ビデオモード	二力国語音声設定(ビデオモード) で選択した音声が記録されます。
VRモード	主音声と副音声が同時に記録されます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

録画する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

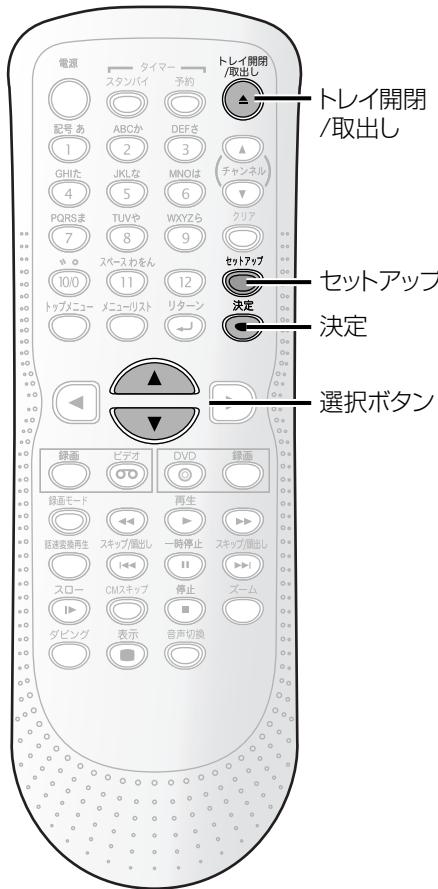
編集

設定変更

ビデオ

その他

ディスクフォーマット



Point

- 一度録画したディスクは、「RW録画フォーマット選択」で選んだモードで録画するのではなく、あらかじめ録画されているモード（VR/ビデオ）で録画されます。
- 本機の電源「入」のときに電源コード抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときの録画モードを記憶しています。
- 未使用のDVD-RAMディスクやDVD+RW/+Rディスクを挿入すると、エラーメッセージ（「非対応ディスク」）が表示されます。本機はDVD-RAMディスクやDVD+RW/+Rディスクには対応していません。
- VRモードで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。
- DVD-RディスクをVRフォーマットすると、モード変更は行えなくなります。
- 未使用のDVD-Rディスクでは、挿入すると自動的にビデオモードになります。VRモードに変更したいときは、ディスクのVRフォーマットを行なってください。

未使用のDVD-RWディスクへの録画設定



お買い上げ時：VRモード

本機では、未使用のDVD-RWディスクを挿入すると「RW録画フォーマット選択」で設定されているモードで自動的にフォーマットが始まります。ディスクを挿入する前に希望のモードに設定してください。

1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 △で「ディスク編集」を選び、○ を押す

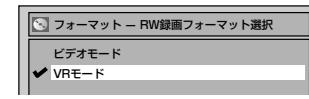
「ディスク編集」画面が表示されます。

3 △で「フォーマット」を選び、○ を押す

「フォーマット」画面が表示されます。

4 △で「RW録画フォーマット選択」を選び、○ を押す

「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。



5 △で「ビデオモード」または「VRモード」を選び、○ を押す

「フォーマット」画面に戻ります。

6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

- DVD-RWディスクの場合、次回より未使用のDVD-RWディスクを挿入すると、設定した「VRモード」または「ビデオモード」の録画フォーマットで自動的に初期化を行い設定したVRモードまたはビデオモードのディスクとなります。

未使用のDVD-Rディスクへの録画設定



お買い上げ時：ビデオモード

本機では、未使用のDVD-Rディスクを挿入すると自動的にビデオモードになります。未使用の場合のみ、この状態でVRモードに変更できます。

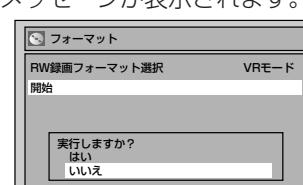
1 △でディスクトレイを開け、未使用のDVD-Rディスクをトレイにのせたあとに、トレイを閉じる

本機がディスク情報を確認します。

2 「未使用のDVD-RWディスクの録画設定」の手順1～2を行い、「ディスク編集」画面を表示する

- 3** で「VRフォーマット」を選び、を押す
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。
- 4** で「はい」を選び、を押す
もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。
- 5** で「はい」を選び、を押す
VRフォーマットが始まります。
- 6 VRフォーマットが完了する**
DVD-RがVRモードになります。

- 4** で「フォーマット」を選び、を押す
「フォーマット」画面が表示されます。
- 
- 5** で「RW録画フォーマット選択」を選び、を押す
「RW録画フォーマット選択」画面が表示されます。
- 
- 6** で「ビデオモード」または「VRモード」を選び、を押す
「フォーマット」画面に戻ります。

- 7** で「開始」を選び、を押す
確認メッセージが表示されます。
- 
- キャンセルするには：
「いいえ」を選ぶ
- 8** で「はい」を選び、を押す
フォーマットが始まります。

- 
- この操作は時間がかかる場合があります。
- 9** フォーマットが完了する

- Point**
- フォーマットのみを行なったディスクは、本機以外のDVDビデオレコーダーではそのまま使用することはできません。ほかのDVDレコーダーで使用するときは、そのレコーダーでディスクのフォーマットを再度行なってください。
 - DVD-Rディスクの場合、未使用のディスクに限り、VRフォーマットを行うことが可能です。
 - VRフォーマットで録画した場合、「オリジナル」とともに「プレイリスト」が自動的に作成されます。
 - 一度フォーマットが始まると、キャンセルできません。

DVD-RWディスクの再フォーマット



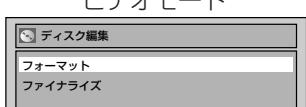
DVD-RWディスクの場合は、「フォーマット」でディスクを初期化することができます。記録されているすべての内容が消去されます。

DVD-Rディスクの場合は、「フォーマット」は行えません。

- 1** でディスクトレイを開け、DVD-RWディスクをトレイにのせたあとに、トレイを閉じる
本機がディスク情報を確認します。

- 2** を押す
「セットアップ」画面を表示してください。

- 3** で「ディスク編集」を選び、を押す
「ディスク編集」画面が表示されます。
ビデオモード



VRモード



- ファイナライズ・ディスク保護はディスクにタイトルが無ければ選択できません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

テレビ番組の録画

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

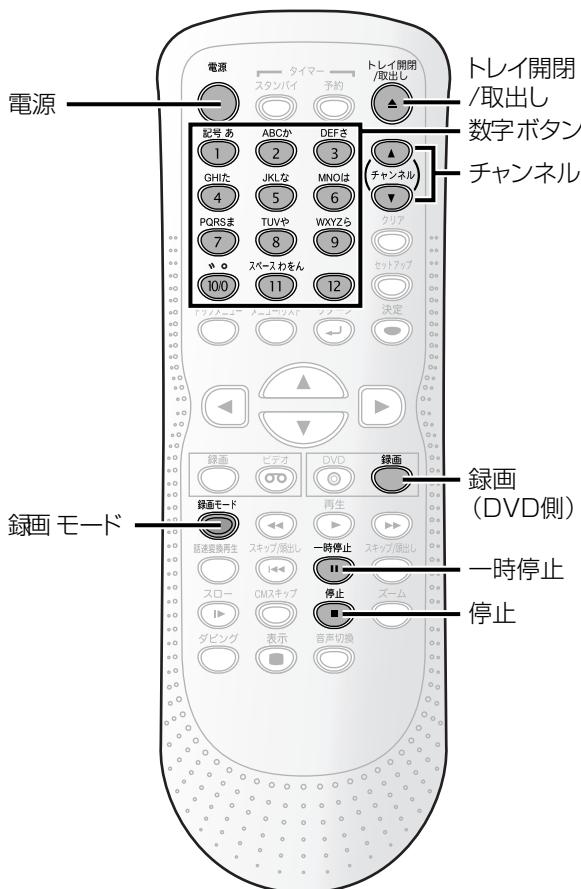
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



テレビ番組の録画



1 電源を押す

録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

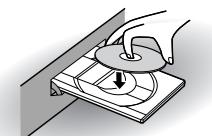
リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 ▲でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3 録画できるディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



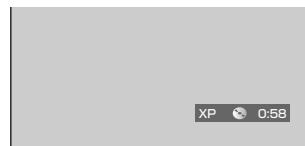
4 ▲でディスクトレイを閉じる

・本機がディスク情報を確認します。

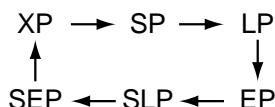
この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

5 で録画モードを選ぶ

録画モードとディスク残量時間が表示されます。

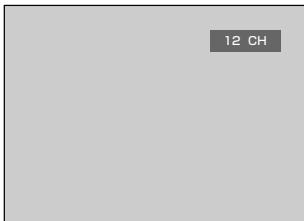


を押すごとに下記のように変わります。



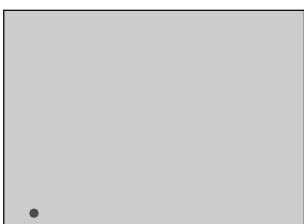
詳しくは、「録画モード」 [➡ 12ページ] を参照してください。

6 またはで録画したいチャンネルを選ぶ



7 を押す

録画が始まります。
録画マークが約3秒間表示されます。



一時停止をするには：

を押す
または再度を押すと録画を再開します。

8 を押す

録画を停止します。

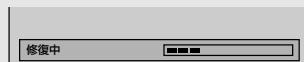
この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

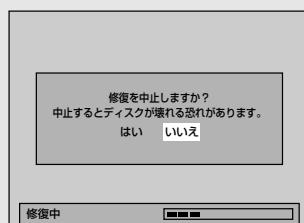
- フォーマット後に録画を始めると、「RW録画フォーマット選択」で設定されている「ビデオモード」または「VRモード」で録画されます。録画フォーマットの設定方法は「ディスクフォーマット」[38~39ページ]をご覧ください。
- 録画中に電源ボタンを押すと録画が停止し、ディスクに書き込み終了後電源が切れます。
- 録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。

録画中にテレビ/ビデオを見るには…

- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- ビデオを見るときは、ビデオボタンを押してください。(D/S端子出力のみで接続されている場合は見れないで、基本接続が必要です。[26ページ])
- 録画中やファイナライズ中に停電などで電源が切れた場合、再度電源を入れ直すと自動的に「修復中」の画面になります。修復が終了するまでしばらくお待ちください。



- 上記の修復をキャンセルするには、本体の【トレイ開/閉】ボタンを押して下記の画面を出してください。



選択 [◀/▶] ボタンで「はい」を選んで【決定】ボタンを押すと修復がキャンセルされます。

ただし、修復をキャンセルされた場合、ディスクの状態については保証できません。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

ビデオ

その他

テレビ番組の録画 つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

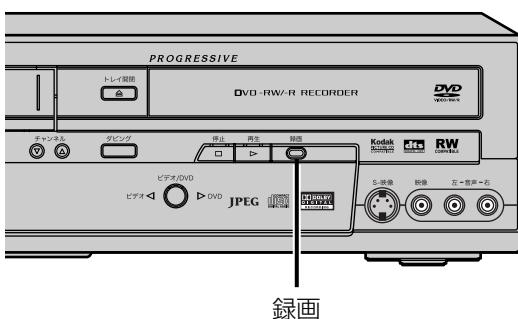
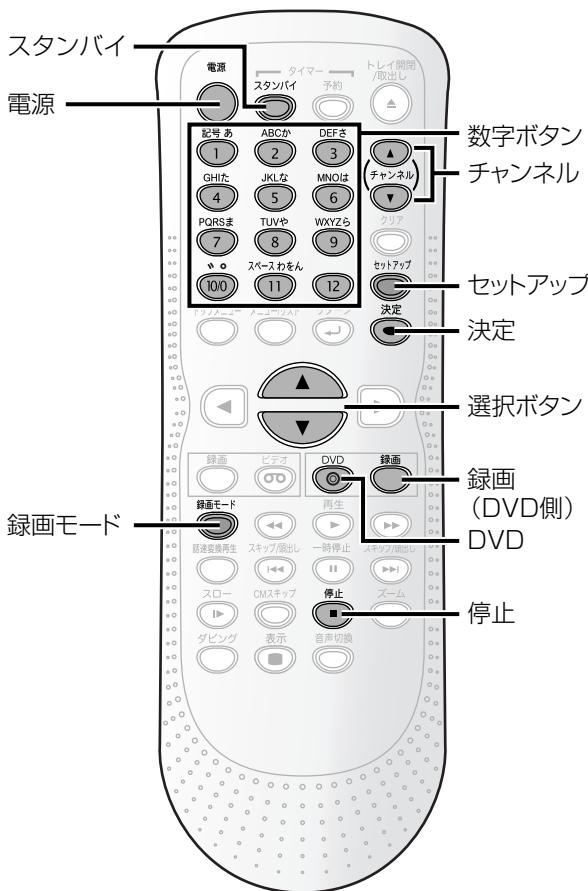
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



ワンタッチタイマー録画



録画する時間を30分単位で簡単に設定することができます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

ワンタッチタイマー録画を始める前に録画するディスクに設定した録画予約時間分の空きがあるかどうか確認してください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- ・テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

- ・本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 で録画モードを選ぶ

3 または で録画したいチャンネルを選ぶ

4 テレビ画面にお好みの録画時間(30分～8時間)が表示されるまで、 または本体の (DVD側)を繰り返し押す

録画が始まります。



- ・録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。そのあと本機を使用する場合は、 を押してください。

また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的にタイマースタンバイになります。DVDのタイマースタンバイ中に引き続きDVD側を使用する場合は、 を押してください。ビデオ側を使用する場合は、 を押してください。

ワンタッチタイマー録画中に録画時間を変更するには：

または本体の  (DVD側) を押す

指定した時間内にワンタッチタイマーを停止するには：

 を押す

オートチャプターをつける



お買い上げ時：10分

設定時間ごとにマークをつけて、録画を区分することができます。

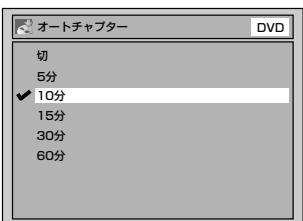
1  を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2  で「録画設定」を選び、 を押す

3  で「オートチャプター」を選び、 を押す

「オートチャプター」設定画面が表示されます。



4  でお好みの時間を見つめ、 を押す

設定した時間ごとにチャプターマークが設定されます。

5  を押す

通常画面に戻ります。

Point

ワンタッチタイマー録画中は

- ・本体の【録画】ボタン（録画時間変更）、本体とリモコンの【停止】ボタン（録画停止）、【電源】ボタン（録画停止後に電源オフ）、リモコンの【表示】ボタン、【DVD録画】ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- ・空きディスク容量がなくなると、自動的に録画を停止し、電源が切れます。
- ・停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- ・通常の録画予約時と異なり、電源を切ることや、【録画】ボタン、【停止】ボタンで操作ができます。
- ・ビデオの再生または録画中にDVDでのワンタッチタイマー録画が終わると、DVDは録画停止しますが、ビデオは再生または録画を続けます。

録画時間表示について

- ・ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていく、残りの録画時間表示となります。（残りの録画時間を確認するには【表示】ボタンを押してください。）
- ・ワンタッチタイマー録画中は、本機表示管にワンタッチタイマー録画の残り時間が表示されます。

オートチャプターについて

- ・ビデオモードでは選択したチャプターマークの時間と、実際にチャプターマークが設定される時間とは異なる場合があります。
- ・録画時間によっては、最後に映像のないチャプターが作成される場合があります。
- ・チャプターマークは、オートチャプターで設定された時間ごとに自動的に設定されます。（録画一時停止では、チャプターマークが設定されません。）任意の場所にチャプターマークを設定したい場合は、DVD-RW/-R (VRモード) 99~100ページの「チャプターマーカーを設定／消去する」をご覧ください。
- ・DVD-Rのビデオモード時はチャプターマーカーの設定／消去はできませんが、VRモード時ではチャプターマーカーの設定／消去が可能です。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

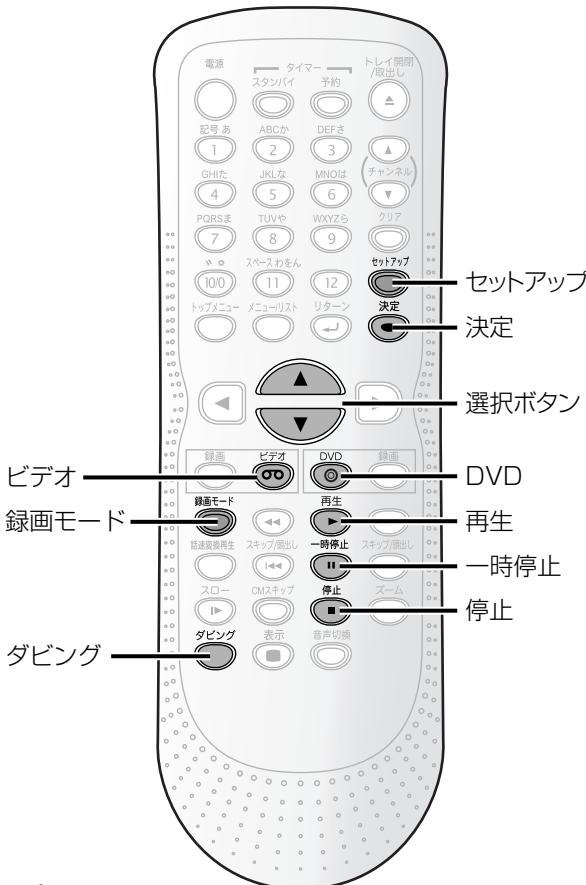
編集

設定変更

ビデオ

その他

ダビングをする



Point

- ビデオからDVDへのダビングについて :**
- ・ダビングを開始したあと、映像が少し乱れことがあります。これはデジタルトラッキング機能が働いているためで、故障ではありません。画像の乱れがなくなるまでテープを再生し、ダビングを始めた位置にテープを合わせてから、ダビングを開始するようにしてください。
 - ・再生される音声は、モノラル以外に設定した場合はステレオになります。詳しくは133ページを参照してください。録画される音声の設定については37ページを参照してください。
 - ・ダビング中に、ビデオテープの再生映像が無い状態が約3分間続いた場合は自動的にダビングを停止します。
- [外部入力音声]を[二カ国語]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：
- ・VRモードのディスクの場合、その後の再生で[主音声]・[副音声]・[主：副]（左に主音声、右に副音声）と音声を切り換えることができます。再生時に音声を切り換える方法は78ページを参照してください。
 - ・ビデオモードのディスクの場合[二カ国語音声（ビデオモード）]で設定されている音声（主音声または副音声）が記録されます。上記設定でステレオ音声のビデオテープをダビングしても左音声は主音声、右音声は副音声として記録されます。
- [外部入力音声]を[ステレオ]に設定し二カ国語音声のビデオテープをダビングすると：
- ・VRモードのディスクの場合、その後の再生で音声を切り換えることはできません。再生時には左に主音声、右に副音声となります。
 - ・ビデオモードのディスクの場合主音声と副音声が混ざって記録されます。再生時には左に主音声、右に副音声となります。

ビデオからDVDへダビングをする



ダビング機能を使うことにより、DVDディスクからビデオテープへ、またビデオテープからDVDディスクへのコピーを行うことができます。DVDディスクまたはビデオテープが複製禁止の場合、コピーはできません。

ダビングの準備

録画可能なディスクとツメの折れていないテープを挿入してください。

テープへコピーする場合の注意 :

- ・テープのツメが折れていない。
- ・テープにコピーしようとするディスクの長さ以上の録画可能スペースがある。

ディスクへコピーする場合の注意 :

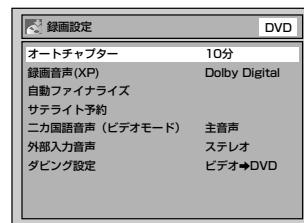
- ・ディスクが録画可能な状態である。詳しくは10～13ページを参照してください。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



3 で「ダビング設定」を選び、 を押す

「ダビング設定」画面が表示されます。



4 で「ビデオ→DVD」を選び、
を押す

5 を押す

通常画面に戻ります。

6 を押す

DVD操作に切り替えます。
本機のDVD操作用ランプが点灯します。

7 でお好みの録画モードを合わ
せる

8 を押す

ビデオ操作に切り替えます。
本機のビデオ操作用ランプが点灯します。

9 を押す

10 録画を始めたいシーンまで再生させ、
を押す

再生を一時停止します。

11 を押す

ビデオからDVDへのダビングが始まります。

12 を押す

ダビングを停止します。

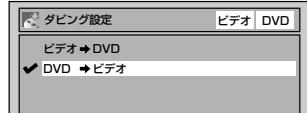
Point

- ・ダビング設定を「DVD→ビデオ」に設定したあとに本機の電源をオフにすると、次に電源をオンにしたとき、ダビング設定は自動的に「ビデオ→DVD」に戻ります。
- ・ダビング設定は、ディスクやテープが複製禁止でない場合のみ有効です。DVDやビデオが複製禁止の場合、禁止マーク  が表示されたり、画像が乱れコピー・コントロールが入りダビングはできません。
- ・ダビング中はビデオとDVDの切り替えはできません。

DVDからビデオへダビングをする

1 左記の手順1~3を行う

2 で「DVD→ビデオ」を選び、
を押す



3 を押す

通常画面に戻ります。

4 を押す

ビデオ操作に切り替えます。
本機のビデオ操作用ランプが点灯します。

5 でお好みの録画モードを合わ
せる

6 を押す

DVD操作に切り替えます。
本機のDVD操作用ランプが点灯します。

7 を押す

8 録画を始めたいシーンまで再生させ、
を押す

再生を一時停止します。

9 を押す

DVDからビデオへのダビングが始まります。

10 を押す

ダビングを停止します。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

外部機器からのダビング

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

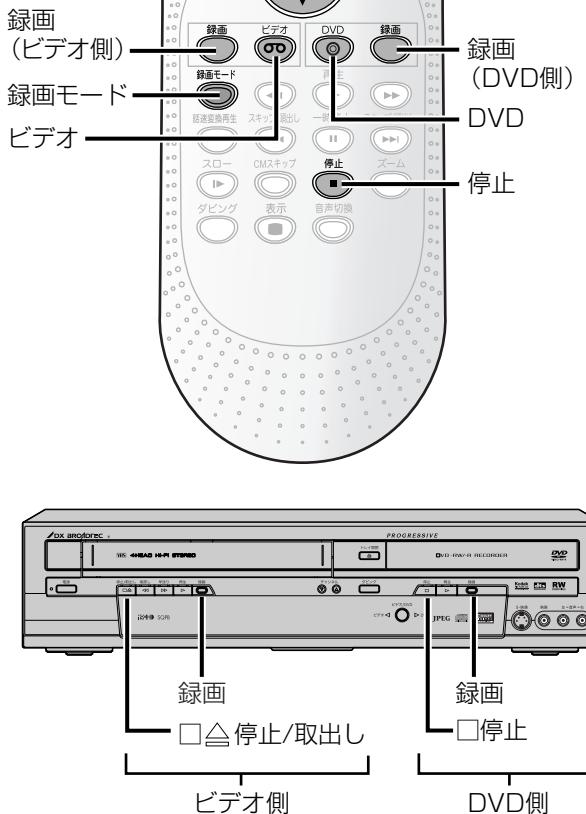
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



Point

- ・ダビングを止めるときは、録画する機器（本機）を止めてから再生する機器を止めてください。
- ・誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本体ボタンを使用することをおすすめします。
- ・接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- ・BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーからデジタル放送の「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW/-R（ CPRM対応）ディスクの VRモードのみに録画できます。[→ 12~13ページ]

外部入力の設定

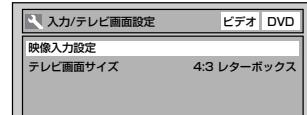


1 セットアップ を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

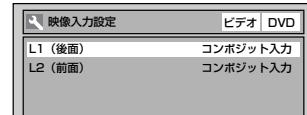
2 △で「入力/テレビ画面設定」を選び、決定 押す

「入力/テレビ画面設定」画面が表示されます。



3 △で「映像入力設定」を選び、決定 押す

「映像入力設定」画面が表示されます。



4 △で接続されている外部入力端子を選び、決定 押す

L1：後面入力端子 L2：前面入力端子

(例) 「L1 (後面)」に接続の場合



5 △で接続する端子の種類を選び、決定 押す

・S映像端子を使いたいときは、「S映像入力」を選択します。

・映像端子（コンポジット）を使いたいときは、「コンポジット入力」を選択します。



6 セットアップ を押す

通常画面に戻ります。

外部機器からディスクへダビングする



外部入力からのダビングを始める前に、左ページの「外部入力の設定」の説明を参照してください。

1 電源を入れ、録画できるディスクを入れる

- ・テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの **を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。**

- ・本機がディスク情報を確認します。

この操作はディスクを認識するのに時間がかかる場合があります。

2 で本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

- 「L1」「L2」が表示されるまで を押してください。

1ch \leftrightarrow 2ch \leftrightarrow 3ch $\leftrightarrow \dots$ L1 \leftrightarrow L2 \leftarrow

L1：後面入力端子 L2：前面入力端子

3 で録画モードを選ぶ

- 詳しくは、「録画モード」[12ページ] を参照してください。

4 外部入力音声を選ぶ

ビデオモード：

- 外部入力音声設定を二カ国語に設定している場合、主音声、副音声から選ぶ [37ページ]

VRモード：

- ステレオ、二カ国語から選ぶ [37ページ]

5 本体の (DVD側) を押す

- 録画が始まります。

リモコンの でも動作します。

6 録画する外部機器の再生ボタンを押す

本体の (DVD側) を押す

- 録画を終了します。

リモコンの でも動作します。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

外部機器からテープへダビングする



外部入力からのダビングを始める前に、左ページの「外部入力の設定」の説明を参照してください。

1 電源を入れ、ツメの折れていないテープを入れる

- ・テレビの入力切換を、本機がつながれている入力に切り換えてください。

リモコンの **を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。**

2 で本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える

- 「L1」「L2」が表示されるまで を押してください。

1ch \leftrightarrow 2ch \leftrightarrow 3ch $\leftrightarrow \dots$ L1 \leftrightarrow L2 \leftarrow

L1：後面入力端子 L2：前面入力端子

3 で録画モードを選ぶ

標準 \leftrightarrow 3倍

4 本体の (ビデオ側) を押す

録画が始まります。

リモコンの でも動作します。

5 録画する外部機器の再生ボタンを押す

6 本体の (ビデオ側) を押す

録画を終了します。

リモコンの でも動作します。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

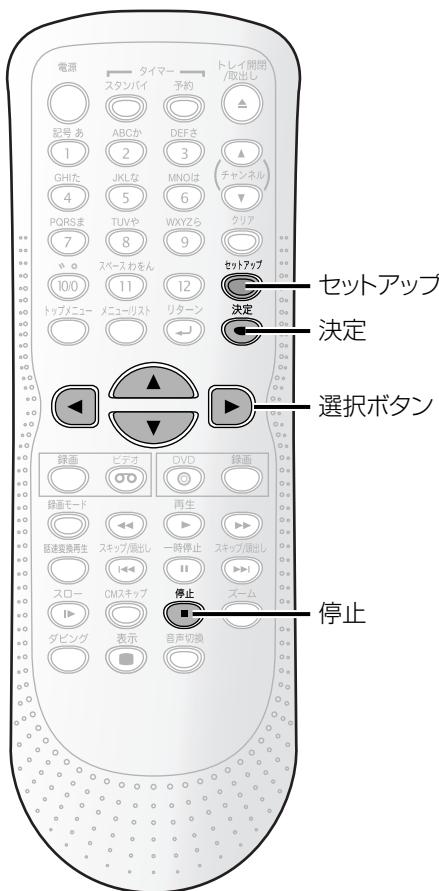
編集

設定変更

ビデオ

その他

ディスクをファイナライズする



Point

- ビデオモードで録画されたディスクは、ファイナライズすると、編集や録画はできなくなります。
- VRモードで録画されたDVD-RWディスクはファイナライズ後でも本機で録画と編集ができます。
- 【停止】ボタンを押したときに \ominus が表示された場合、ファイナライズはキャンセルできません。
- 「いいえ」を選択して決定または【リターン/戻る】ボタンを押した場合、ファイナライズは継続されます。
- ファイナライズのキャンセルは、ディスクの状態により行うことができない場合があります。
- DVD-Rディスク（ビデオモード／VRモード）をファイナライズすると、編集や録画はできません。

ファイナライズ



録画したディスクをほかのDVDプレイヤー/レコーダーでディスクを再生するためには、録画したディスクをファイナライズする必要があります。

1 を押す

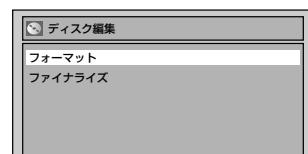
「セットアップ」を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、
 を押す

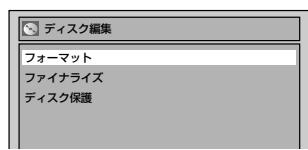
「ディスク編集」画面が表示されます。

〈DVD-RWディスクの場合〉

ビデオモード

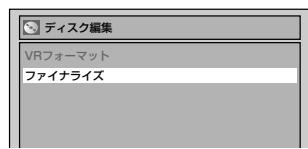


VRモード

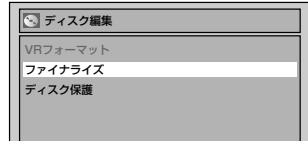


〈DVD-Rディスクの場合〉

ビデオモード



VRモード



3 で「ファイナライズ」を選び、
 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

4 で「はい」を選び、を押す

ファイナライズが始まります。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 ファイナライズが完了する

- ・ファイナライズが完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。
- ・ビデオモードで録画したディスクをファイナライズした場合、完了したあと自動的にタイトルメニュー画面が表示されます。

■ファイナライズのキャンセル

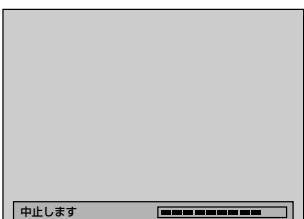
1 ファイナライズ中にを押す

DVD-Rディスクのファイナライズは一度開始すると、キャンセルすることができません。



2 で「はい」を選び、を押す

ファイナライズがキャンセルされ、本機は停止します。

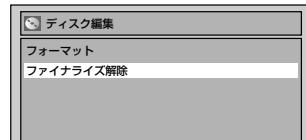


■ファイナライズの解除

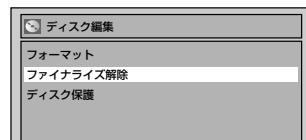
本機でファイナライズしたDVD-RWディスクを挿入した場合、「ファイナライズ」設定のかわりに「ファイナライズ解除」が表示されます。

1 48ページの手順1~2を行う

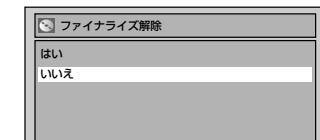
「ディスク編集」画面が表示されます。
〈ビデオモード〉



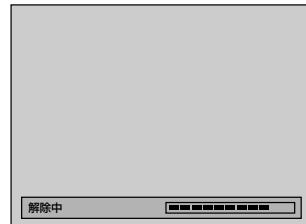
〈VRモード〉



2 で「ファイナライズ解除」を選び、を押す



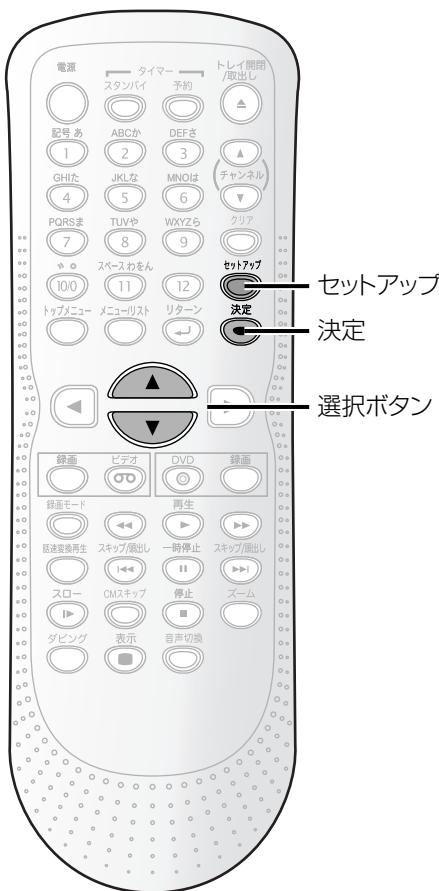
3 で「はい」を選び、を押す



- ・ファイナライズ解除が完了したあと、本機は停止状態になり通常画面に戻ります。

ディスクをファイナライズする つづき

自動ファイナライズ



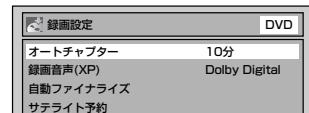
録画しているディスクに空きがなくなったり、予約録画が終わったら、自動的にファイナライズすることができます。VRモードで録画されたディスクは、自動ファイナライズを行いません。

1 を押す

「セットアップ」を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、
 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



3 で「自動ファイナライズ」を
選び、 を押す

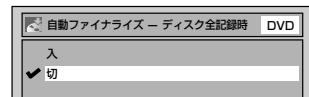
「自動ファイナライズ」画面が表示されます。



4 でお好みの項目を選び、
 を押す

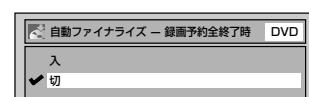
「ディスク全記録時」の場合：

録画しているディスクに空きがなくなったときに行います。



「録画予約全終了時」の場合：

DVD予約録画が終了し、ディスクに書き込みが終わったときに行います。



5 で「入」を選び、を押す

設定が有効になります。

予約録画全終了時では、DVD予約に毎週、毎日予約がある場合は、自動ファイナライズは行いません。(ただし、ビデオ予約に毎週、毎日予約がある場合は、自動ファイナライズを行います。)

6 を押す

通常画面に戻ります。

ディスク保護設定



誤ってディスクのタイトルを編集、消去をしないよう、保護することができます。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「ディスク保護」を選び、を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。



4 で「はい」を選び、を押す

ディスクが保護されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 を押す

通常画面に戻ります。

■ディスク保護の解除

本機でディスク保護設定をしたディスクを挿入している場合、「ディスク保護解除」が表示されます。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「ディスク編集」を選び、を押す

「ディスク編集」画面が表示されます。

3 で「ディスク保護解除」を選び、を押す



4 で「はい」を選び、を押す

ディスクの保護が解除されます。



この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

5 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- ・VRモードで記録されたDVD-RW/-Rディスクのみディスク保護設定をすることができます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

録画予約する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

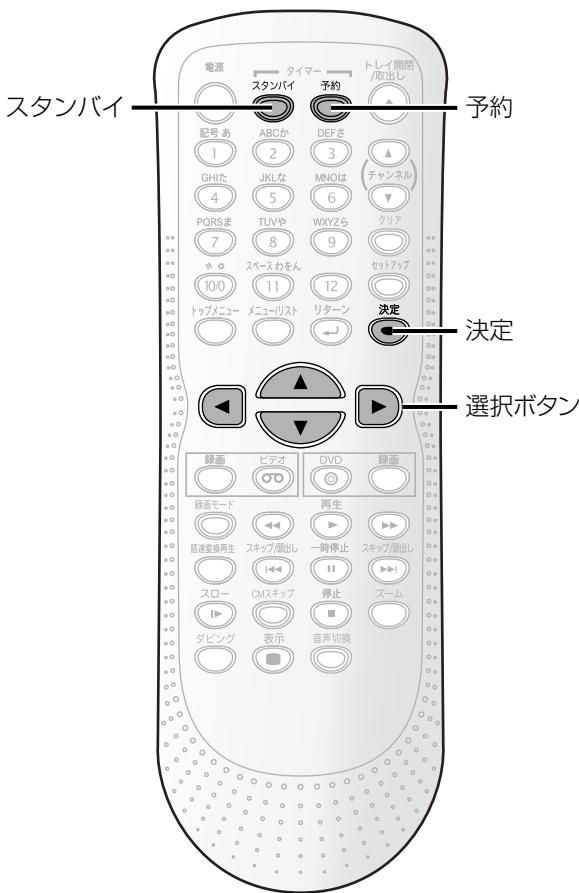
編集

設定変更

ビデオ

その他

録画予約



Point

- ・録画先を「DVD」に設定したときは、ディスクが本機に挿入されていない場合や録画できないディスクが挿入されている場合、タイマースタンバイ状態にすると表示管の「DVD」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なディスクを挿入しなおしてください。
- ・録画先を「ビデオ」に設定したときは、テープが本機に挿入されていない場合や、ツメの折れたテープが挿入されている場合、タイマースタンバイ状態にすると表示管の「VCR」が点滅し、録画予約は実行されません。録画可能なテープを挿入し直してください。
- ・開始時刻と終了時刻が同じ場合、録画時間は24時間となります。
- ・開始時刻に過ぎた時刻を入力した場合、[スタンバイ] ボタンを押すとすぐに録画が開始されます。
- ・午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻をPM11時、終了時刻をAM1時に設定してください。

まだ時計を設定していないときは：

録画予約をする前に「時計合わせ」[→ 30ページ]を行なってください。

日時を指定して録画予約する



本機では1ヶ月先までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- ・録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。[→ 30ページ]
- ・録画可能なディスクまたはテープを挿入してください。

1 予約 を押す

「録画予約」画面が表示されます。



2 △で設定されていないプログラム欄を選び、決定 を押す



3 △で日付を入力し、□ を押す



・開始時刻と終了時刻に過ぎた時刻を入力した場合、日付けを再度入力する必要があります。

■現在の日付けで \triangle を押す

「録画日」は以下のように変わります。

例 1月1日の場合

	1/2 → 1/3 (1日ずつUP)
	毎日 → 月～土 → 月～金 → 毎週土 → 毎週金 每週日 → 1/31 ※ で前の設定へ戻ることができます。

4 $\square\triangle\Box$ で開始時刻と終了時刻を入力し、 \Box を押す

録画予約		ビデオ	DVD		
録画日	開始	終了	CH	DVD	モード
1. 10/10	AM 0:00	AM 1:57	4	DVD	
2. ...					
3. ...					
4. ...					
5. ...					
6. ...					
7. ...					
8. ...					

- ・同様の操作でAMまたはPMを選んだあと、0:00～11:59の間で設定します。

5 \odot で録画するチャンネル番号を選び、 \Box を押す

録画予約		ビデオ	DVD		
録画日	開始	終了	CH	DVD	モード
1. 10/10	AM 0:00	AM 1:57	L1	DVD	
2. ...					
3. ...					
4. ...					
5. ...					
6. ...					
7. ...					
8. ...					

外部入力端子から録画する場合：

- L1またはL2を選択してください。
- L1：後面入力端子のとき選択
- L2：前面入力端子のとき選択

6 \odot で録画先の「DVD」または「ビデオ」を選び、 \Box を押す

録画予約		ビデオ	DVD		
録画日	開始	終了	CH	DVD	モード
1. 10/10	AM 0:00	AM 1:57	L1	DVD	XP
2. ...					
3. ...					
4. ...					
5. ...					
6. ...					
7. ...					
8. ...					

7 \odot で録画モードを選ぶ

録画予約		ビデオ	DVD		
録画日	開始	終了	CH	DVD	モード
1. 10/10	AM 0:00	AM 1:57	L1	DVD	XP
2. ...					
3. ...					
4. ...					

詳しくは、「録画モード」[\rightarrow 12、130ページ]を参照してください。

8 すべての項目にお好みの設定を決定で録画モードを選び、 \Box を押す

予約設定が確定されます。

続けてほかの予約をするには：

手順2～8を繰り返す

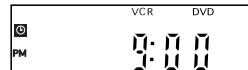
終了するには：

を押す

9 を押す

予約をセットします。

④ ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が点灯し、タイマースタンバイになります。



Point

- ・手順4～8で【リターン】ボタンを押すと入力したすべての項目の設定が消去されます。
- ・録画開始時刻の約2分前になんでも電源が入っている場合は、「録画予約時刻になりますのでタイマースタンバイにしてください」とメッセージが表示されますので、【スタンバイ】ボタンを押して本機をタイマースタンバイにしてください。
- ・録画予約が重なった場合、「予約時刻が重なっています」のメッセージと重なっているプログラム番号が表示されます。
- ・タイマースタンバイ中に、停電や電源プラグをコンセントから抜いた状態が30秒間続いた場合、予約内容は消え録画されません。

ぴったり録画機能

予約設定時のディスクの残量と録画時間から、最後まで録画できる一番高画質の録画モードに設定されて録画できます。(録画途中での録画モードの自動切り替えはできません。)

設定方法：

手順7で録画モードを「自動」に設定する。
録画予約番号1でDVDに録画する場合のみ設定可能です。

※ディスクの残量によっては、番組の最後まで録画できないことがあります。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

録画予約 つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

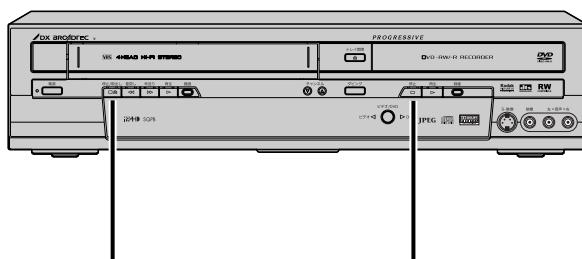
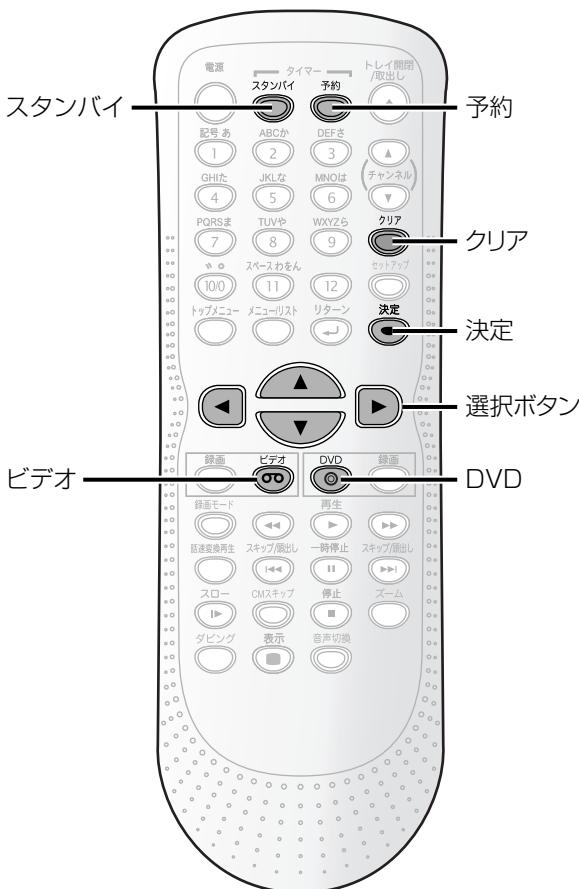
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



□停止/取出し
(ビデオ側)

□停止 (DVD側)

録画予約の確認、キャンセル、訂正

■録画予約の確認をする

1 を押す

① ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

2 を押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。



3 を押す

通常画面に戻ります。

4 を押す

① ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が点灯し、タイマースタンバイになります。

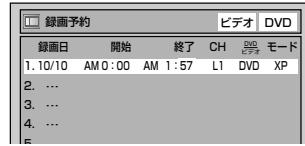
■予約を修正する

1 を押す

① ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が消灯し、電源が入ります。

2 を押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。



3 で修正したい予約を選び、
 を押す

4 で録画予約を修正する

5 を押す

修正内容が確定されます。

6 を押す

通常画面に戻ります。

7 を押す

ランプと録画先表示ランプ「DVD」、「VCR」または両方が点灯し、タイマースタンバイになります。

予約をキャンセルするには：

手順2のあと、で消去したい予約を選び、
を押す

予約は消去されます。

実行中の予約録画を止めるには：

本機の(DVD側)または

リモコンのでは止めることはできません。

Point

- ・録画予約で設定したとおりに録画されなかった場合は、エラー番号が表示されます。[→ 140ページ]
- ・予約内容の確認後は、必ず「スタンバイ」ボタンを押し、タイマースタンバイの状態にしてください。
- ・録画予約動作中、実行しているプログラムは赤文字で表示されます。この場合、ほかのプログラムを選択することはできません。
- ・タイマースタンバイ中または予約録画の録画実行中は、録画予約の修正および追加は行うことができません。
- ・録画予約はDVDとビデオで同時に実行することはできません。同じ時間とチャンネルの録画予約がDVDとビデオで同時に設定されている場合、優先される予約だけが実行されます。[→ 62ページ]

録画予約動作終了後の本機のご使用について

- ・録画予約動作が終了すると、本機のランプが点滅します。このとき本機の操作はできませんので、再び本機をご使用になるには、[スタンバイ]ボタンまたは電源ボタンを押し、ランプの点滅が解除されたことを確認してください。

タイマースタンバイ中や予約録画実行中に ビデオまたはDVDを使いたいとき

タイマースタンバイ中や予約録画実行中のとき、実行していない側の操作は可能です。

■タイマースタンバイのとき

1 を押す

映像出力が切り換わり、ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が消灯します。このとき、予約録画をしていない側の操作ができます。

2 操作を行う

3 操作終了後、を押す

ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が点灯し、タイマースタンバイになります。

■予約録画実行中のとき

1 を押す

映像出力が切り換わり、ランプと録画先表示ランプ（「DVD」または「VCR」）が消灯します。このとき、操作切換ができます。

2 またはを選び、操作を行う

Point

- ・録画予約が終了した場合、[スタンバイ]ボタンもしくは[電源]ボタンでタイマースタンバイを解除することができます。録画予約が残っている場合は、[電源]ボタンではタイマースタンバイを解除することはできません。

DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に[電源]ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合 [→ 56~59ページ]

・録画開始したチャンネルが予約スタンバイ中のチャンネルと異なるチャンネルのとき、予約録画開始の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか、[スタンバイ]ボタンを押してタイマースタンバイを解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に電源ボタンを押して本機の電源を入れた場合 [→ 56~59ページ]

・映像出力が切り換わり、ランプが消灯します。このとき、ビデオとDVDの操作切り換えはできません。(本体の切換ボタン、リモコンの[ビデオ]ボタン、[DVD]ボタンは効きません。)

・セットアップボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

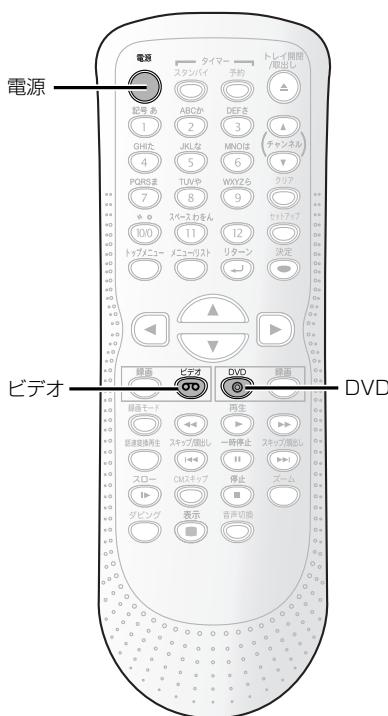
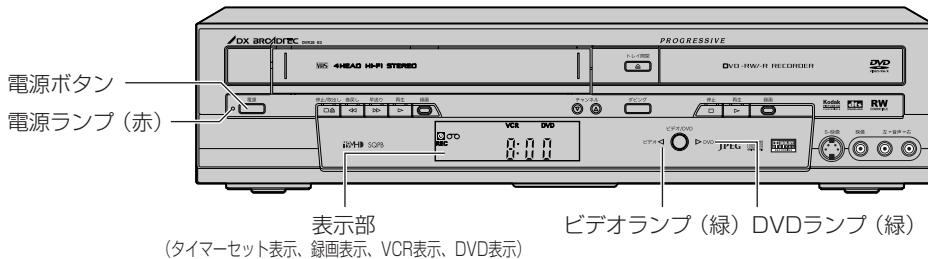
設定変更

ビデオ

その他

録画予約 つづき

タイマースタンバイや録画予約中の動作について



本機の状態	ビデオのみの録画予約設定後、でタイマースタンバイにした場合 (本機電源オン/オフに関係なく)
タイマースタンバイ 状態	[スタンバイ] ボタンでタイマースタンバイにします。 (電源オンのとき、電源オフに) [スタンバイ] ボタンでタイマースタンバイを解除した場合 (予約がある/ないに関係なく) <ul style="list-style-type: none"> ・タイマースタンバイ中に再度【電源】ボタンを押した場合は(状態1)になります。 ・録画予約実行中に再度【電源】ボタンを押した場合は(状態2)になります。
録画予約 実行中	
録画終了後、 タイマースタンバイ 状態	
通常操作 状態	(例) ビデオの表示管 ビデオランプ DVDランプ (注5) タイマースタンバイ、録画予約実行中に【電源】ボタンを押した場合 DVDランプ
(録画予約ある側) タイマースタンバイ維持 (録画予約ない側) 通常操作状態	

Point

- ・録画予約実行中に本体またはリモコンの【電源】ボタンでの電源オフはできません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

- (注1) ツメ折れビデオテープ挿入またはテープなしなど、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
- (注2) ほかに予約がない場合は点滅し、ほかに予約がある場合やサテライト予約スタンバイ中の場合は点灯します。
- (注3) ほかに予約がない場合は消灯し、ほかに予約がある場合やサテライト予約スタンバイ中は点灯します。
- (注4) 市販DVDビデオディスクなどの録画不可ディスク挿入時、ディスク未挿入時など、録画予約実行不可状態の場合は点滅します。
- (注5) 前回の電源「入」時に点灯していたランプが点灯します。

DVDのみの録画予約設定後、 [スタンバイ] でタイマースタンバイ状態にした場合 (本機電源オン/オフに関係なく) * テープが挿入されている場合、○○ が表示されます。	ビデオとDVD両方の予約設定後、 [スタンバイ] でタイマースタンバイにした場合 (本機電源オン/オフに関係なく)
<p>[スタンバイ] ボタンでタイマースタンバイにします。 (電源オンのとき、電源オフに)</p> <p>状態6</p>	<p>[スタンバイ] ボタンでタイマースタンバイにします。 (電源オンのとき、電源オフに)</p> <p>状態11</p>
<p>状態7</p>	<p>ビデオ録画実行中は、状態2 DVD録画実行中は、状態7</p>
<p>状態8</p>	<p>状態12</p>
<p>[スタンバイ] ボタンでタイマースタンバイを解除した場合 (予約がある/ないに関係なく)</p> <p>状態9</p>	<p>状態4 または 状態9</p>
<p>タイマースタンバイ、録画予約実行中に [電源] ボタンを押した場合</p> <p>状態10</p> <p>再度 [電源] ボタンを押した場合は、(状態6) または (状態7) になります。</p>	<p>次ページに続きます。</p>

録画予約 つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

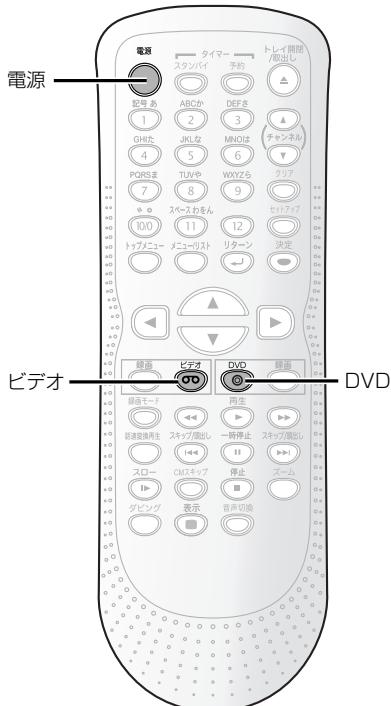
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



本機の状態 <ul style="list-style-type: none"> DVDタイマースタンバイ中に、ビデオに手動録画を行なった場合 DVDサテライトタイマースタンバイ中に、ビデオに手動録画を行なった場合 (本機電源オン/オフに関係なく) 	<p>電源 ON</p> <p>タイマースタンバイ中に【電源】ボタンを押します。</p> <p>電源ランプ(赤) 状態1</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>ビデオランプ(緑)</p> <p>00 00:00:00 EP</p>
<p>ビデオ側に録画予約と同一CHまたは違うCHを録画</p>	<p>下記の表示管は同一CHの場合</p> <p>電源ランプ(赤) 状態2</p> <p>録画表示(赤)</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>ビデオランプ(緑)</p> <p>00 00:00:03 EP</p> <p>違うCHを録画した場合</p> <p>録画予約時刻の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」と画面表示し、2分前になると録画を停止しチャンネルを予約のチャンネルに切り替えます。それ以降、違うチャンネルの録画はできません。</p> <p>■すべての録画予約が終了した場合</p> <p>タイマーセット表示(点滅)</p> <p>電源 00 00:00</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>【電源】ボタンまたは【スタンバイ】ボタンを押すとタイマーセット表示は消えます。</p>
<p>録画予約中にDVD側に操作を切り換えた場合</p>	<p>[DVD]ボタンで操作を切り換えます。</p> <p>電源ランプ(赤) 状態3</p> <p>タイマーセット表示(赤)</p> <p>DVD表示 DVD RW 00:00:05 EP</p> <p>録画表示(赤)</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>DVDランプ(緑)</p>
<p>録画予約が終了した状態</p> <p>■録画予約中にビデオ側からDVD側に操作を切り換えた場合</p> <p>電源ランプ(赤) 状態4</p> <p>DVD RW 00:00:05 EP</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>DVDランプ(緑)</p> <p>予約録画は予約時間に終了します。</p>	
<p>■録画予約中にビデオ側からDVD側に操作を切り換えなかった場合</p> <p>電源ランプ(赤) 状態4</p> <p>録画表示(赤)</p> <p>ビデオ - 切換 - DVD</p> <p>ビデオランプ(緑)</p> <p>予約録画は予約時間に終了しますが、ビデオの録画は継続中です。</p>	

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

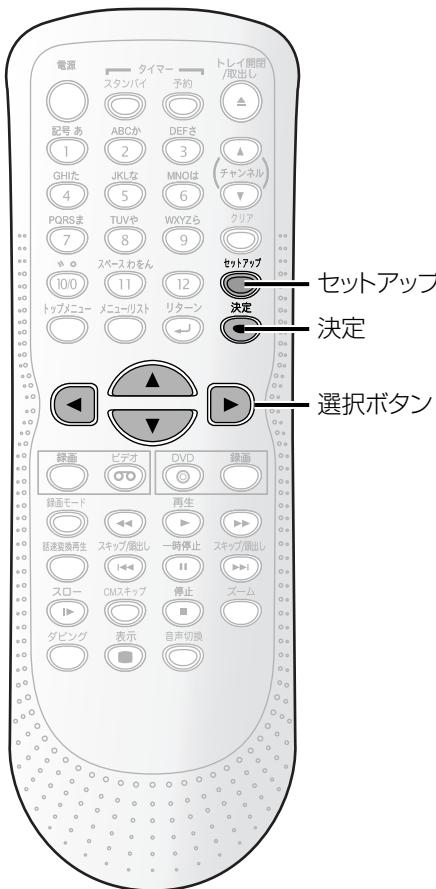
設定変更

ビデオ

その他

本機の状態	<ul style="list-style-type: none"> ビデオタイマースタンバイ中に、DVDに手動録画を行なった場合 ビデオサテライトタイマースタンバイ中に、DVDに手動録画を行なった場合 (本機電源オン/オフに関係なく)
電源 ON	<p>タイマースタンバイ中に【電源】ボタンを押します。</p> 
DVD側に録画予約と同一CHまたは違うCHを録画	<p>下記の表示管は同一CHの場合</p>  <p>違うCHを録画した場合</p> <p>録画予約時刻の4分前に「録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します」と画面表示し、2分になると録画を停止しチャンネルを予約のチャンネルに切り換えます。それ以降、違うチャンネルの録画はできません。</p> <p>■すべての予約録画が終了した場合</p>  <ul style="list-style-type: none"> 【電源】ボタンまたは【スタンバイ】ボタンを押すとタイマーセット表示は消えます。
録画予約中にビデオ側に操作を切り換えた場合	<p>[ビデオ] ボタンで操作を切り換えます。</p> 
<p>↓</p> <p>録画予約が終了の状態</p>	
<p>■ 録画予約中にDVD側からビデオ側に操作を切り換えた場合</p>  <ul style="list-style-type: none"> 予約録画は予約時間に終了します。 	
<p>■ 録画予約中にDVD側からビデオ側に操作を切り換えなかった場合</p>  <ul style="list-style-type: none"> 予約録画は予約時間に終了しますが、DVDの録画は継続中です。 	

サテライト予約



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

Point

- 24時間以上先の予約については、通常の録画予約を行なってください。
- サテライト予約録画終了後、引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、本機の操作をするときは【スタンバイ】ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。
- 「1回だけ録画可能」番組を録画するときは、DVD-RW/-R (CPRM対応) ディスクのVRモードのみに録画できます。[→ 12~13ページ]

サテライト予約



24時間以内に始まるBSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタル放送などの外部入力に連動して録画するときに便利です。後面入力端子（L1）に接続してください。

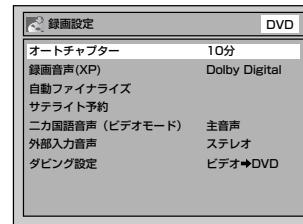
サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル／110度CSデジタル／地上デジタルチューナーなどを接続してください。[→ 26ページ]

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「録画設定」を選び、 を押す

「録画設定」画面が表示されます。



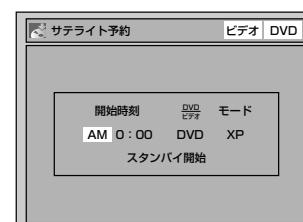
3 で「サテライト予約」を選び、 を押す

「サテライト予約」画面が表示されます。



4 で「開始時刻・DVD/ビデオ・モード」設定を選び、 を押す

カーソルが「AM」または「PM」に移動します。



5 で「AM」または「PM」を選び、を押す

- ・同様の操作でAMまたはPMを選んだあと、0:00～11:59の間で設定します。
- ・を押すとカーソルが左へ移動します。

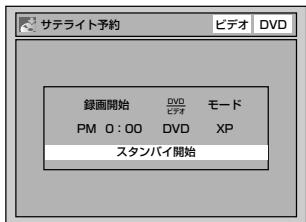
6 で「DVD」または「ビデオ」を選び、を押す

7 で録画モードを選ぶ

詳しくは、「録画モード」[12、130ページ] を参照してください。

8 すべての設定後、を押す

カーソルが「スタンバイ開始」に移動します。



9 を押す

自動的にサテライト予約スタンバイになり、時計マーク が点灯します。

※ディスクおよびテープが挿入されていない場合は、表示管の「DVD」および「VCR」が点滅しますので を押してタイマースタンバイを解除したあと、ディスクおよびテープを挿入してください。その際は、再度手順1からやり直してください。

サテライト予約をキャンセルするには：

サテライト予約スタンバイ中に、 を押してください。サテライト予約で録画が行われたあとも、サテライト予約スタンバイ中です。本機を操作するには、サテライト予約をキャンセルしてください。

Point

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約スタンバイ中に、【電源】ボタンを押し、予約していない側の操作で録画を開始した場合

- ・録画開始したチャンネルが予約スタンバイ中の録画予約と異なるチャンネルのとき、予約録画開始の4分前に“録画予約時刻になりますのでまもなく録画を停止します”とメッセージが表示され、2分前に録画中の録画が停止します。録画を中止するか【スタンバイ】ボタンを押して、サテライト予約スタンバイを解除し録画予約内容をキャンセルしてください。

DVDまたはビデオのどちらかがサテライト予約スタンバイ中に、【電源】ボタンを押して本機の電源を入れた場合

- ・映像出力と表示管の表示出力が切り換わり、 ランプが消灯します。ビデオとDVDの操作切り換えはできません。

- ・【セットアップ】ボタンによる設定変更、ディスク編集はできません。

サテライト予約、録画予約の両方に予約があり一方がDVD、もう一方がビデオの場合

- ・タイマースタンバイでは、【スタンバイ】ボタンのみ使用できます。
- ・【スタンバイ】ボタンでタイマースタンバイを解除し通常の操作を行なった場合、「VCR」または「DVD」が消灯します。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

録画予約のヒント

予約が重なったとき

録画予約が重なった場合、本機は優先順位をつけて録画を実行します。
録画予約が重なっていないかチェックしてください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

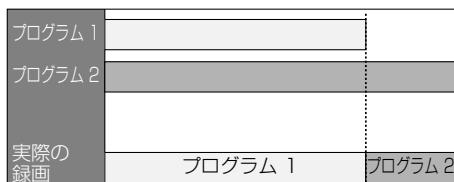
設定変更

ビデオ

その他

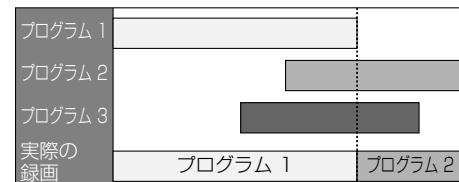
■開始時刻が同じ場合：

プログラム番号の小さいプログラム1が優先されます。



■現在録画されている予約が終了時刻になったときに複数の予約がある場合：

プログラム番号の小さいプログラム2が優先されます。



■録画時刻が部分的に重なった場合：

プログラム2の録画が終了してからプログラム1が始まります。



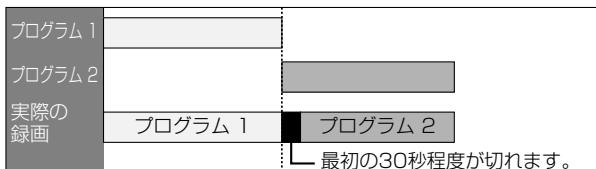
■録画時刻が完全に重なった場合：

プログラム1は録画されません。



■現在録画している予約の終了時刻が続けて録画する予約の開始時刻と同じかまたは予約時間と重なる場合：

続けて録画する予約の最初の30秒程度が録画されません。



■録画予約とサテライト予約が重なった場合：

録画予約を優先して録画します。

	例1	例2	例3
録画予約	[light gray]	[light gray]	[light gray]
サテライト予約	[dark gray]	[dark gray]	[dark gray]
実際の録画	[light gray] [dark gray]	[dark gray] [light gray]	[light gray]

Point

- ・サテライト予約は前面入力端子(L2)では動作しません。
- ・BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーの信号を感知してから本機が動作を開始するため、録画開始時間に数秒間の遅れが生じる場合があります。
- ・BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナー側で予約を設定する場合、本機の録画準備のために番組の開始時刻の2分前に録画予約開始時刻を設定してください。
- ・本機の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- ・番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- ・サテライト予約の録画中に録画を止めるには、本体の停止ボタンを押します。
- ・例2の場合、サテライト予約が終わったら録画予約へ移行します。
- ・デジタルチューナー／テレビのビデオコントローラ（ビデオマウスなど）を使う場合は、本機の操作ができないことがあります。
- ・後面S映像入力端子に接続して実行することもできます。S映像入力端子で実行したい場合は、サテライト予約設定前に、L1の接続設定を「S映像入力」に変更してください。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

再生する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

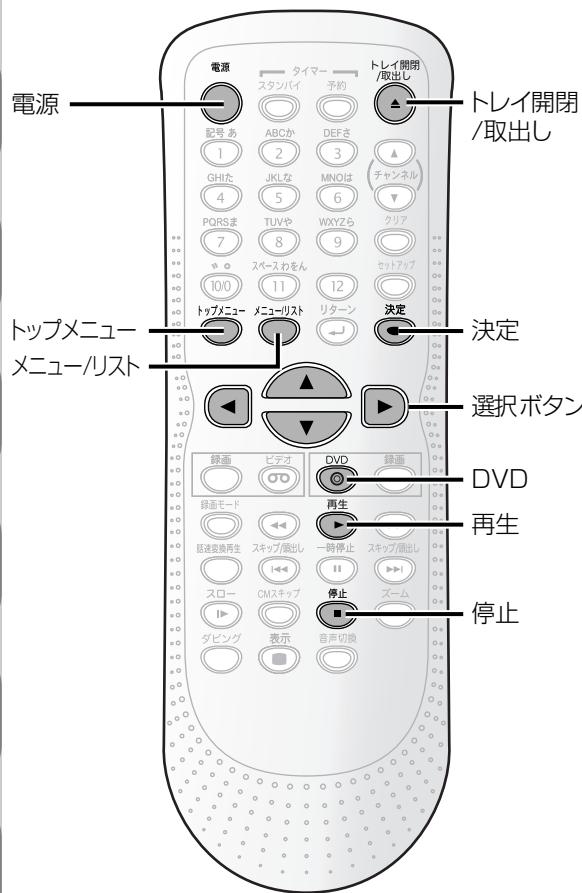
編集

設定変更

ビデオ

その他

再生



Point

- ディスクを裏表逆に入れると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- 電源「切」の状態でも、[トレイ開閉/取出し] ボタンを押すと電源が入り、トレイが開きます。

ディスクの再生



1 電源 を押す

DVD/CD/JPEGディスクを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

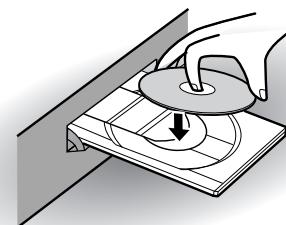
リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

2 でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3 再生するディスクをトレイにのせる

ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



4 でディスクトレイを閉じる

JPEGディスクの場合、ディスクの読み込み終了後、自動的に「ファイルリスト」画面が表示されます。

5 を押す

再生が始まります。

DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは72ページを参照してください。

再生を停止するには：

を押す

再生が止まります。

ディスクを取り出すときは、 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

■記録したDVDディスクの再生



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 左記の手順2~4を行う

2 でタイトルリストを表示する

VRモードの場合は を押して「オリジナル」と「プレイリスト」を変えることができます。プレイリストがあるVRモードディスクの初期設定では、「オリジナル」が表示されます。

〈ビデオモード〉

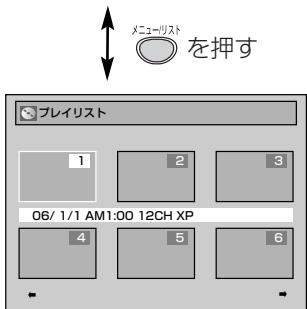


・タイトルが7つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。

〈VRモード〉



・オリジナルでタイトルが7つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。



・プレイリストでタイトルが6つ以上ある場合、画面の下に矢印が表示されます。

3 でお好みのタイトルを選び、 を押す

「再生／編集」画面が表示されます。



・ でお好みのタイトルを選び、 を押しても再生が始まります。

4 で「再生」を選び、 を押す

再生が始まります。

再生を停止するには：

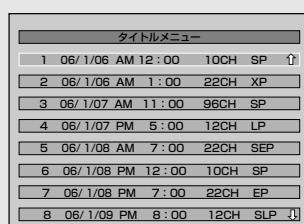
を押す

再生が止まります。

・ディスクを取り出すときは、 を押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

Point

・すでにファイナライズされたDVD-RW/-R（ビデオモード）では、サムネイルのかわりにタイトルメニューが表示されます。



- ・プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、タイトルメニューでプレイリストを選択してください。
- ・ディスクの再生を停止したところから再び再生することができます。（リジューム再生）
リジューム再生について詳しくは67ページを参照してください。
- ・ディスクによっては自動的に再生が始まるものがあります。

再生 つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

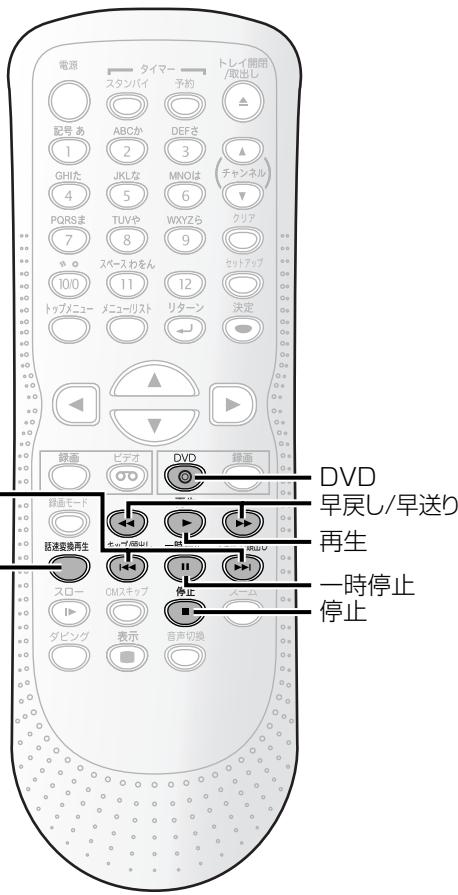
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



Point

- 早送り/早戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

早送り（目安の速度）	早戻し（目安の速度）
×2 : ▶▶	×5 : ▶◀
×20 : ▶▶▶	×20 : ▶◀◀
×40 : ▶▶▶▶	×40 : ▶◀◀◀

- スロー送り/スロー戻しの再生速度は、以下のようなアイコンで表示されます。

スロー送り（目安の速度）	スロー戻し（目安の速度）
×1/16 : ▶▶▶▶	×1/16 : ▶▶▶▶
×1/8 : ▶▶▶▶▶	×1/8 : ▶▶▶▶▶
×1/3 : ▶▶▶▶▶▶	×1/4 : ▶▶▶▶▶▶

- リジューム再生情報は次の操作をすると解除されます。
 - ディスクトレイを開/閉したとき
 - DVD-RW/-R (VRモード) にて、[メニュー/リスト] ボタンを押してオリジナルとプレイリストを切り換えたとき

■早送り/早戻し



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に または を押す

または を押すたびに、再生速度が以下のように変わります。



• DVDディスク再生時、 を押す毎に再生速度が×0.8→×1.3→×1.0と変わります。早見早戻/遅見遅戻再生時は音声が出ます。

• タイトルをまたぐ早送り/早戻しはできません。

2 を押す

通常の再生速度に戻ります。

■音楽用CDの早送り/早戻し



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に または を押す

音楽用CDでは、再生速度は8倍に固定され音声ができます。

2 を押す

通常の再生速度に戻ります。

■一時停止



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に 押す

再生が一時停止し、消音されます。



2 を押す

通常の再生に戻ります。

■スロー再生

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

再生が一時停止し、消音されます。

2 または を押す

または を押すたびに、再生速度は以下のように変わります。(音声はできません。)

3 を押す

通常の再生に戻ります。

■コマ送り/コマ戻し再生



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

再生が一時停止し、消音されます。



2 を繰り返し押す

再生は音声がないままボタンを押すごとに1コマ（または1ステップ）前に進みます。

コマ戻しするには：

を押すごとに、再生は1コマずつ戻ります。

3 を押す

通常の再生に戻ります。

■リピューム再生

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

最後にディスクの再生を停止したところから続けて再生することができます。

1 再生中に 押す

リピュームメッセージが表示されます。

リピューム入

2 を押す

数秒後、最後に停止したポイントから続けて再生します。本機の電源を切っても同じポイントから続けて再生することができます。

リピューム再生をキャンセルするには：

再生停止中にもう一度 を押す

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

67

再生 つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

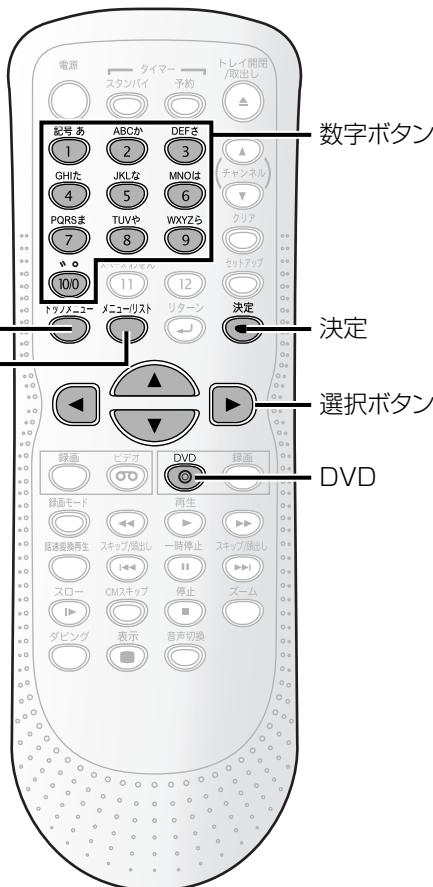
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



ディスクメニューから再生する



DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面などが表示されます。また、ディスクメニューには再生を始めると自動的に表示されるものもあります。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 を押す

「DVDディスクメニュー」画面が表示されます。
DVDディスクにディスクメニューが含まれていない場合は、 がテレビ画面に表示されます。

2 で項目を選択し、 を押して確認する

お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。

: DVDディスクメニューを表示します。
表示される内容はディスクによって異なります。

: 画面でカーソルを動かします。

: メニュー項目で強調されているものを選択します。

: 番号のついたメニュー項目を選択します。
(一部のディスクのみ有効) 続けて を押します。

3 を押す

メニューを終了します。

タイトルメニューから再生する



DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1  を押す

「タイトルメニュー」画面が表示されます。
ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、 がテレビ画面に表示されます。

2  で再生するタイトルを選び、 を押して確認する

選択したタイトルの再生が始まります。

 : ディスクに含まれるDVDディスクの「タイトルメニュー」を表示します。

 : 画面でカーソルを動かします。

 : メニュー項目で強調されているものを選択します。

 : 番号のついたメニュー項目を選択します。
(一部のディスクのみ有効) 続けて を押します。

3  を押す

メニューを終了します。

!Point

- 一部のDVDディスクではトップメニューボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳しくは、ディスクに付属の解説をご覧ください。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

応用再生

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

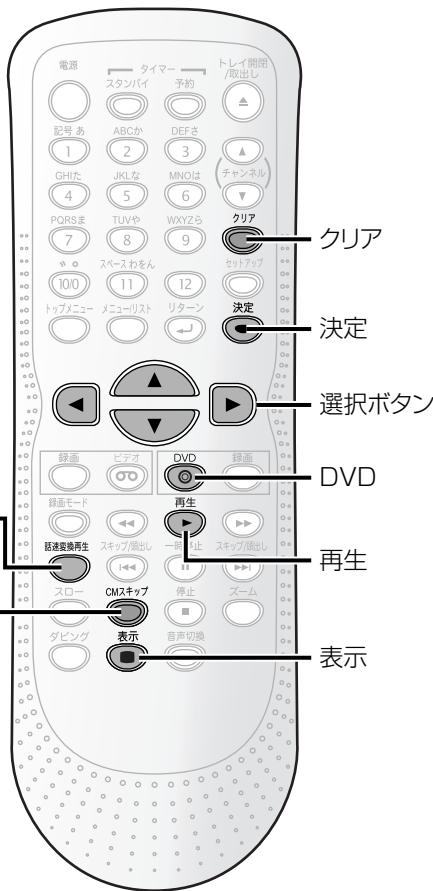
編集

設定変更

ビデオ

その他

話速変換
再生
CMスキップ



Point

- 早見早聞／遅見遅聞再生中は音声（言語）切り換えはできません。
- 早見早聞／遅見遅聞再生中は黒レベル設定、バーチャルサラウンド設定はできません。
- 早見早聞／遅見遲聞再生中はバーチャルサラウンド機能は働きません。
- ディスクによっては早見早聞／遅見遲聞再生が動かない箇所があります。
- デジタル端子（同軸音声出力）に接続している場合、PCM音声が出力されます。

■早見早聞／遅見遲聞再生 (再生速度を微調整する)



DVDディスク再生時、0.8倍速と1.3倍速の再生が楽しめます。

リモコンの **を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。**

1 再生中に を押す

- 押す毎に再生速度が0.8倍速→1.3倍速→通常速度と変わります。
- 0.8倍速と1.3倍速のときに を押すと、通常の再生速度に戻ります。

■再生中にテレビコマーシャルをスキップする



30秒単位でテレビコマーシャルをスキップすることができ、中断することなく録画された番組を楽しむことができます。

リモコンの **を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。**

1 再生中に を押す

- 押したところから30秒後の再生が始まります。
- 繰り返し押すと30秒ずつ180秒までスキップする間隔をのばすことができます。

例：1回押す



(30秒進みます)



再生が自動的に再開されます。

■ズーム再生



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

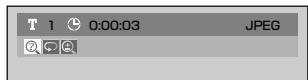
1 再生中に を押す

ディスプレイメニューが表示されます。

〈DVDビデオ〉



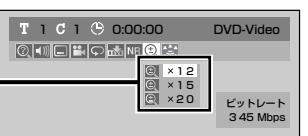
〈JPEGディスク〉



2 で を選び、 を押す

「ズームメニュー画面」が表示されます。

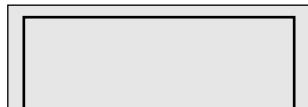
〈DVDビデオ〉



4つの選択肢（×1.0、×1.2、×1.5、×2.0）から、現在の設定以外のズーム率が表示されます。

3 でお好みのズーム率を選び、 を押す

ズーム領域が表示されます。



4 でお好みのズーム位置を選び、 を押す

ズーム再生が始まります。

- JPEGディスクの場合は、スライドショーが一時停止となります。

ズーム機能をキャンセルするには：

を押し、 で「X1.0」を選び、 を押す

- JPEGディスクの場合は、再生ボタンを押すとズーム機能をキャンセルしてスライドショーが再開されます。

Point

- ・現在の画面サイズよりも小さい倍率を選んだ場合、ズーム領域は表示されません。
- ・ズームメニュー画面を消すには、手順2でもう一度画面表示ボタンを押してください。

マーカー設定



マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

ディスプレイメニューが表示されます。

〈DVDビデオ〉



〈音楽用CD〉



2 で を選び、 を押す

マーカー設定画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉



〈音楽用CD〉



3 でお好みのマーカー番号を選び、 を押す

マーカーが設定されます。

設定したマーカーのシーンを再生するには：

マーカー設定画面で、 で頭出ししたいマーカー番号を選び、 を押す

マーカーを消去するには：

消去したいマーカー番号を選び、 を押す

- 以下のお操作をすると、すべてのマーカーが消去されます。

—ディスクトレイを開く。

—電源を切る。

—録画のできるディスクに録画する。

—オリジナルとプレイリストのモードを切り換える。(VRモード)

Point

- ・マーカーは6個まで設定することができます。

はじめて

接続

設定

録画

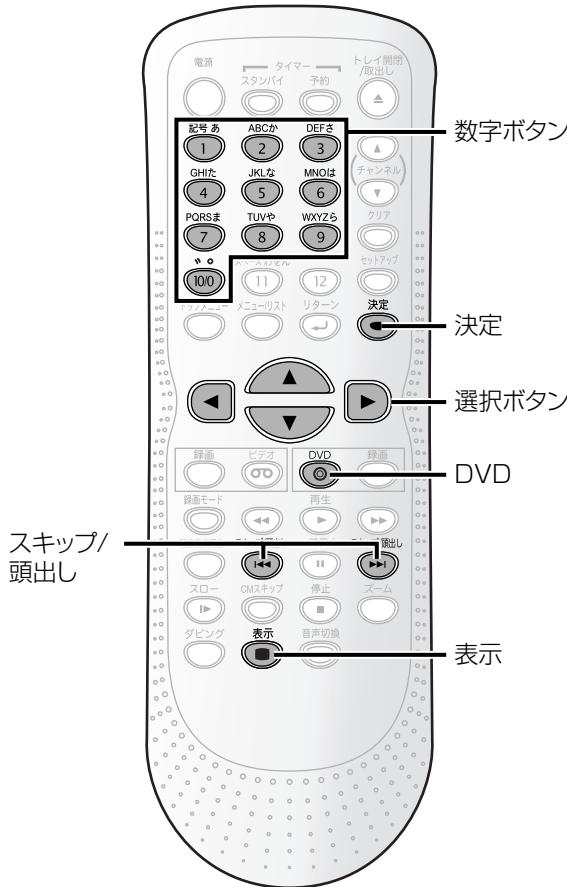
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



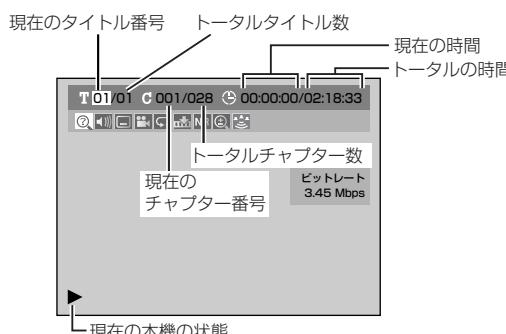
Point

数字ボタンを使う場合…

- ⑩⑩ボタンを押すと“0”が入力されます。“10”を入力するには①ボタンを押したあと、続けて⑩⑩ボタンを押します。
- ディスプレイメニュー画面からのタイトルサーチ/チャプターサーチ/トラックサーチは停止状態でも操作が行えます。

ディスプレイメニューの説明

(例) DVDディスクの場合



タイトル/チャプターサーチ



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

スッパ(頭出し) キャップ(頭出し) を使う場合 :

1 再生中に を押す

現在のタイトルまたはチャプターを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。

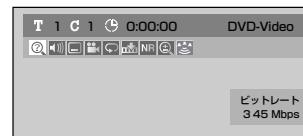
: 1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。さらに押すと前のタイトルの先頭に戻ります。

表示 を使う場合 :

1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

<DVDビデオ>



2 で を選び、 を押す

T (タイトル) の「番号」が選択されています。このとき（タイトル番号選択中）再生しているチャプターファイルは更新されません。

T (タイトル) :

または でサーチするタイトル番号を入力し、 を押す

タイトルサーチが始まります。



C (チャプター) :

でカーソルをCの「番号」に移動する

または でサーチするチャプターファイル番号を入力し、 押す

チャプターサーチが始まります。



トラックサーチ



リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

スクリーン表示
を使う場合：

1 再生中に を押す

現在のトラックを飛び越し、次へ移動します。

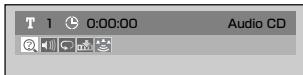
- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。
 : 1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

表示
 を使う場合：

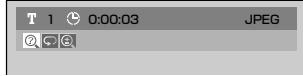
1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈音楽用CD〉



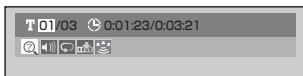
〈JPEGディスク〉



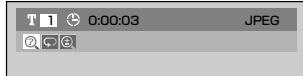
2 で を選び、 を押す

T (トラック) の「番号」が選択されています。

〈音楽用CD〉



〈JPEGディスク〉



3 または でサーチするトラック番号を入力し、 を押す

トラックサーチが始まります。

■ダイレクトサーチを使う場合：

1 再生中に でトラック番号を選ぶ

選んだトラックがサーチされます。ただし、画面表示中はダイレクトサーチはできません。

- JPEGディスクではダイレクトサーチは使用できません。

タイムサーチ

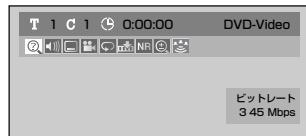


リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

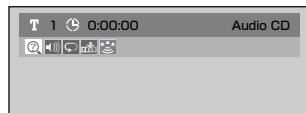
1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉



〈音楽用CD〉

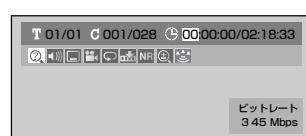


2 で を選び、 を押す

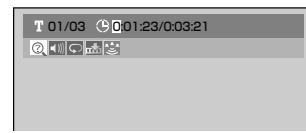
- T (タイトルまたはトラック) の「番号」が選択されています。

- で時間を入力したい桁へカーソルを移動させます。

〈DVDビデオ〉



〈音楽用CD〉



3 または を押してサーチする時間に入力し、 を押す

タイムサーチが始まります。

!Point

- タイムサーチ機能は同じトラックおよびタイトルの中でのみ可能です。
- リピューム再生「入」のときは、停止状態からでもタイムサーチすることができます。[→ 67ページ]

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

簡易追っかけ再生

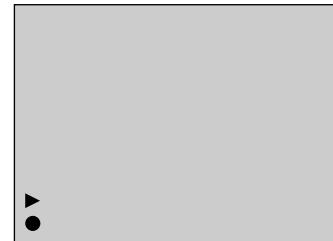
簡易追っかけ再生



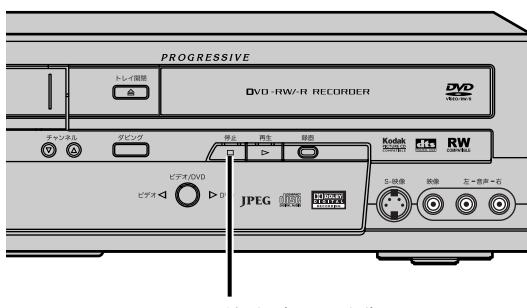
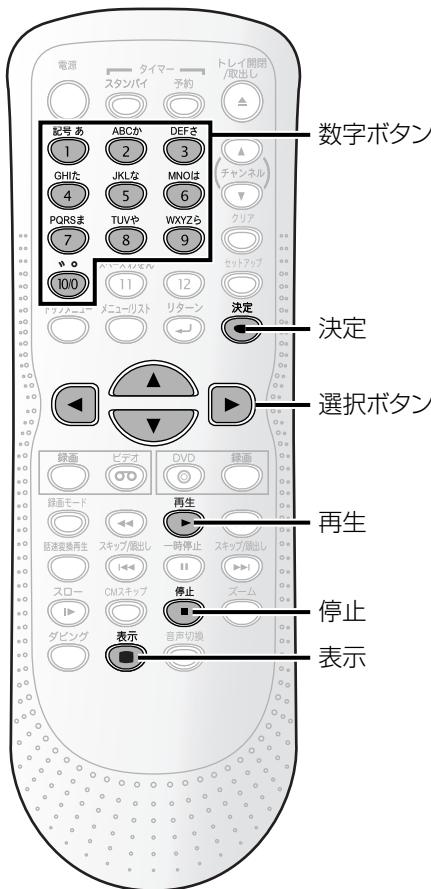
録画中の番組を、録画を続けながら番組の冒頭から見ることができます。

1 録画中または予約録画中に、 再生ボタンを押す

- 録画中の番組を冒頭から再生します。
- 再生中の映像が表示されます。



- 録画開始から約1分以内は再生できません。
- 簡易追っかけ再生中はワンタッチタイマー録画は使用できません。停止ボタンを押していったん録画中の画面にしてから、ワンタッチタイマー録画を設定してください。



■簡易追っかけ再生、簡易同時録画再生が可能なディスクについて

- 2倍速・4倍速・6倍速対応のDVD-RWディスクにVRモードで録画した場合のみ可能です。
- 録画モードが、LP、EP、SLP、SEPの場合に可能です。

Point

簡易追っかけ再生、簡易同時録画再生中は

- 再生中は早送り・早戻し、コマ送り再生、スロー再生などの操作ができます。
- 再生中に再生ボタンまたは再生ボタンを押すたびに再生速度は以下のように変わります。



(2倍速の早送り再生はできません。)

- 早送り再生で録画中の番組の約1分手前に追いついた場合は、通常の再生に戻ります。
- 予約録画時の再生中に録画が終了しても、電源は切れずに再生は継続します。
- 再生中に画像が少し止まることがありますか、録画には影響ありません。

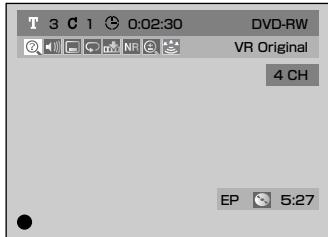
簡易同時録画再生



録画中にすでに録画してある番組を見ることがあります。

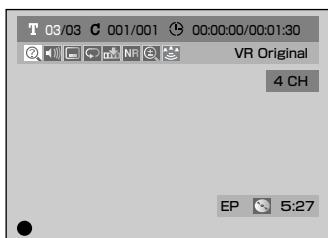
1 録画中または予約録画中に、 表示 () を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。



2 ◀ ▶ で ? を選び、決定 () を押す

T (タイトル) の「番号」が選択されています。



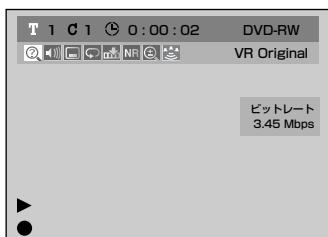
T (タイトル) :

Ⓐ または Ⓛ で見たいタイトル番号を入力し、决定 () を押すと再生が始まります。

C (チャプター) :

▶ でカーソルをCの「番号」に移動する

Ⓐ または Ⓛ で見たいチャプターファイル番号を入力し、決定 () を押すと再生が始まります。



■簡易追っかけ再生中または簡易同時録画再生中に再生や録画を停止する



1 再生中に () を押す

停止位置を記憶したまま再生は停止し、録画は継続します。



再生を再開するには：

再生 () を押す

再生を停止した位置から再生が再開されます。

2 もう一度 () を押す

録画が停止します。



予約録画を停止するには：

本体の () (DVD側) を押す

リモコンの () では停止できません。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

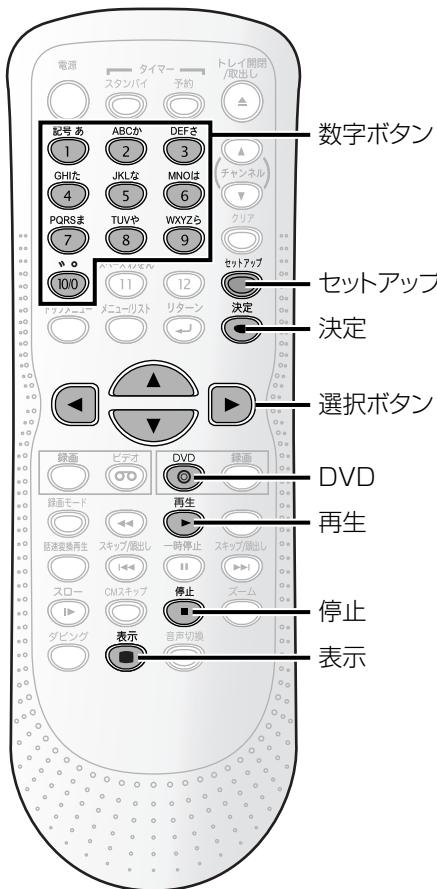
設定変更

ビデオ

その他

リピート／ランダム／プログラム再生

リピート再生



Point

- A-Bリピート再生は現在のタイトル（DVDディスクの場合）および現在のトラック（音楽用CDの場合）の中でのみ設定することができます。



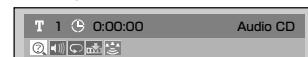
リモコンの①を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に②を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
<DVDビデオ>



<音楽用CD>

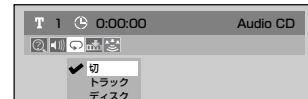


2 ③で④を選び、⑤を押す

リピートメニュー画面が表示されます。
<DVDビデオ>



<音楽用CD>



3 ⑥でリピートの項目を選び、⑦を押す

選択したリピート再生が始まります。

タイトル :

現在のタイトルが繰り返し再生されます。
(DVDディスクのみ)

チャプター :

現在のチャプターが繰り返し再生されます。
(DVDディスクのみ)

ディスク :

現在のディスクが繰り返し再生されます。
(CD、DVD-RW/-R(VRモードのみ)、JPEG)

A-B :

A-B間が繰り返し再生されます。

「A-B」にカーソルがある間に⑧を押すと点(A)入力待ちになります。再度⑧を押すと開始点(A)が決まります。もう一度⑧を押すと、終了点(B)が決まります。

グループ :

現在のフォルダが繰り返し再生されます。(JPEGのみ)

トラック :

現在のトラックが繰り返し再生されます。(CD、JPEG)

リピート再生をキャンセルするには :

⑨または手順3で「切」を選ぶ

ランダム再生



この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、ディスクを停止して、設定を行なってください。

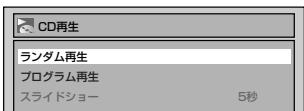
1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「CD再生」を選び、 を押す

「CD再生」画面が表示されます。

- JPEGディスクとピクチャーCD挿入時はプログラム再生は選択できません
- 音楽用CD挿入時はスライドショーは選択できません



3 で「ランダム再生」を選び、 を押す

ランダム再生が始まります。

ランダム再生をキャンセルするには：

ランダム再生中に、 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」が表示され、通常の再生に戻ります。

Point

- ランダム再生は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。

プログラム再生



お好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、ディスクを停止して設定を行なってください。

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「CD再生」を選び、 を押す

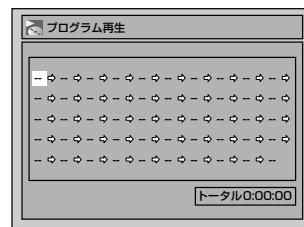
「CD再生」画面が表示されます。



- 音楽用CD挿入時はスライドショーは選択できません

3 で「プログラム再生」を選び、 を押す

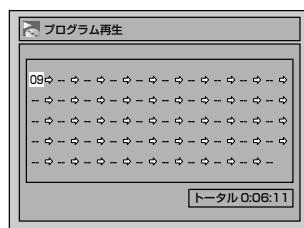
「プログラム再生」画面が表示されます。



4 または でトラックを選び、 または を押す

カーソルが次に移動します。

- この操作を繰り返して、2曲目以降を設定します。



5 を押す

プログラム再生が始まります。

プログラム再生をキャンセルするには：

プログラム再生中に、 を2回押す

画面右上に「再生モードオフ」と表示されます。

Point

- 選択したトラックを削除するには、[クリア] ボタンを押します。
- プログラムは50個まで設定できます。
- プログラム再生中は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

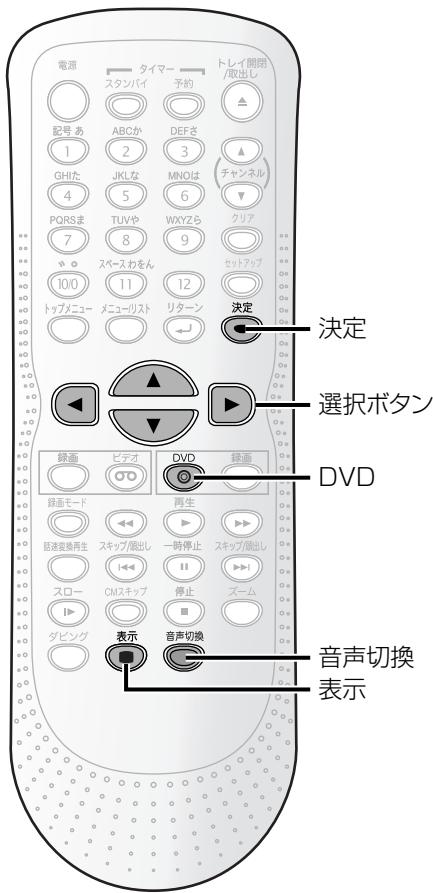
設定変更

ビデオ

その他

設定を変更する

再生しているディスクの内容によっては、お好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

音声（言語）を切り換える



2つ以上の音声（言語：異なる言語の場合があります）が記録されたDVDビデオディスクを再生している場合、再生中に音声（言語）を切り換えることができます。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

音声切換 を使う場合：

1 再生中に を押す

音声メニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉



〈DVD-RW VRモード〉



〈DVD-R VRモード〉

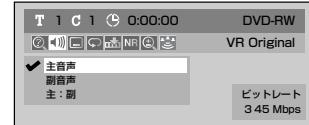


**2 でお好みの音声（言語）を選び、
決定 を押す**

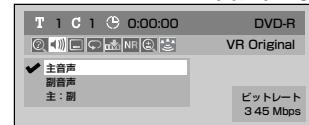
〈DVDビデオ〉

音声（言語）が切り換わります。

〈DVD-RW VRモード〉 二重音声記録の場合：



〈DVD-R VRモード〉 二重音声記録の場合：



**3 でお好みの音声チャンネルを選び、
決定 を押す**

音声チャンネルが切り換わります。

字幕を切り換える



使う場合：

1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

<DVDビデオ>



2 で を選び、 を押す

音声メニュー画面が表示されます。

3 左記の手順2を行う

■ 音楽用CDを再生しているとき



ステレオ (L/R)、左チャンネル (L) のみ、右チャンネル (R) のみを切り換えることができます。

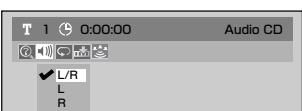
リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。



使う場合：

1 再生中に を押す

音声メニュー画面が表示されます。



2 でお好みの音声チャンネルを選び、 を押す

音声チャンネルが切り換わります。



使う場合：

1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

2 で を選び、 を押す

音声メニュー画面が表示されます。

3 を使う場合の手順2を行う



DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。通常切り替え可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

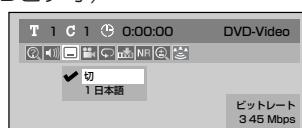
<DVDビデオ>



2 で を選び、 を押す

字幕メニュー画面が表示されます。

<DVDビデオ>



3 でお好みの字幕言語を選び、 を押す

選択された字幕言語に切り換わります。

- ・「切」を選択すると、字幕は表示されません。

Point

- ・ディスクによっては字幕の変更はディスクメニューからしかできない場合があります。ディスクメニューを表示するには【トップメニュー】ボタンまたは【メニュー／リスト】ボタンを押してください。
- ・字幕言語には、“日本語”や“英語”的ほかに、4行の言語コードで表示される場合があります。詳しくは115ページを参照してください。
- ・変更した字幕が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

設定を変更する つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

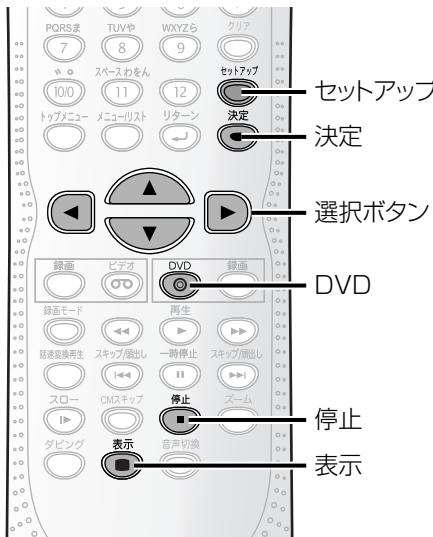
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



カメラアングルを切り換える

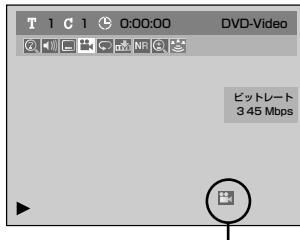


DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルアイコン(映画)がつけられています。

リモコンの○を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に○を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。



- ・カメラアングルが切り換えできる場合は、アングルアイコンが表示されます。
- ・設定によりアングルアイコンを非表示にできます。[→ 118ページ]

2 ◀ ▶ で映画を選び、○を押す

○を押すたびにアングルが切り換わります。

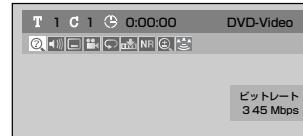
ノイズリダクション/黒レベルを設定する



リモコンの○を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

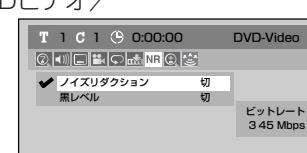
1 再生中に○を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。
<DVDビデオ>



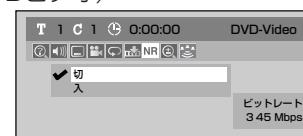
2 ◀ ▶ でNRを選び、○を押す

「ノイズリダクション/黒レベルメニュー」画面が表示されます。
<DVDビデオ>

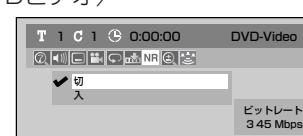


3 △でお好みの項目を選び、○を押す

ノイズリダクションを選択したとき、「ノイズリダクションメニュー」画面が表示されます。
<DVDビデオ>



黒レベルを選択したとき、「黒レベルメニュー」画面が表示されます。
<DVDビデオ>



4 △でお好みの設定を選び、○を押す

設定が有効になります。

ノイズリダクションの設定

切 : DVDビデオディスクのようなノイズのほとんどないディスクを再生する場合に最適です。

入：再生画像のノイズを低減します。SLPやSEPのような長時間録画モードで録画されたディスクを再生する場合に最適です。

黒レベルの設定

切：標準の映像で楽しみたいときに選択します。

入：画面の暗いところを見やすくします。

Point

- ノイズリダクションを「入」に設定してXP等の高画質モードで録画されたディスクを再生すると、ノイズが発生する場合があります。このときは、ノイズリダクションを「切」に設定してください。

バーチャルサラウンドを設定する

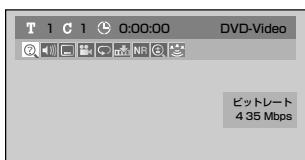


リモコンの を押し、本機のDVD操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

ディスプレイメニュー画面が表示されます。

〈DVDビデオ〉



2 で を選び、 を押す

3 でお好みの設定を選び、 を押す

設定が有効になります。

バーチャルサラウンドの設定

切：オリジナルの音声を再生します。

タイプ1：サラウンド（標準）

タイプ2：サラウンド（強）

バーチャルサラウンド設定は、早見早聞/遅見遅聞再生起動中に設定の変更ができません。

Point

- 音楽用CDでサウンドモードを“ステレオ”以外（LまたはR選択時）に設定している場合は、バーチャルサラウンド設定を切り換えることはできますが、出力される音声は切りわりません。[→ 79ページ]

テレビ画面サイズを設定する

お手持ちのテレビ（4:3標準または16:9ワイドスクリーン）に合わせて画面の縦横比を選択することができます。

お買い上げ時：4:3レターボックス

ディスクを再生しているときは を押す

1 を押す

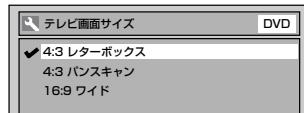
「セットアップ」画面を表示してください。

2 で入力/テレビ画面設定を選び、 を押す



3 で「テレビ画面サイズ」を選び、 を押す

選択画面が表示されます。



4 でお好みの項目を選び、 を押す

4:3レターボックス：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、左右方向を画面いっぱいに映し、上下方向に黒い帯を表示します。

4:3パンスキャン：

4:3標準テレビで16:9ワイド映像を見るときに、上下方向を画面いっぱいに映し、左右方向を一部カットします。

パンスキャン指定のないDVDビデオソフトはレターボックスで表示されます。

16:9ワイド：

16:9ワイドで見るときに選びます。

5 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- 「テレビ画面サイズ」の設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

はじめに

接続

設定

録画

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

再生する

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

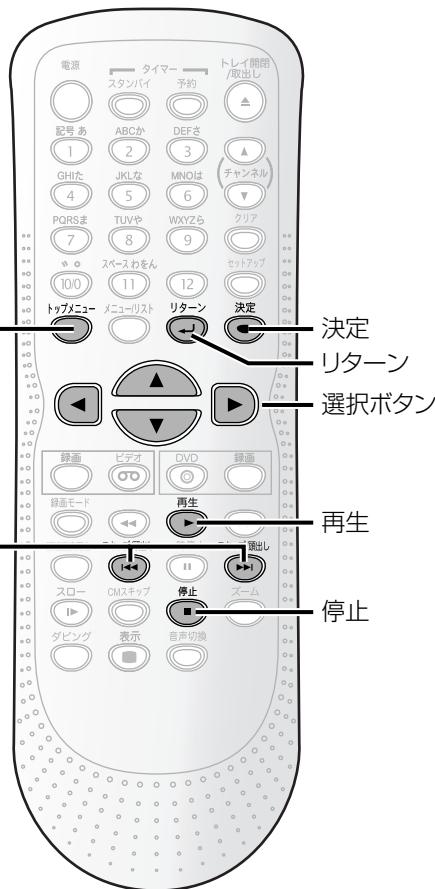
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



- ファイルリスト画面が表示されます。
- グループ（フォルダ）が存在する場合は "□" が表示されます。
- JPEGトラック名は "◎" が表示されます。
- 画面内にすべて表示されない場合は、次のページを示す "▽" が表示されます。前のページがある場合には "△" が表示されます。

JPEGディスクの再生

JPEGが記録されたディスクを挿入する

• "▽" の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。このとき、 を押すと次ページに移動し、 を押すと前ページに移動します。

- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。
- または を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。

Point

- グループ名／トラック名は29文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は*（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては*で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- 希望するタイムカウントからの再生はできません。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。
- JPEGファイルの容量が大きいと、画面表示に時間がかかることがあります。

2 で再生したいグループまたは トラックを選択し、再生ボタンまたは決定ボタンを押す



トラックを選択した場合

選択したトラックから順に再生が始まります。

グループを選択した場合

または決定ボタンを押し、次にでそのグループ内の再生したいトラックを選択し、再生ボタンまたは決定ボタンを押すと再生が始まります。

- を押すとファイルリストの表示/非表示を切り替えます。
- JPEG画像が表示されている間は、を押すごとに時計まわりに、を押すごとに反時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。
- ディスプレイメニューを表示している時は画像を回転できません。

停止

3 再生を停止するときは停止ボタンを押す

Point

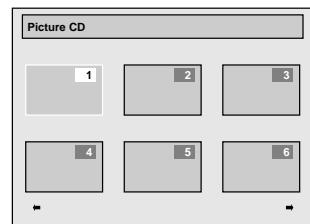
- 再生中にトップメニューボタンを押すと「(禁止マーク)」が表示されます。ピクチャーCDのメニューを再度表示させたい場合は、一旦停止ボタンを押してからトップメニューボタンを押してください。
- 「CD再生」の「スライドショー」表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。

ピクチャーCDの再生



本機はコダック（株）が扱っているピクチャーCDを再生することができます。ピクチャーCDを再生することで、写真の画像をテレビで楽しむことができます。
・ピクチャーCDは、従来の銀塩フィルムカメラで撮った写真をデジタルデータに変換してCDに書き込むサービスです。ピクチャーCDに関する詳細はコダック（株）の現像サービスを取り扱っている店頭にお問い合わせください。

1 ピクチャーCDを挿入し、決定ボタンを押す



- ピクチャーCDの画像一覧が表示されます。
- 画面内にすべての画像が表示されない場合は、次のページを示す"→"が表示されます。前のページがある場合には"←"が表示されます。
- [再生ボタン/決定ボタン]を押して、表示したいページを選択します。
- すべての画像が表示されるまで時間がかかることがあります。

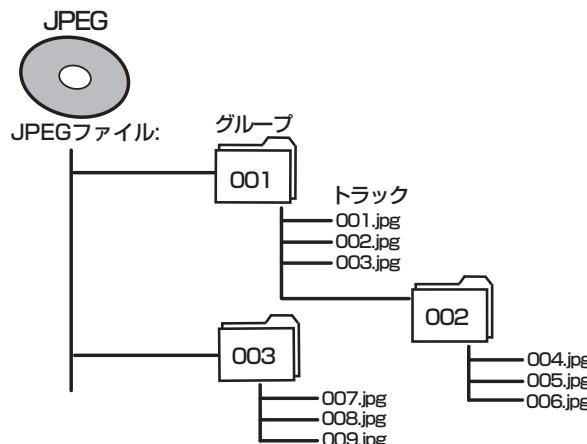


2 トラックを選択する

- カーソルボタン[▲/▼/◀/▶]を押して再生したいトラックを選択し、再生ボタンまたは決定ボタンを押します。
- 選択されたトラックから画像再生が始まります。トラックは「CD再生」の「スライドショー」で設定された時間（5秒間または10秒間）で表示され、次のトラックに移ります。
- JPEG画像が表示されている間は、を押すごとに時計まわりに、を押すごとに反時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。
- ディスプレイメニューを表示している時は画像を回転できません。

JPEGファイル形式について

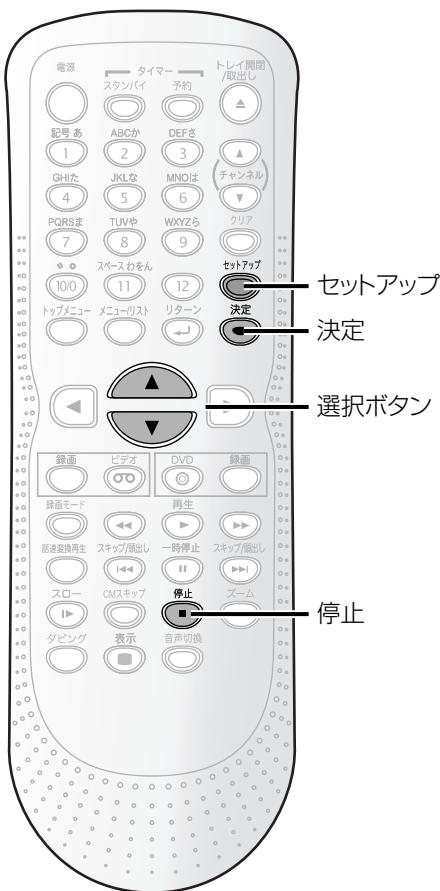
- 「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」という拡張子がついたファイルを「JPEGファイル」と呼びます。
- ディスクに記録されたJPEGファイルはトラックとよばれ、下図のようにグループとよばれるフォルダに分類されます。



- 本機ではExif規格に適合した画像ファイルも再生可能です。
※Exif (Exchangeable Image File format)はファイルフォーマット形式の一つで、JEIDA (Japanese Electronic Industry Development Association) によって制定されたものです。
- 拡張子が「.jpg(JPG)」と「.jpeg(JPEG)」以外のファイルはJPEGメニューのリストには表示されません。
- 拡張子「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」がついたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものを再生するとノイズがでることがあります。
- また本機はコダックピクチャーCDに収められたJPEGファイルも表示可能です。ピクチャーCDを再生すると、テレビで写真画像をお楽しみいただけます。
※ピクチャーCDとは従来のフィルムカメラによって撮影された画像をデジタルデータ化しCDに記録したもので
す。
ピクチャーCDについての詳細はコダックのサービス取り扱い店にお問い合わせください。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。

!Point

- グループ名／トラック名は29文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は*（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては*で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- 「CD再生」の「スライドショー」表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。



スライドショーの設定



ディスクを再生しているときは を押す

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「CD再生」を選び、 を押す

「CD再生」画面が表示されます。



・プログラム再生は選択できません。

3 で「スライドショー」を選び、 を押す



4 でお好みの設定を選び、 を押す

設定が有効になります。

5 を押す

通常画面に戻ります。

Point

- JPEGファイルの容量が大きいと、設定した時間より表示時間が長くなる場合があります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

編集する

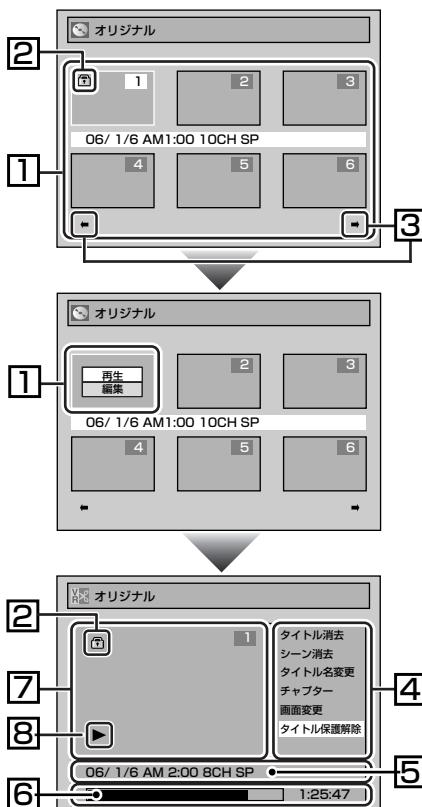
ディスク編集について

ディスク編集について

以下の編集機能を使い、お好みに合わせてディスクを編集することができます。

タイトルリスト/オリジナル/プレイリスト画面について

タイトルリスト画面ではディスクに記録されたタイトルを容易にチェックすることができます。この画面から編集するタイトルを選び、お好みで容易にタイトルを編集することができます。



1. ディスクに記録されたタイトルです。タイトルにカーソルを合わせて決定キーを押すと「再生/編集」が表示されます。「再生」を選択するとタイトルが再生され、「編集」を選択すると編集画面に移ります。
2. タイトルが保護されているときに表示される保護アイコンです。(VRモードのオリジナルの場合のみ)
3. タイトルリストに次または前のページがあることを示す矢印アイコンです。アイコンの方向に合わせて左・右あるいはスクリーン左・右を押してください。
4. タイトルをお好みに合わせて編集するためのメニューです。メニューはディスクの種類と録画モードにより変わります。
5. タイトル名を表示します。
6. タイトルの経過時間表示バーです。
7. 選択されたタイトルを縮小表示します。
8. 現在のタイトルの状態です。

ビデオモードのディスク編集

以下の項目でビデオモードで記録されたディスクを編集することができます。一度タイトルを編集すると、元に戻すことはできません。



タイトルを消去する [→ 88~89ページ]

タイトルに名前をつける [→ 90~91ページ]

お好みの間にチャプターマーカーを設定/消去する [→ 92~93ページ]

VRモードのディスクを編集する

VRモードのディスクでは、「オリジナル」メニューまたはオリジナルから作成された「プレイリスト」メニューの編集することができます。

■オリジナルタイトルを編集する

「オリジナル」画面



タイトルを消去する [➔ 94~95ページ]

いらないシーンを消去する [➔ 96ページ]

タイトルに名前をつける [➔ 97~98ページ]

お好みの時間にチャプターマーカーを設定／消去する
[➔ 99~100ページ]

タイトルリストの画面を設定する [➔ 101ページ]

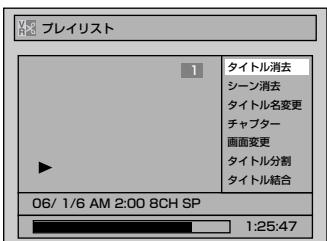
タイトルをあやまって消去・編集しないように保護する
[➔ 102~103ページ]

・保護しているタイトルは、「タイトル保護解除」と表示されます。 [➔ 103ページ]

■プレイリストを編集する

オリジナルタイトルからプレイリストを作成することができ、オリジナルタイトルを消すことなくお好みの編集ができます。

「プレイリスト」画面



プレイリストにタイトルを追加する [➔ 105ページ]

プレイリストを全部削除する [➔ 106ページ]

いらないシーンを消去する [➔ 107ページ]

タイトルに名前をつける [➔ 108~109ページ]

お好みの時間にチャプターマーカーを設定／消去する
[➔ 110~111ページ]

タイトルリストの画面を設定する [➔ 112ページ]

ひとつのタイトルを分割する [➔ 113ページ]

ふたつのタイトルをひとつにする [➔ 113ページ]

・タイトルがひとつしかない場合は、「タイトル結合」は選択できません。

Point

- DVD-Rディスクをファイナライズすると、編集や録画はできません。
- プレイリストはビデオモードのDVD-RW/-Rディスクには存在しません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

ビデオモードのディスクを編集する

タイトルを消去する



不要なタイトルを消去することができます。

一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。DVD-RWディスクの場合、タイトルリストの最後にあるタイトルを消去すると、録画できるディスク残量が増えます。DVD-Rディスクの場合、ディスク残量は増えません。

1 を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。



2 でお好みのタイトルを選び、 を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

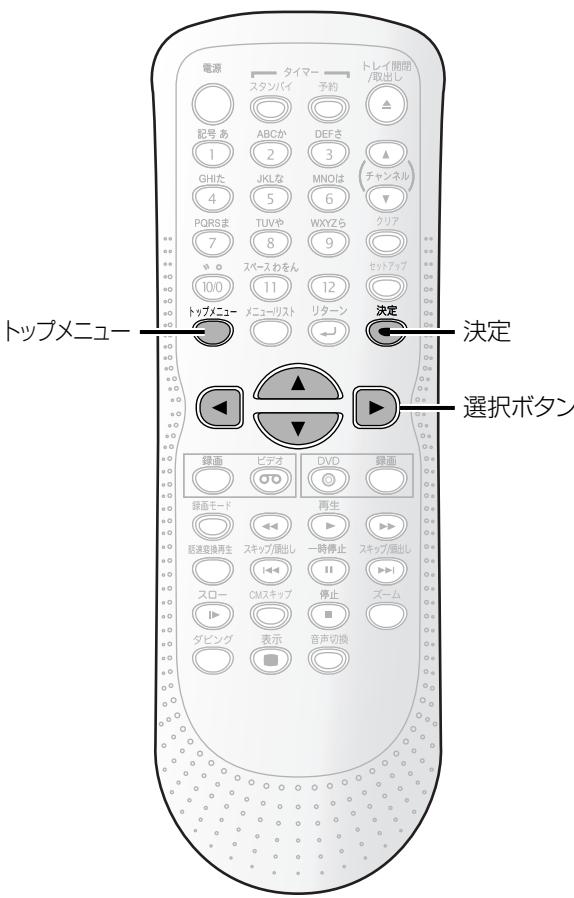


3 で「編集」を選び、 を押す

編集メニュー画面が表示されます。



- DVD-RW (ビデオモード) ディスクの場合、5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。
- DVD-R (ビデオモード) ディスクの場合、「チャプター」は選択できません。



Point

- DVD-Rディスクは、ファイナライズを行うと編集できないためタイトルリストは選べません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

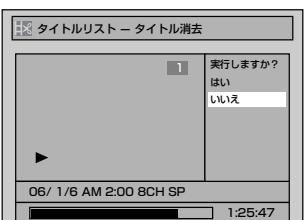
4 で「タイトル消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



5 で「はい」を選び、を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 で「はい」を選び、を押す

タイトルが消去されます。



7 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルを消去するときは、手順1~7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ビデオモードのディスクを編集する つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

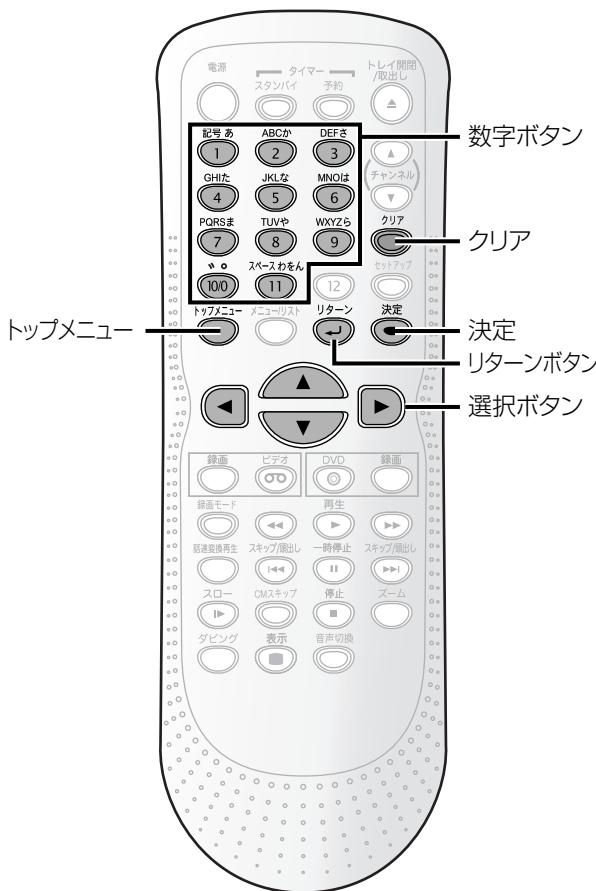
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



タイトルに名前をつける



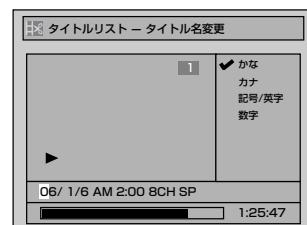
この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。

タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

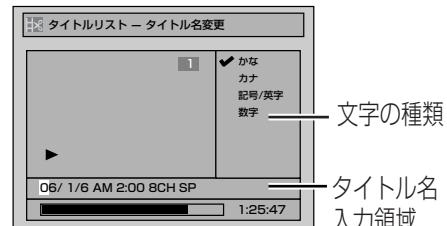
1 88ページの手順1~3を行い、編集メニューを表示する

2 で「タイトル名変更」を選び、を押す

「タイトル名変更」画面が表示されます。



3 でお好みの文字の種類を選び、を押す



4 下記のリストにしたがって⑧を押す

	選択 ⑨を押す	かな	カナ	記号/英字	数字
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ		! " # \$ % & ' () * + , - / : ; < = > ? @ [] ^ _ { }	1
②	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2	
③	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3	
④	たちつてと つ	タチツテト ツ	GHlghi	4	
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5	
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6	
⑦	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7	
⑧	やゆよやゅよ	ヤユヨヤュヨ	TUVtuv	8	
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	
⑩	濁点 半濁点	濁点 半濁点	-	0	
⑪	わをんわ ー。。	ワヲンワ ー。。	スペース	-	

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには:

クリア
⑩を押す

- 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには:

⑪を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ⑪を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定 ⑫を押す

入力を終了します。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 ⑬で「はい」を選び、⑭を押す

入力した名前がタイトルとなります。



7 リターン ⑮を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。

8 トップメニュー ⑯を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1~8を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

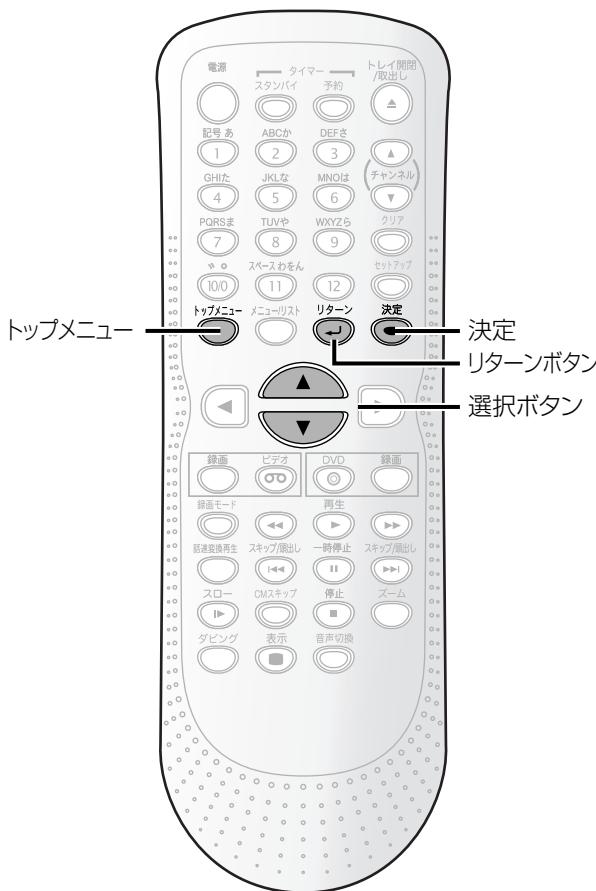
設定変更

ビデオ

その他

ビデオモードのディスクを編集する つづき

チャプターマーカーを設定／消去する



Video
DVD RW

各タイトルにチャプターマーカーをつけることができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。

5分以上のタイトルに対してお好みの時間を選択してチャプターマーカーを設定することができます。

1 88ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 ◎で「チャプター」を選び、○を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。



3 ◎でお好みの時間を選び、○を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



4 ◎で「はい」を選び、○を押す

選択された時間ごとにチャプターマーカーが追加されます。

チャプターマーカーを消去するには：

「切」を選び、「はい」を選ぶ

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

5 リターン を押す

「タイトルリスト」画面が表示されます。

6 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルにチャプターマーカーをつけるときは、再度手順1~6を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- ・タイトルの長さを超えてマーカーを入力する時間を選択することはできません。
- ・手順2で選択した時間より、チャプター間隔が若干長く（または短く）なることがあります。
- ・5分以上のタイトルでなければ「チャプター」は選択できません。

VRモードのディスクを編集する（オリジナル）

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

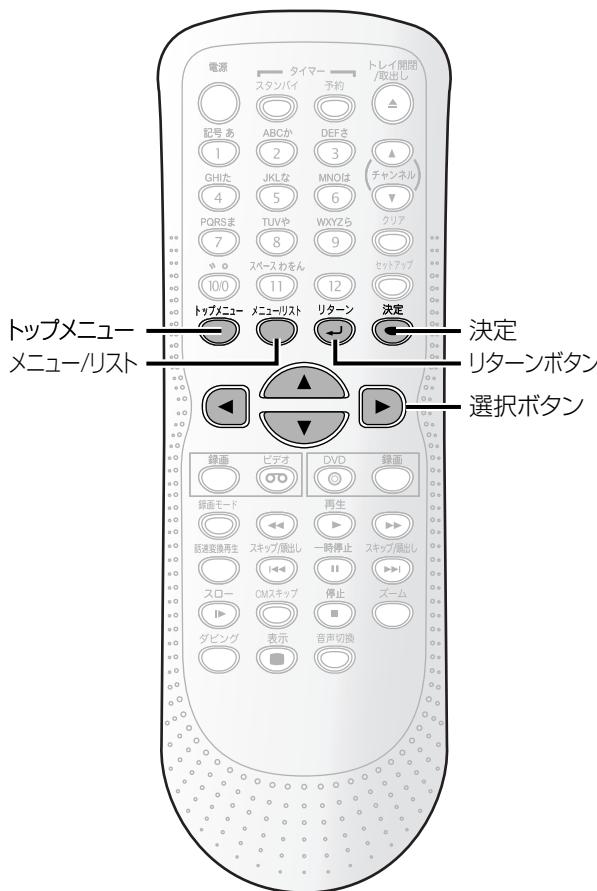
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



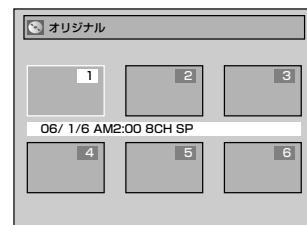
タイトルを消去する



不要なタイトルを消去することができます。
一度消去されたタイトルを元に戻すことはできません。
また、DVD-RWディスクに限り、VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去されると録画できるディスク残量が増えます。

1 を押す

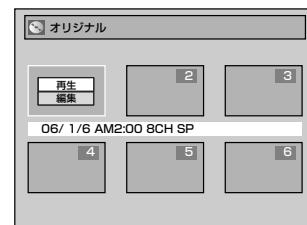
「オリジナル」画面が表示されます。



- ・「プレイリスト」画面となっている場合は、 を押して、「オリジナル」画面にしてください。

2 でお好みのタイトルを選び、 を押す

「再生/編集」画面が表示されます。



3 で「編集」を選び、 を押す

編集メニュー画面が表示されます。



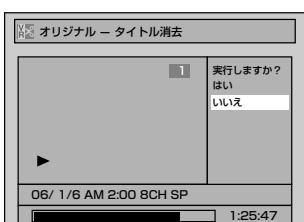
4 で「タイトル消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



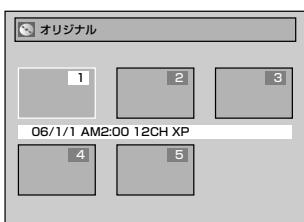
5 で「はい」を選び、を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 で「はい」を選び、を押す

タイトルが消去されます。



7 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルを消去するときは、再度手順1～7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- オリジナルのタイトルを消去した場合、そのタイトルを含むプレイリストのタイトルも消去されます。
- VRモードのオリジナルリストからタイトルが消去され、録画できるディスク残量が増えるのはDVD-RWディスクのみです。DVD-Rディスクの場合、録画できるディスク残量は増えません。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

VRモードのディスクを編集する(オリジナル) つづき

シーンを消去する



タイトルから選択した部分を消去することができます。DVD-Rディスクの場合、シーンを消去しても、録画できるスペースは増えません。

1 94ページの手順1~3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 で「シーン消去」を選び、を押す

「シーン消去」設定画面が表示されます。「開始」のみ選択できます。



3 で消去したいシーンの開始点を選び、を押す

4 「開始」を選び、を押す

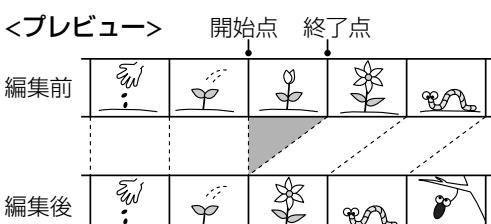
画面表示の下のメニューバーに赤で消去実行が表示されます。

5 終了点を決め、を押す

カーソルは「プレビュー」に移動します。

確認するには:

を押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。



6 で「消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



7 で「はい」を選び、を押す

もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



8 で「はい」を選び、を押す

タイトルの一部が消去されます。

9 を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

10 を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のシーンを消去するときは、再度手順1~10を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

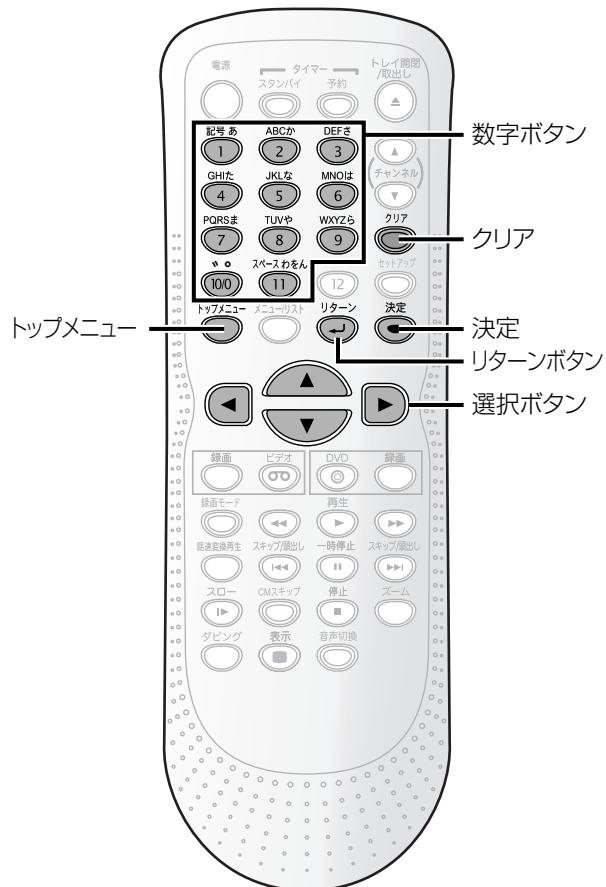
- 開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- 次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

タイトルに名前をつける



この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。

タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。



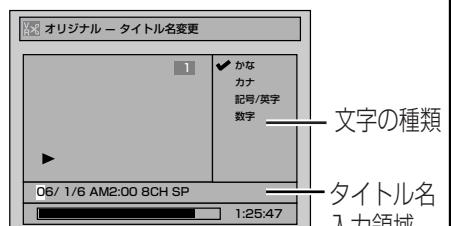
- 1 94ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

- 2 で「タイトル名変更」を選び、
を押す

「タイトル名変更」画面が表示されます。



- 3 でお好みの文字の種類を選び、
を押す



次ページに続きます。

VRモードのディスクを編集する(オリジナル) つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

4 下記のリストにしたがって④を押す

	選択 押す	かな	カナ	記号/英字	数字
①		あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	! " # \$ % & ' () * + , . / ; : < = > ? @ [] ^ _ { }	1
②		かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③		さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④		たちつてと つ	タチツテト ツ	GHIghi	4
⑤		なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥		はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmono	6
⑦		まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧		やゆよやゅよ	ヤユヨヤュヨ	TUVtuv	8
⑨		らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
⑩		濁点 半濁点	濁点 半濁点	-	0
⑪		わをんわ ー、。	ワヲンワ ー、。	スペース	-

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには：

クリア
④を押す

- 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには：

④を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- ④を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 ④を押す

入力を終了します。
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 ④で「はい」を選び、④を押す

入力した名前がタイトルとなります。



7 ④を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

8 ④を押す

通常の画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1~8を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

チャプターマーカーを設定／消去する



各タイトルのお好みの場所にチャプターマーカーを設定することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。

オリジナルとプレイリストに合計999個のチャプターマーカーをつけることができます。

■チャプターマーカーを設定する

- 1 94ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

- 2 で「チャプター」を選び、を押す

「チャプター」設定画面が表示されます。



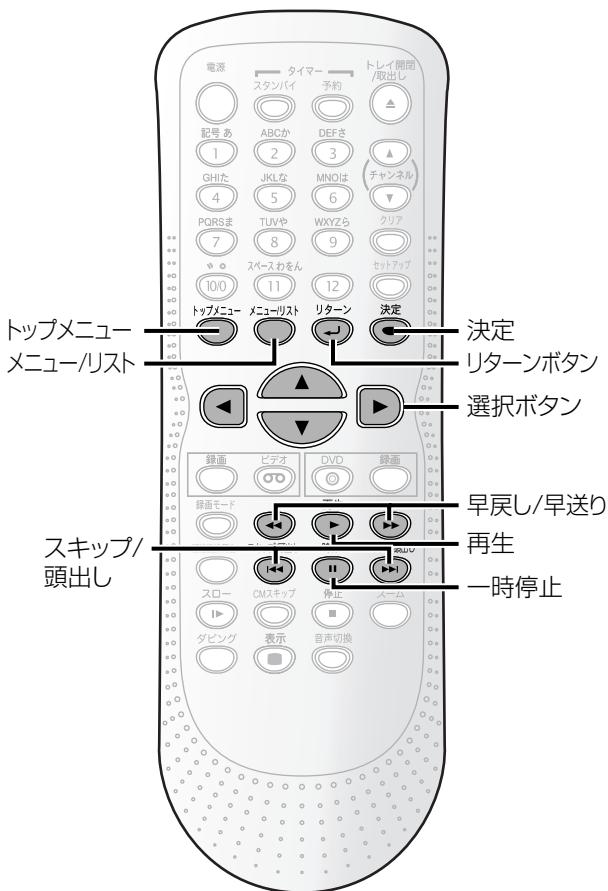
- 3 でチャプターマーカーを設定したい箇所を選び、を押す

- 4 で「追加」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



次ページに続きます。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

ビデオ

その他

VRモードのディスクを編集する(オリジナル) つづき

5 で「はい」を選び、を押す

チャプターマーカーが追加されます。



6 を2回押す

「オリジナル」画面が表示されます。

7 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

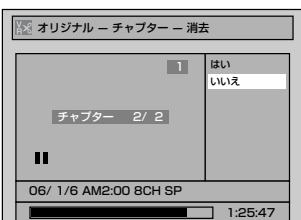
別のタイトルにチャプターマーカーをつけるときは、再度手順1~7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■チャプターマーカーを消去する

1 手順4で「消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



・各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 で「はい」を選び、を押す

選択したチャプターマーカーが消去されます。



3 を2回押す

「オリジナル」画面が表示されます。

4 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

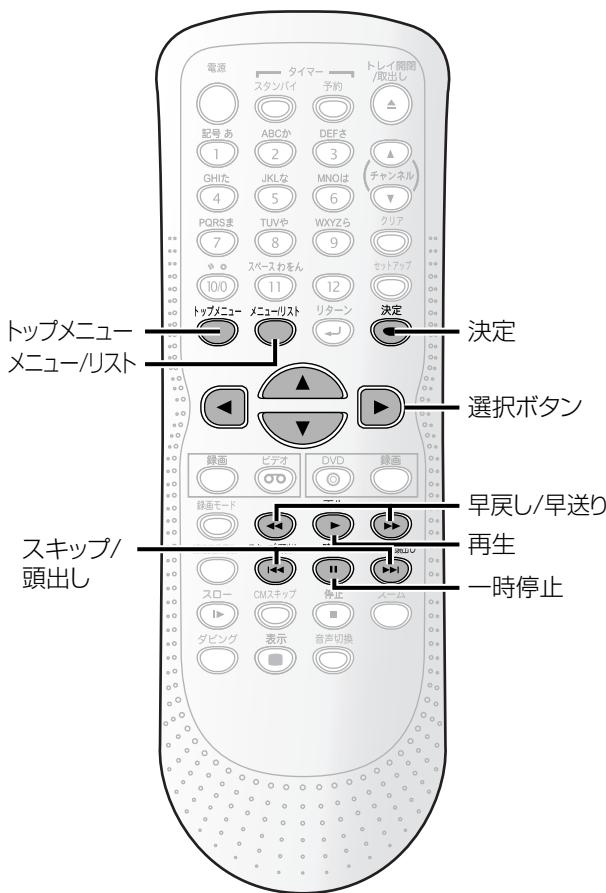
別のタイトルのチャプターマーカーを消去するときは、再度手順1~4を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

タイトルリストの画面を設定する



各タイトルのタイトルリストの画面映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。



!Point

- ・タイトルリスト画面に選択したシーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。
- ・分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- ・プレイリストの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- ・先に選択されたタイトル、あとに選択されたタイトルの順に結合されます。
- ・結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

1 94ページの手順1~3を行い、
編集メニュー画面を表示する

2 ① 再生 スキップ/戻し 戻し 戻し 戻し 戻し でタイトルリストの画面にしたい箇所を選び、
一時停止 を押す

選択した画面が一時停止になります。

3 ② 決定 で「画面変更」を選び、
決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



4 ③ 決定 で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルリストの画面映像が設定されます。

5 リターン を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

6 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルリストの画面映像を変更するときは、手順1~5を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

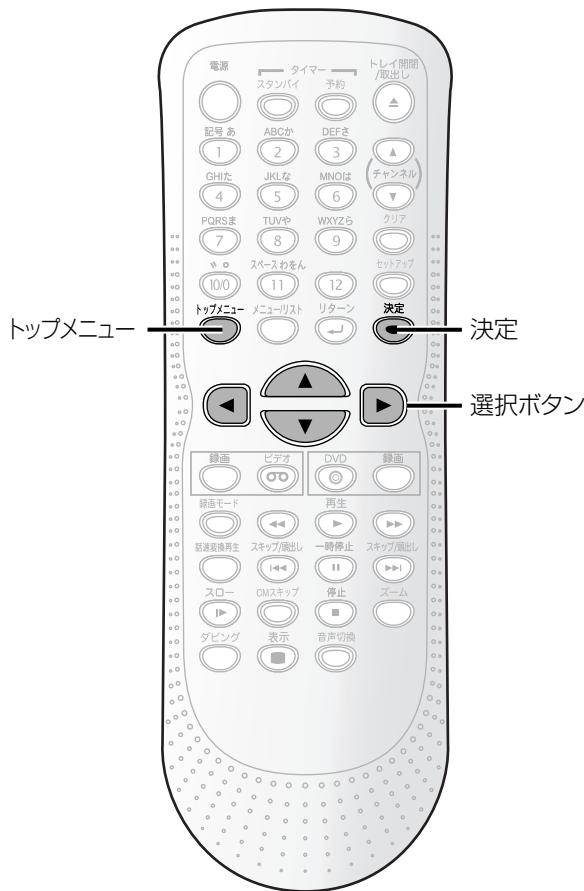
VRモードのディスクを編集する(オリジナル) つづき

タイトル保護設定



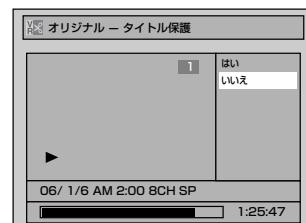
オリジナルでは、タイトルをあやまって録画、編集、消去しないように保護することができます。

- 1 94ページの手順1~3を行い、編集メニュー画面を表示する



- 2 で「タイトル保護」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 3 で「はい」を選び、を押す

変更内容がディスクに書き込まれます。



- 4 を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

5 ①を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルをタイトル保護するときは、再度手順1～5を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

保護されたタイトルは、オリジナルリストに鍵「」のアイコンが表示されます。

(例)



ディスク全体を保護するには：

DVD-RW/-R (VRモード)ディスクのみ保護できます。

ディスク編集画面で「ディスク保護」を選び、「はい」を選ぶ。[➡ 51ページ]

4 ①で「タイトル保護解除」を選び、②を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



5 ①で「はい」を選び、②を押す

変更内容がディスクに書き込まれます。



6 リターンを押す

「オリジナル」画面が表示されます。

7 ①を押す

通常画面に戻ります。
変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルのタイトル保護を解除をするときは、再度手順1～6を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

1 ①を押す

「オリジナル」画面が表示されます。

2 ①で鍵「」が表示されているタイトルを選び、②を押す

「再生/編集」画面が表示されます。

3 ①で編集を選び、②を押す

編集メニュー画面が表示されます。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

VRモードのディスクを編集する（プレイリスト）

タイトルを消去する



VRモードでは、プレイリストからタイトルを消去しても、元のタイトルはオリジナルリストから消去されません。

また、プレイリストからタイトルを消去しても、録画できるディスク残量は増えません。

1 を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。



- ・プレイリスト再生/停止中の場合は を押すと「プレイリスト」画面が表示されます。
- ・オリジナル再生/停止中の場合は、 を押したあとに を押すと「プレイリスト」画面が表示されます。

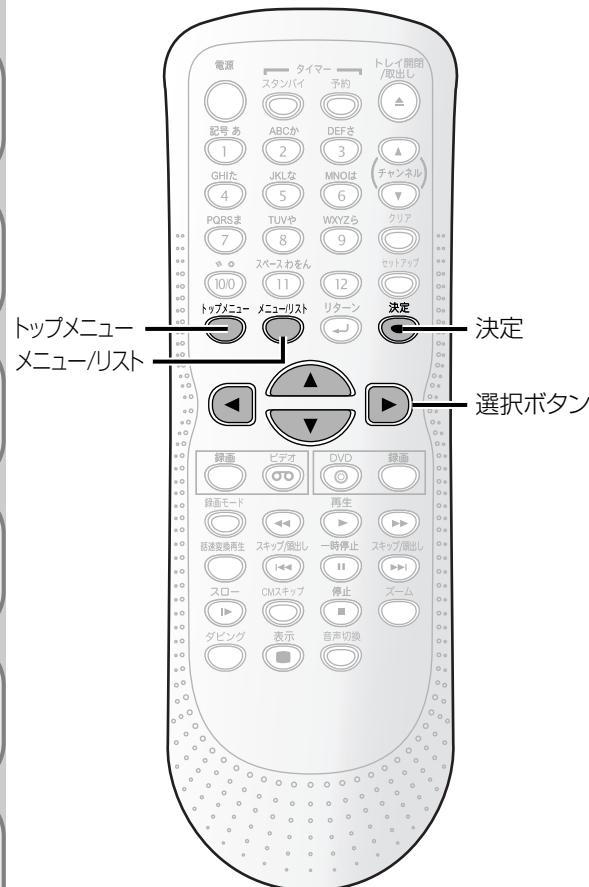
2 でお好みのタイトルを選び、 を押す

「再生/編集」画面が表示されます。



3 で「編集」を選び、 を押す

編集メニュー画面が表示されます。



Point

- ・プレイリストを編集したディスクを再生する場合は、[メニュー/リスト] ボタンでプレイリストを選択してください。

4 で「タイトル消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



5 で「はい」を選び、を押す

もう一度「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 で「はい」を選び、を押す

タイトルが消去されます。



7 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルを消去するときは、手順1～7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

プレイリストにタイトルを追加する

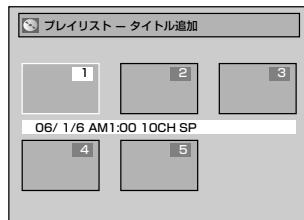


好みによりプレイリストにタイトルを追加／消去することができます。プレイリストには99タイトルまで追加することができます。

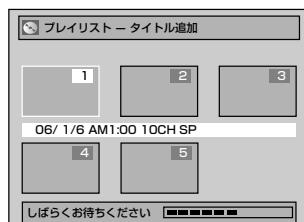
1 104ページの手順1を行い、「プレイリスト」画面を表示する

2 で「タイトル追加」を選び、を押す

プレイリストが表示されます。
タイトル数によりタイトルの追加の表示が出ない場合は、 あるいは を押してページを切り換えてください。



3 でお好みのタイトルを選び、を押す



タイトルが追加されます。



4 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルを追加するときは、手順1～7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

VRモードのディスクを編集する(プレイリスト) つづき

プレイリストを全部削除する



不要になったプレイリストを削除することができます。

- 1 104ページの手順1を行い、「プレイリスト」画面を表示する
- 2 で「プレイリスト全消去」を選び、を押す

タイトル数により「プレイリスト全消去」の表示が出ない場合は、 あるいはを押してページを切り換えてください。
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 3 で「はい」を選び、を押す
もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 4 で「はい」を選び、を押す

プレイリストが消去されます。

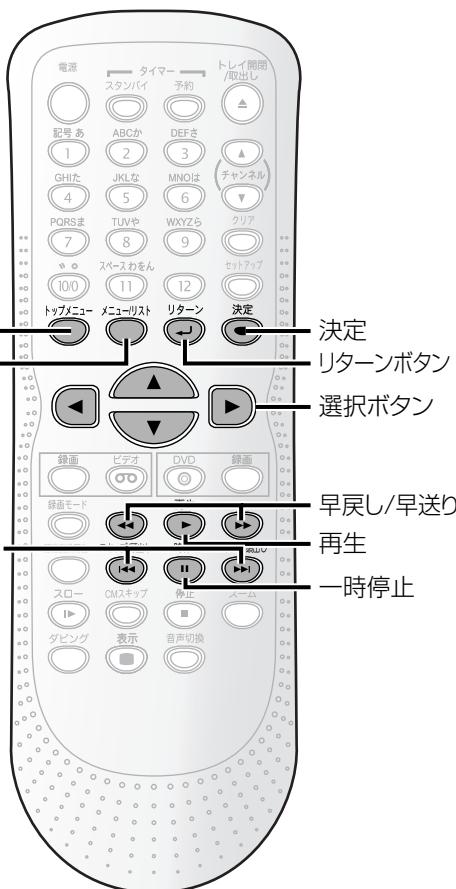
- プレイリストの全消去を実行すると「しばらくお待ちください」の表示後、「プレイリスト」画面に戻ります。

- 5 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

Point

- プレイリストを消去しても、ディスクの録画可能時間は増えません。

いらないシーンを消去する



タイトルから選択した部分を消去することができます。プレイリストからシーンを消去しても、元のタイトルは残ります。また、録画できるスペースは増えません。

1 104ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 で「シーン消去」を選び、を押す

「シーン消去」設定画面が表示されます。
「開始」のみ選択できます。



3 で消去したいシーンの開始点を選び、を押す

4 「開始」を選び、を押す

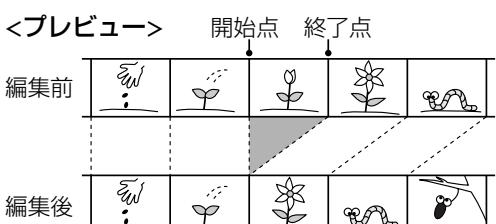
画面表示の下のメニューバーに赤色で消去実行部分が表示されます。

5 終了点を決め、を押す

カーソルは「プレビュー」に移動します。

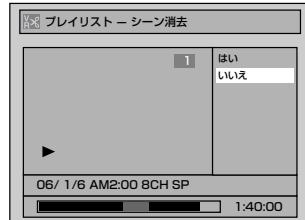
確認するには:

を押すとプレビュー画面で編集後の映像を確認することができます。



6 で「消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



7 で「はい」を選び、を押す

もう一度、「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



8 で「はい」を選び、を押す

タイトルの一部が消去されます。

9 を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

10 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルのシーンを消去するときは、再度手順1～10を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

Point

- ・開始地点を選んだあと、タイトルの終了地点まで、再生（早送り）したときは、タイトルの最後が終了地点として選ばれます。
- ・次に再生するときは、新しく作成されたタイトルからスタートします。

VRモードのディスクを編集する(プレイリスト)つづき

タイトルに名前をつける



この画面では、タイトルに名前をつけたり、名前を変えることができます。

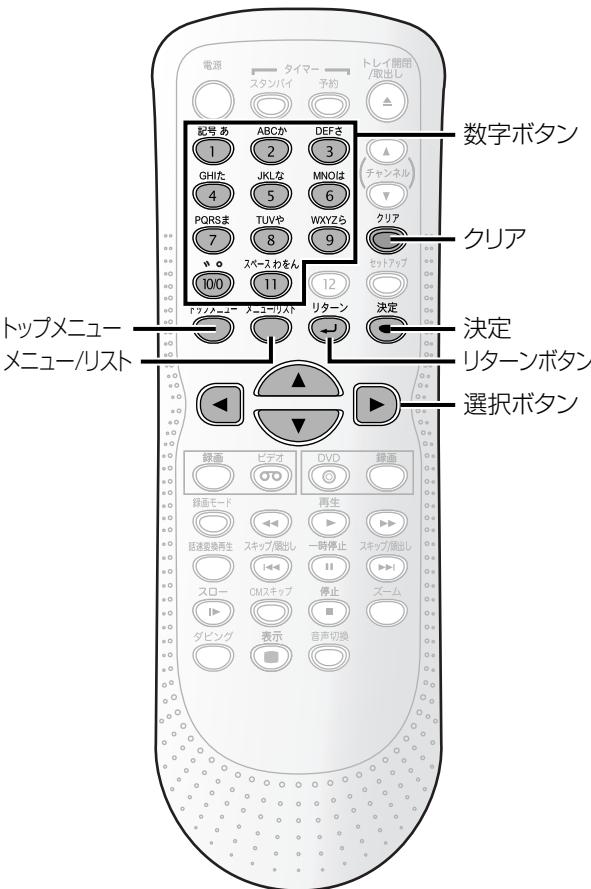
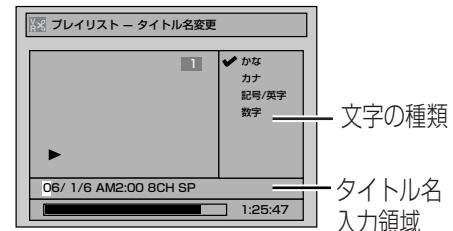
タイトルにつけられた名前はタイトルリストに表示されます。

1 104ページの手順1~3を行い、編集メニュー画面を表示する

2 で「タイトル名変更」を選び、
を押す
「タイトル名変更」画面が表示されます。



3 でお好みの文字の種類を選び、
を押す



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

4 下記のリストにしたがって○を押す

	選択	かな	カナ	記号/英字	数字
①	○	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	! " # \$ % & ' () * + , - / : ; < = > ? @ [] ^ _ { }	1
②	○	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
③	○	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
④	○	たちつてと つ	タチツテト ツ	GHIghi	4
⑤	○	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	○	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	○	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	○	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
⑨	○	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9
⑩	○	濁点 半濁点	ワランワ 一、。	半濁点	0
⑪	○	わをんわ	ワランワ 一、。	スペース	-

- 漢字の入力はできません。

文字を消すには：

クリア○を押す

- 長押しでハイライトより右側の文字をすべて消去し、続けて長押しで1秒後に左側の文字をすべて消去します。

次の文字を入力するには：

□を押す

- 30文字分入力することができます。かな/カナで入力した文字は2文字分として数えられます。
- を押すとカーソルが左へ移動し、入力した文字を修正することができます。

5 決定○を押す

入力を終了します。

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



6 ○で「はい」を選び、決定○を押す

入力した名前がタイトルとなります。



7 リターン○を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

8 トップメニュー○を押す

通常の画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルに名前をつけるときは、再度手順1~8を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

VRモードのディスクを編集する(プレイリスト) つづき

チャプターマーカーを設定/消去する



各タイトルの好みの場所にチャプターマーカーを設定することができます。一度チャプターがマークされれば、チャプターサーチ機能を使ってチャプターを頭出しすることができます。

オリジナルとプレイリストに合計999個のチャプターマーカーをつけることができます。

■チャプターマーカーを設定する

- 1 104ページの手順1~3を行い、編集メニュー画面を表示する

- 2 で「チャプター」を選び、を押す

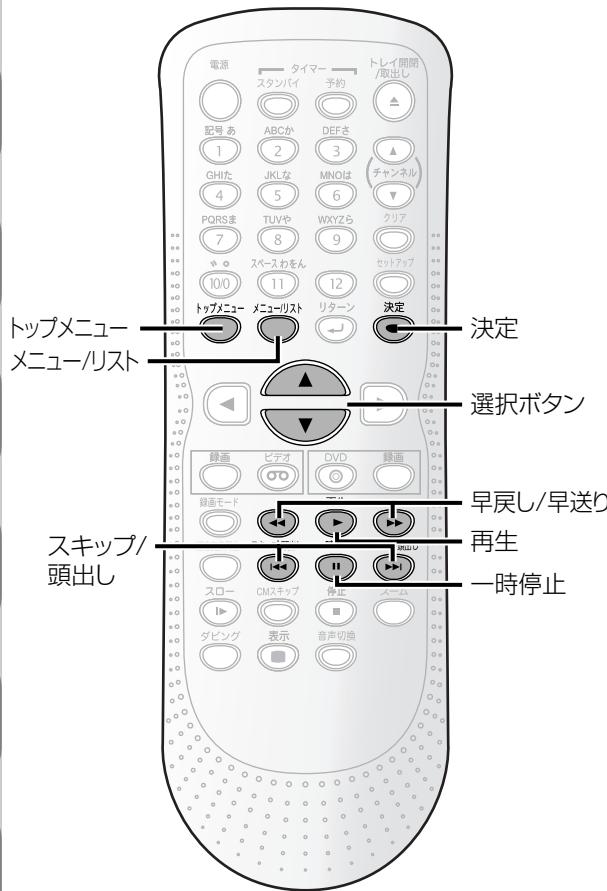
「チャプター」設定画面が表示されます。



- 3 でチャプターマーカーを設定したい箇所を選び、を押す

- 4 で「追加」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

5 で「はい」を選び、を押す

チャプターマーカーが追加されます。



6 を2回押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

7 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルにチャプターマーカーをつけるときは、再度手順1～7を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

■チャプターマーカーを消去する

1 手順4で「消去」を選び、を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 各タイトルの1番目のチャプターを消去することはできません。

2 で「はい」を選び、を押す

選択したチャプターマーカーが消去されます。



3 を2回押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

4 を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルのチャプターマーカーを消去するときは、再度手順1～4を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

VRモードのディスクを編集する(プレイリスト) つづき

タイトルリストの画面を設定する



各タイトルのタイトルリストの画面映像を設定することができます。再生中のタイトル内容を思い出す手助けとなります。初期設定では最初の映像が選択されています。

- 1 104ページの手順1~3を行い、編集メニュー画面を表示する

- 2 ティップメニュー メニューリスト 決定
スクリプトにしたい箇所を選び、
一時停止 を押す

選択した画面が一時停止になります。

- 3 ▲で「画面変更」を選び、決定 を押す
「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 4 ▲で「はい」を選び、決定 を押す
タイトルリストの画面映像が設定されます。

- 5 リターン を押す

「プレイリスト」画面が表示されます。

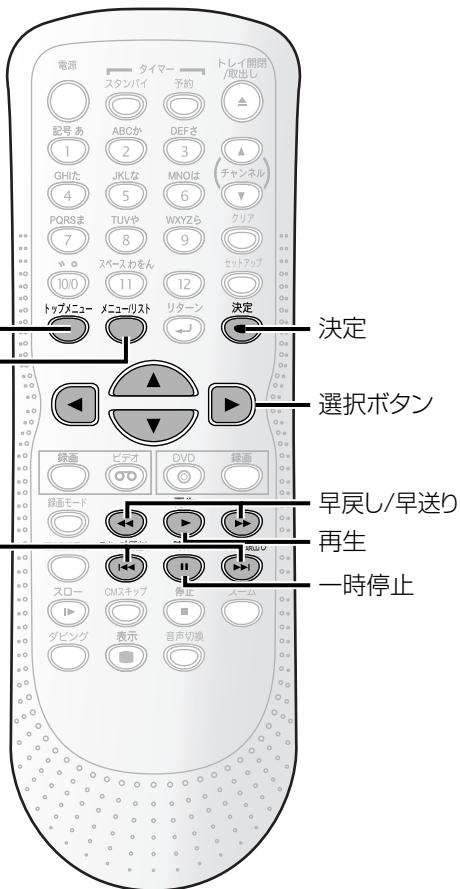
- 6 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。

別のタイトルのタイトルリスト画面を変更するときは、再度手順1~6を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。



Point

- ・タイトルリスト画面に選択したシーンが消去された場合、初期設定の映像に戻ります。
- ・分割後のタイトル名は、両方とも分割元のタイトル名になります。
- ・プレイリストの総チャプター数が999のとき、タイトル分割はできません。
- ・先に選択されたタイトル、あとに選択されたタイトルの順に結合されます。
- ・結合後のタイトル名は、先に選択されたタイトルのものになります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

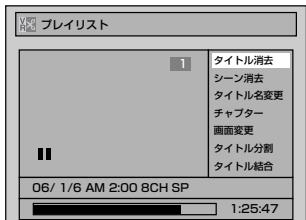
ひとつのタイトルを分割する



ひとつのタイトルをお好みの箇所で分割し、ふたつのタイトルにすることができます。

- 1 104ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

- 2 再生 リピート ハードディスク フォルダ フォルダ フォルダ を押し、分割したい箇所で 時停止 を押す



- 3 ▲▼で「タイトル分割」を選び、決定 を押す

「はい」、「いいえ」の選択画面が表示されます。



- 4 ▲▼で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルが分割されます。



- 5 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを分割するときは、手順1～5を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

ふたつのタイトルを結合する



ふたつのタイトルをひとつのタイトルに結合することができます。

- 1 104ページの手順1～3を行い、編集メニュー画面を表示する

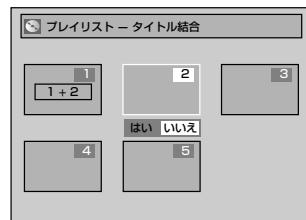
- 2 ▲▼で「タイトル結合」を選び、決定 を押す

プレイリストが表示されます。



- 3 ▲▼で結合したいタイトルを選び、決定 を押す

はい、いいえの選択画面が表示されます。



- 4 □□で「はい」を選び、決定 を押す

タイトルが結合されます。



- 5 トップメニュー を押す

通常画面に戻ります。

変更内容がディスクに書き込まれます。
別のタイトルを結合するときは、手順1～5を行なってください。

この操作はディスクに書き込むのに時間がかかる場合があります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

設定を かえる

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、お買い上げ時の設定を一覧表にしています。

- ・ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。詳しくは各ページを参照してください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定
変更

ビデオ

その他

設定名	設定項目(□はお買い上げ時)	設定内容
1. 言語の設定 ▶ 116~117ページ	ディスクメニュー	日本語 英語 その他の言語
	音声	オリジナル 日本語 英語 その他の言語
	字幕	切 日本語 英語 その他の言語
2. 表示の設定 ▶ 118~119ページ	アングルアイコン	入 切
	スクリーンセーバー	切 5分 10分 : 自動 明るい 暗い
	表示管の明るさ	本体表示管の照度設定
3. 音声の設定 ▶ 120~121ページ	デジタル出力	ダウンサンプリング 48kHz 96kHz
		Dolby Digital PCM ストリーム
		DTS 入 切
4. 映像の設定 ▶ 122~123ページ	DRC	入 切
	プログレッシブ出力	入 切
	静止画モード	自動 フィールド フレーム
5. 視聴制限の設定 ▶ 124~125ページ	視聴制限レベル	切 8~1
	暗証番号変更	4桁の暗証番号を入力
		暗証番号の設定・変更

Point

- ・設定を変更すると、その内容は電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ・停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
- ・メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- ・DVDまたはビデオのどちらかがタイマースタンバイ中に電源ボタンを押して本機の電源を入れた場合、セットアップ機能は働きません。

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスマラク語	4855
ベンガル語 バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドグール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディー語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マーター語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語	6061
プロヴァンス語	6149
アフアン語、オロモ語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
システム語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニヤ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トゥイ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラビュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーパ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

※のついている言語は、ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語設定画面でそのまま表示されます。それ以外の言語は4桁の言語コードで表示されます。

はじめて

接続

設定

録画

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

言語の設定

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

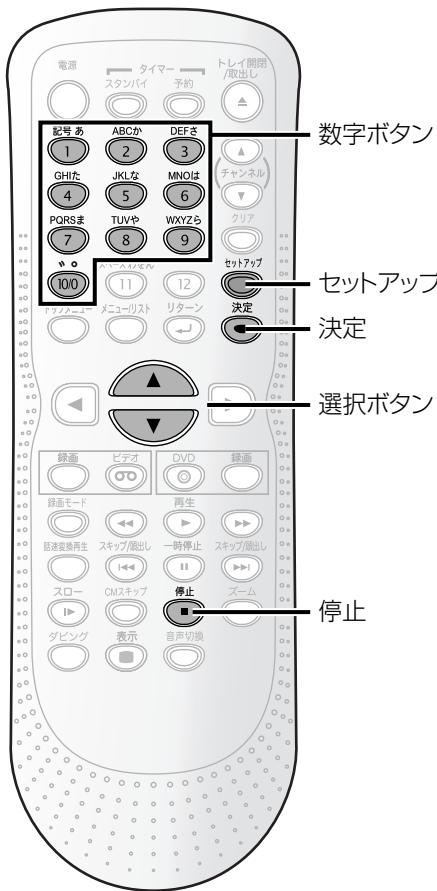
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



Point

- ・ディスクによっては音声（言語）設定ができない場合があります。
- ・ディスクによっては字幕の変更や非表示への設定をディスクメニューで行う場合があります。
- ・設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

言語の設定

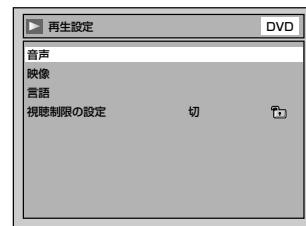
ディスクを再生しているときは を押す

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

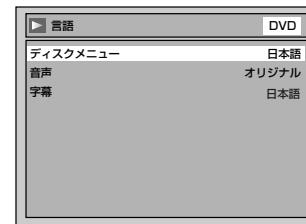
2 で「再生設定」を選び、 を押す

「再生設定」画面が表示されます。



3 で「言語」を選び、 を押す

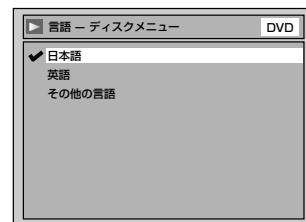
「言語」画面が表示されます。



4 でお好みの項目を選び、 を押す

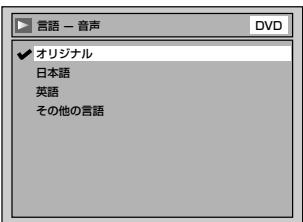
■ ディスクメニュー言語 (お買い上げ時：日本語)

ディスクメニューの言語を設定します。



■音声言語（お買い上げ時：オリジナル）

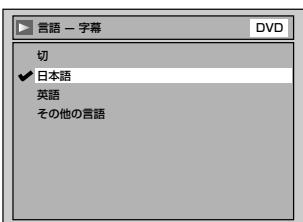
音声言語を設定します。



- オリジナルが選択されているときは、ディスクの初期設定の音声言語で再生します。

■字幕言語（お買い上げ時：日本語）

字幕言語を設定します。



5 ①でお好みの設定を選び、
②決定を押す

設定が有効になります。

6 ①セットアップを押す

通常画面に戻ります。

ディスクメニュー言語、音声言語、字幕言語で「その他の言語」を選択した場合：

コード入力画面が表示されます。

①～⑩で4桁のコード番号を入力し、決定を押す
「再生」画面に戻ります。

言語コード一覧表[▶ 115ページ]を参照してください。

(例) ディスクメニュー言語



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

表示の設定

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

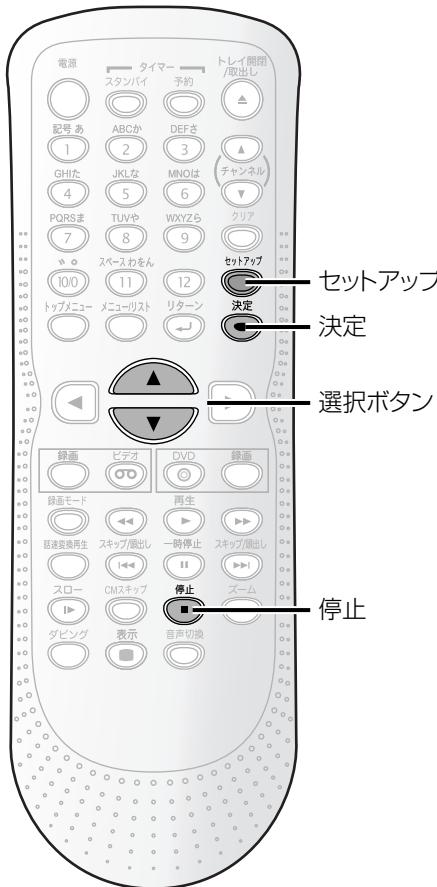
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



表示の設定

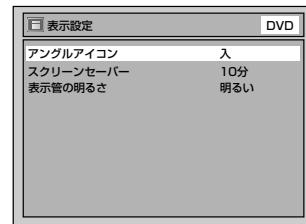
ディスクを再生しているときは を押す

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 で「表示設定」を選び、 を押す

「表示設定」画面が表示されます。



3 でお好みの項目を選び、 を押す

■ アングルアイコン（お買い上げ時：入）

画面表示をしていないときのアングルアイコン表示/非表示を設定します。

「入」が選択されている場合は画面表示をしていても、アングルのあるシーンではアングルアイコンが表示され、「切」が選択されている場合は画面表示をしていない場合に、アングルのあるシーンでもアングルアイコンを表示しません。

Point

- ・設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

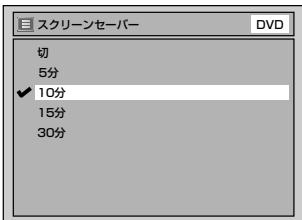
ビデオ

その他

■スクリーンセーバー（お買い上げ時：10分）

スクリーン上にスクリーンセーバー機能が実行される時間を設定します。

スクリーンに同じ画像を表示したまま放置するとき、テレビ画面の焼き付きを防ぐための設定です。停止状態から設定した時間の無操作でスクリーンセーバーが働きます。「切」を選択したときは、この機能は働きません。



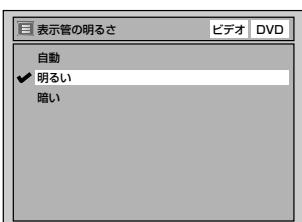
■表示管の明るさ（お買い上げ時：明るい）

前面表示管の明るさを設定します。

「自動」が選択されている場合、本機の電源がONのときは明るく、OFFのときは暗くなります。

「明るい」が選択されている場合、前面表示管が明るくなります。

「暗い」がされている場合、前面表示管が暗くなります。



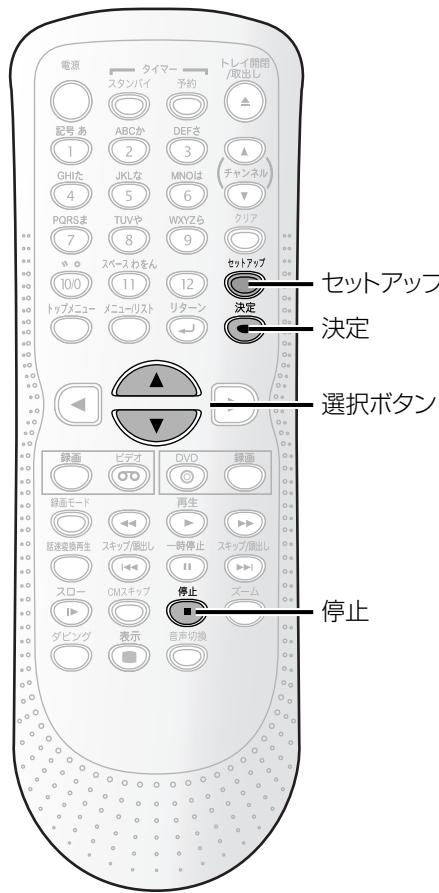
4 でお好みの設定を選び、 を押す

設定が有効になります。

5 を押す

通常の画面に戻ります。

音声の設定



音声の設定

ディスクを再生しているときは を押す

1 を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

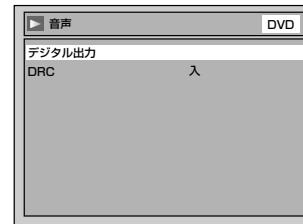
2 で「再生設定」を選び、 を押す

「再生設定」画面が表示されます。



3 で「音声」を選び、 を押す

「音声」設定画面が表示されます。



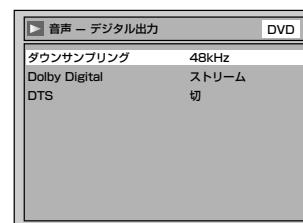
4 でお好みの項目を選び、 を押す

■デジタル出力

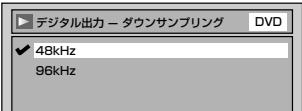
デジタル音声出力を設定します。

で項目を選び、 を押す

デジタル出力項目画面が表示されます。手順A、BまたはCに進みます。



A ダウンサンプリングの設定 (お買い上げ時：48kHz)



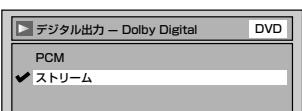
48kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応でない場合は、「48kHz」を選択します。

96kHz音声は48kHzで出力されます。

96kHz：アンプ/デコーダーが96kHzPCM対応の場合は、「96kHz」を選択します。

96kHz音声が出力されます。

B ドルビーデジタルの設定 (お買い上げ時：ストリーム)



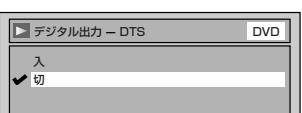
PCM：ドルビーデジタルをPCM(2チャンネル)に変換します。

アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応でない場合は、「PCM」を選択してください。

ストリーム：ドルビーデジタル信号を出力します。

アンプ/デコーダーがドルビーデジタル対応の場合は、「ストリーム」を選択してください。

C DTSの設定（お買い上げ時：切）

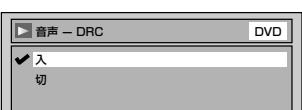


入：DTS信号を出力します。

切：DTS信号は出力されません。

DRC（ダイナミックレンジコントロール） (お買い上げ時：入)

音声の強弱の幅を調整するには「入」に設定します。



5 でお好みの設定を選び、 を押す

設定が有効になります。

6 を押す

通常の画面に戻ります。

Point

- ・設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ・DRC機能は、アナログ音声およびドルビーデジタルの設定をPCMにした場合のデジタル音声でドルビーデジタル信号を出力している場合のみ有効です。

二重音声で録画されたVRモードのDVD-RW/-Rディスクを再生しているときは…

- ・音声がドルビーデジタルで記録されている場合、ドルビーデジタルの設定で「PCM」を選択すると、アンプ/デコーダーでデジタル出力を「主音声のみ」、「副音声のみ」または“主音声と副音声の両方”に切り換えることができます。

コピー禁止されたディスクを再生するときは…

- ・ダウンサンプリングの設定で「96kHz」が選択していても、デジタル音声は48kHzで出力されます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

映像の設定

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

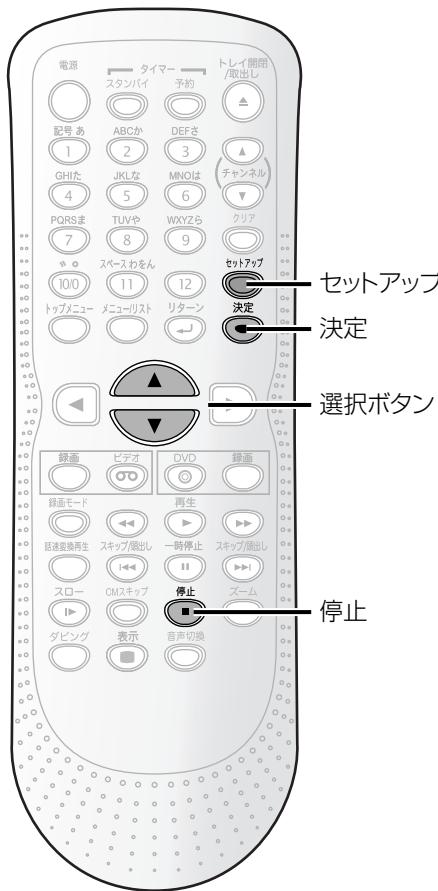
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



映像の設定

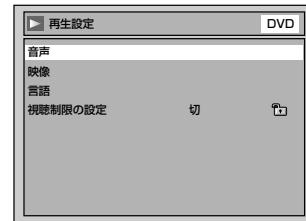
ディスクを再生しているときは を押す

1 **セットアップ** を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

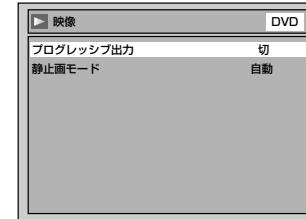
2 で「再生設定」を選び、 を押す

「再生設定」画面が表示されます。



3 で「映像」を選び、 を押す

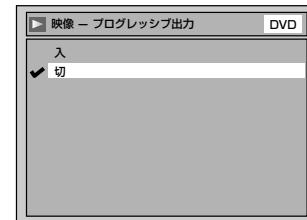
「映像」設定画面が表示されます。



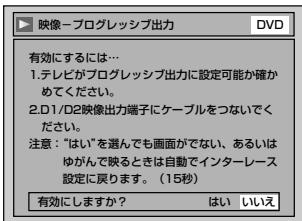
4 でお好みの項目を選び、 を押す

■ プログレッシブ出力 (お買い上げ時: 切)

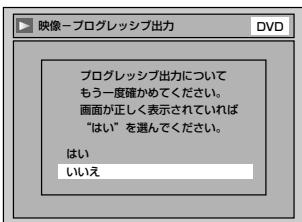
プログレッシブスキャンの方式を選びます。プログレッシブスキャンの説明は25ページをご覧ください。



- ・プログレッシブ出力を入にしたときは、下記画面に移ります。



上記画面で「はい」を選択すると再度確認画面に移ります。



上記画面で「はい」を選択すると「映像」設定画面に戻ります。

- ・プログレッシブ出力は、この時点で設定が完了します。

■静止画モード（お買い上げ時：自動）

一時停止の画質を設定します。

自動：

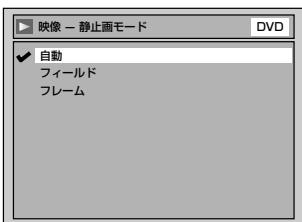
表示する静止画の情報を元に〔フレーム〕 / 〔フィールド〕のどちらかで表示されます。

フィールド：

〔自動〕に設定しても画像のブレが発生するとき設定します。〔フィールド〕を設定すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

フレーム：

動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。〔フレーム〕を選択すると、画像は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に表示させるため、画像にブレを生じることがあります。



5 ではお好みの設定を選び、
 を押す

設定が有効になります。

6 を押す

通常の画面に戻ります。

Point

・テレビの1枚の画面のことをフレームと呼び、1枚のフレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面から作られています。

「静止画モード」の「自動」を選択しているときに、静止画によっては、画像にブレを生じことがあります。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

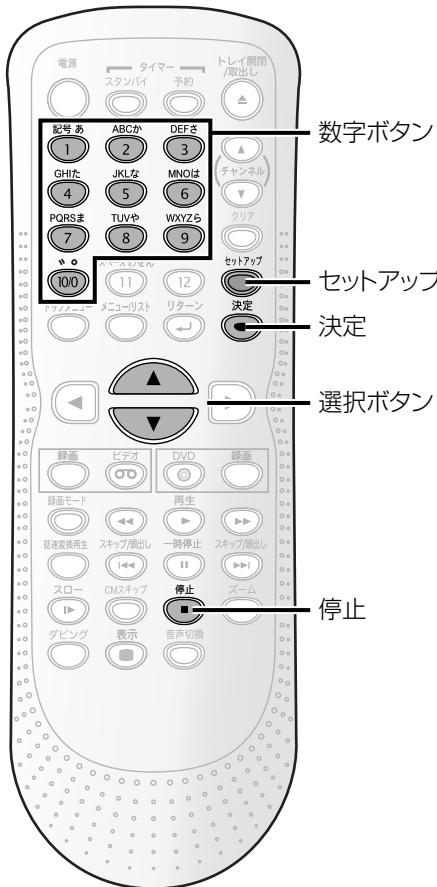
編集

設定変更

ビデオ

その他

視聴制限の設定



視聴制限の設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは **停止** を押す

1 **セットアップ** を押す

「セットアップ」画面を表示してください。

2 **△** で「再生設定」を選び、**決定** を押す

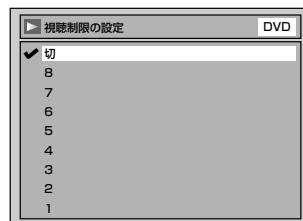
「再生設定」画面が表示されます。



3 **△** で「視聴制限の設定」を選び、**決定** を押す

■ 視聴制限の設定（お買い上げ時：切）

視聴制限レベルを設定します。



切

視聴制限の設定を「切」にします。

レベル8

どのグレードのDVDビデオソフト（成人、一般、子供）でも再生します。

レベル7から2

一般用と子供向けのDVDビデオソフトのみ再生できます。

レベル1

子供用のDVDビデオソフトのみ再生できます。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

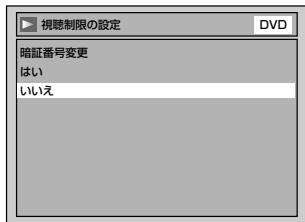
その他

4 で視聴制限レベルを選び、 を押す

設定が表示されます。

手順AまたはBへ移ります。

A 暗証番号をまだ設定していないとき



「いいえ」を選択すると手順4で設定した視聴制限レベルで、「再生」画面に戻ります。

で「はい」を選び、を押す

暗証番号を変更する



で新しい暗証番号を入力し、を押す
設定が変更され、新しい暗証番号に設定されます。

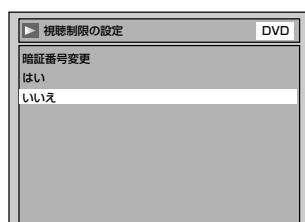
5 を押す

通常画面に戻ります。

B 暗証番号を既に設定しているとき



を押して現在の暗証番号を入力する。



「いいえ」を選択すると暗証番号は前回の設定のままで、再生画面に戻ります。

で「はい」を選び、を押す

Point

- ・設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行なったときでも保持されます。
- ・ディスクによっては視聴制限機能が使えない場合があります。左記の手順で視聴制限機能が操作できるか確認してください。
- ・暗証番号は忘れずに記録しておいてください。
- ・間違って入力した数字を消すには、[クリア] ボタンを押します。
- ・暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で数字ボタンを押して「4、7、3、7」を入力してください。暗証番号は消去され、視聴制限の設定は「切」になります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

ビデオ

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

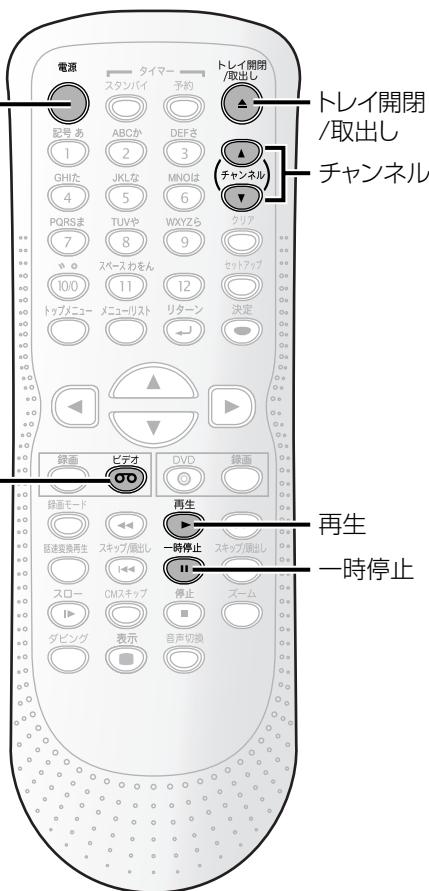
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



再生する



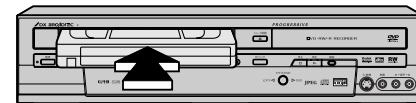
1 電源を押す

ビデオを再生するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

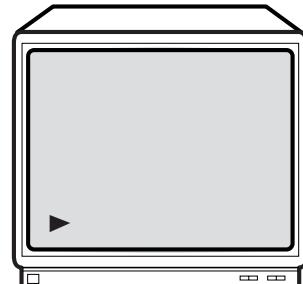
2 ビデオカセットテープを挿入する

- ・電源「切」の状態でビデオカセットテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ・ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。



3 再生 を押す

再生が始まります。



4 停止 を押す

再生が終了します。

ビデオカセットテープを取り出すとき：
ビデオ停止中に **トレイ開閉/取出し** を押す



ビデオのトラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整**で、**デジタル調整(自動)**と**マニュアル調整(手動)**の2つの方法があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少くならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

- デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら  で、ノイズが最も少くなる位置に合わせてください。
 - 再生を停止したり、ビデオカセットテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
 - マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、一度  を押して再生を停止してからもう一度再生してください。

Point

ビデオの再生について

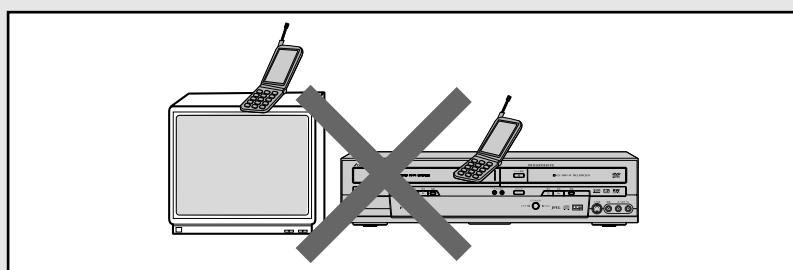
- ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再び【再生】ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能)ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがあります。故障ではありません。
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを再生／静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少くならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- テープを最後まで再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

画面表示について

- テープカウンターやチャンネルを画面上に表示させるときは【表示】ボタンを押してください。[▶ 135ページ]
- 【クリア】ボタンを押すと、テープカウンターをリセットすることができます。

S-VHS簡易再生機能(SQPB)について

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
 - S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
 - S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
 - 本機ではS-VHS録画はできません。
 - SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
 - スピードサーチ／静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。
 - 携帯電話をご使用になるときはテレビやビデオに近づけないでください
 - 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
- 異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

ビデオ

その他

ビデオ つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

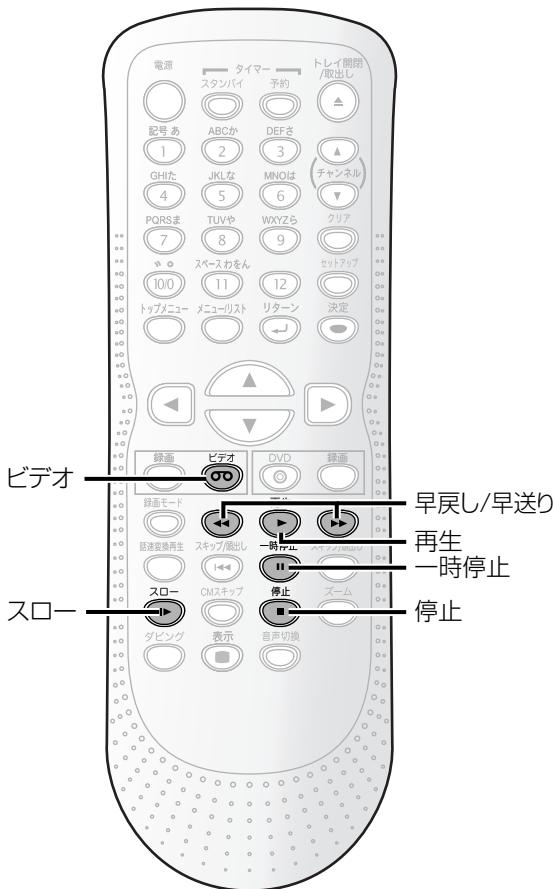
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

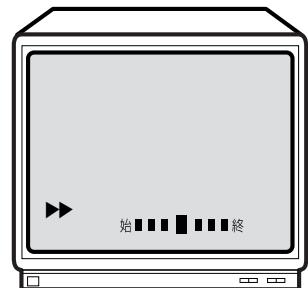


早送り・巻戻し



リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。停止
再生中の場合、 を押す。

- 1 早送りは を、巻戻しは を押す



- 2 押す

早送り・巻戻しを終了します。

スピードサーチ



画面を見ながら、早送り再生/巻戻し再生ができます。

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

■スピードサーチ

- 1 再生中に または を押す

ビデオの音声はでません。
約5倍速で再生します。

- 2 を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- ・テープを最後まで早送りやスロー再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

■2段階スピードサーチ (録画モード3倍で録画したテープの場合のみ)

1 再生中に◀または▶を押す

ビデオの音声はできません。

約5倍速と約15倍速の2段階でスピードサーチできます。

- 一度押す…約5倍速で再生します。
- 二度押す…約15倍速で再生します。

録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に一度押す	約5倍速で再生	約5倍速で再生
再生中に二度押す		約15倍速で再生

2 再生を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- スピードサーチは再生時以外は操作できません。
- スピードサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- スピードサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

スロー再生



約1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。

(初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はできません。)

リモコンの再生を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に▶を押す

- ▶を押す…再生速度が速くなります。
- ▶を押す…再生速度が遅くなります。

スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 ▶を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- 逆スロー再生はできません。
- スロー画面でノイズがでるときは…
・[チャンネル(▲/▼)] ボタンでノイズがないように調整してください。

静止画再生



一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(ビデオの音声はできません。)

リモコンの再生を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に□を押す

静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2 ▶を押す

通常の再生速度に戻ります。

Point

- 静止画再生中に [一時停止] ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…

- 一旦、スロー再生にして [チャンネル(▲/▼)] ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、[チャンネル(▲/▼)] ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
(場合によっては調整で改善できないことがあります。)
- ほかのビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

ビデオ つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

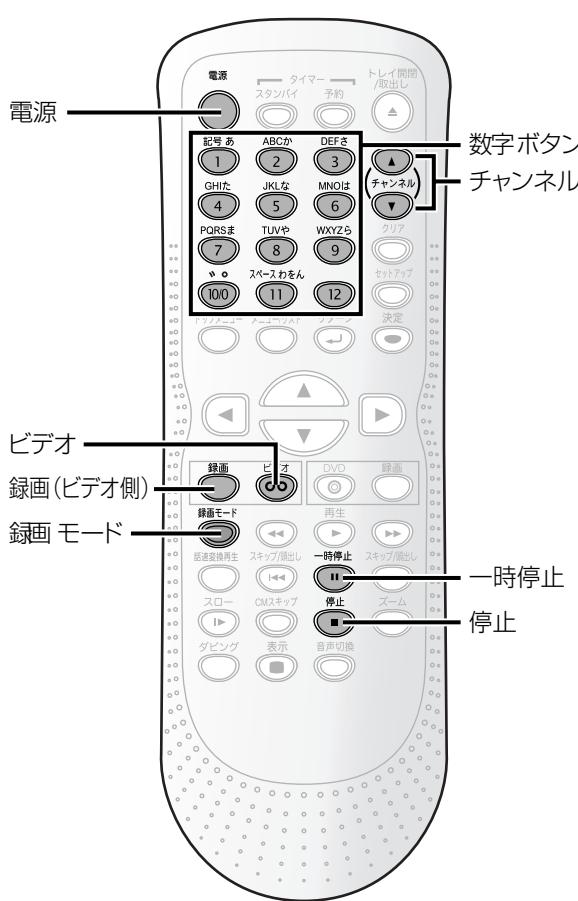
再生

編集

設定変更

ビデオ

その他



テレビ番組の録画



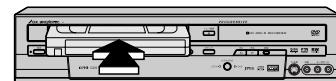
1 電源を押す

録画するときは、テレビの電源を入れ、本機が接続されている入力を必ず選んでください。

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

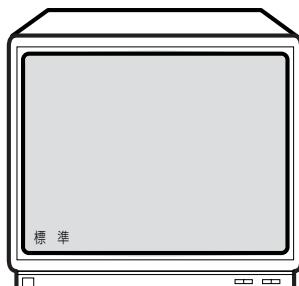
2 ツメの折れないビデオカセットテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。

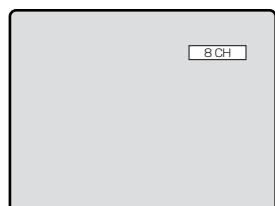


3 録画モードで録画モードを選ぶ

- ・標準(SP)モード
…画質を優先したいとき
- ・3倍(EP)モード
…録画時間を長くしたいとき

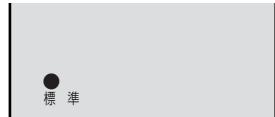


4 チャンネルまたはお好みのチャンネルを選ぶ



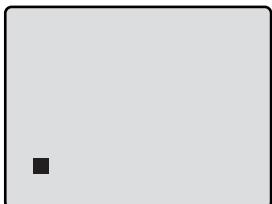
5 録画を押す

録画が始まります。



6 停止 押す

録画を終了します。



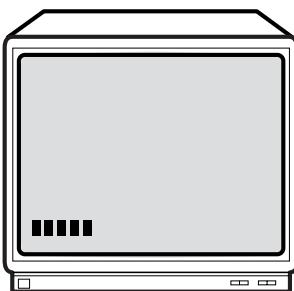
■録画中にコマーシャルなどをカットする

リモコンの  を押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 録画中に を押す

テープの走行が一時停止します。

- ・画面に■マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本機表示管の録画表示が点滅します。
- ・最後の■マークが点滅し、合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。



2 を押す

録画を再開します。

- ・一時停止が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に録画が停止します。
- ・再度  を押すと録画を再開します。



Point

録画モードについて

- ・録画モードを変更するときは、[録画モード] ボタンで録画モードを選びます。録画中も変更することができます。
- ・画質、音声を優先するときは「標準」、録画可能時間を優先するときは「3倍」で録画してください。ただし3倍で録画すると画質／音質は、標準より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

- ・[一時停止] ボタンを押してから [チャンネル(▲/▼)] ボタンで変えます。
- ・録画するチャンネルが同じであれば、DVDとビデオの両方に録画することができます。

録画中にテープが終わると…

- ・自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画中にテレビ/DVDを見るには…

- ・テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- ・DVDを見るときは、DVDボタンを押してください。

はじめて

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

ビデオ つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

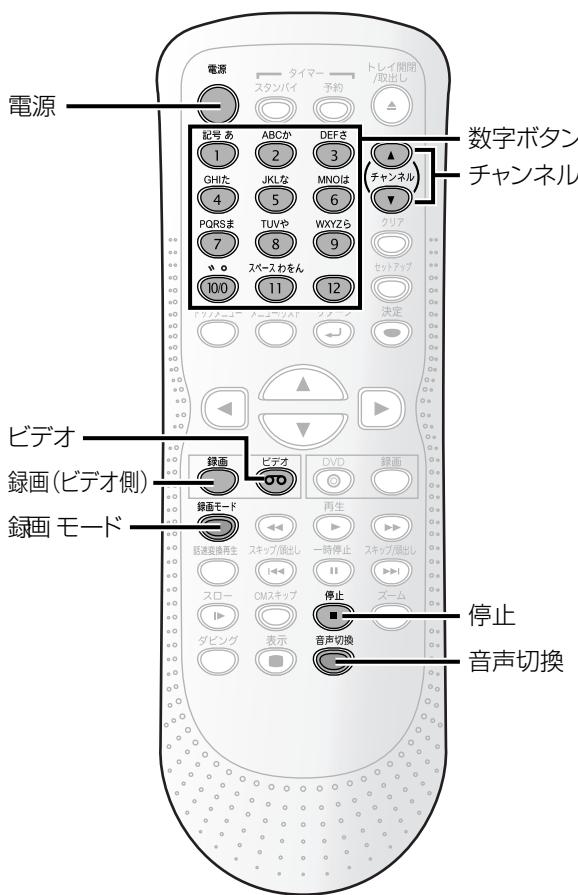
再生

編集

設定変更

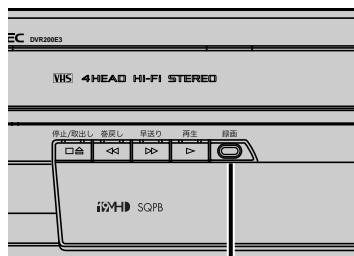
ビデオ

その他



録画時間セットについて

- 本体の (ビデオ側) を押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。



録画 (ビデオ側)

ワンタッチタイマー録画

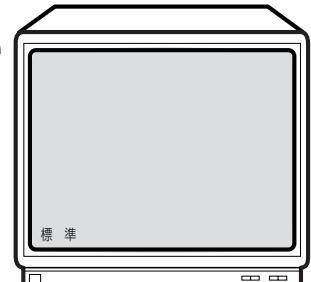


簡単・手軽に録画を始めることが出来、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。ツメの折れていらないテープを入れます。(ツメが折れている場合は録画できません。)

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 で録画モードを選ぶ

- 標準(SP)モード
…画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード
…録画時間を長くしたいとき



2 または で録画したいチャンネルを選ぶ

3 テレビ画面にお好みの録画時間が表示されるまで、 または本体の (ビデオ側) を繰り返し押す

- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。その後本機を使用する場合は、 を押してください。

また、録画予約が入っている場合は、録画時間が終了すると自動的にタイマースタンバイになります。ビデオのタイマースタンバイ中に引き続きビデオ側を使用する場合は、 を押してください。DVD側を使用する場合は、 を押してください。

- ワンタッチタイマー録画中は本機表示管のタイマーセット表示と録画表示が点灯します。



はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

ワンタッチタイマー録画中に録画時間を変更するには：

または本体の  (ビデオ側) を押す

指定した時間内にワンタッチタイマーを停止するには：

を押す

Point

- ・本体の【録画】ボタン(録画時間変更)、本体とリモコンの【停止】ボタン(録画停止)、【電源】ボタン(録画停止後に電源オフ)、リモコンの【表示】ボタン、【ビデオ録画】ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
 - ・ワンタッチタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して電源が切れます。
 - ・ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- 録画時間表示について
- ・ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていく、残りの録画時間表示となります。(残りの録画時間を確認するには【表示】ボタンを押してください。) [➡ 135ページ]
- ワンタッチタイマー録画中は
- ・DVDの再生または録画中にビデオでのワンタッチタイマー録画が終わると、ビデオは録画停止しますが、DVDは再生または録画を続けます。

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(二力国語)放送を楽しめます。

●送られてくる音声の画面表示について

- ・画面表示ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

●Hi-Fi録画されたテープを再生した場合

自動的にステレオモードに切り換わります。
を押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

●二重音声放送(二力国語放送)を受信した場合

音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
を押すことにより音声と音声表示が、主音声→副音声→主：副に切り換わります。

このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから 左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語）が聞こえる 右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから 主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから 副音声（外国語）が聞こえる	副音声

(二力国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。)

●本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。

Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(二力国語)放送は左に主音声、右に副音声が記録されます。モノラル放送は、左右に同じ音声が録音されます。

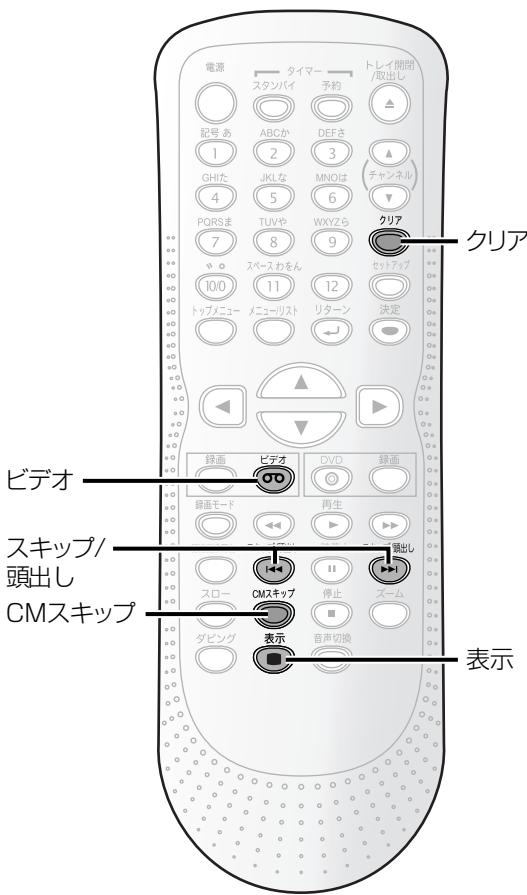
ノーマル録音

従来のビデオと同じ録音方式でモノラルで録音します。

ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声(二力国語)放送は主音声(日本語)だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

Point

- ・Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- ・Hi-Fi録音されたテープをHi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合は、ノーマル音声になります。
- ・Hi-Fi録音されたテープをDVDへダビングすると、音声モードではステレオで再生されます。(音声モード設定がノーマルの場合を除く)



Point

頭出しについて

今見ている番組

ニュース	前の番組	ドラマ	次の番組	映画
03 インデックス	02 ◀◀ 前	01	01 次 ▶▶	02 03

- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順1で【スキップ/頭出し◀◀】ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索することができます。【スキップ/頭出し◀◀】ボタンまたは【スキップ/頭出し▶▶】ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープの頭出し



インデックス記録された番組の頭出しをします。インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。(録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。)

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2つ先の番組を頭出しする場合

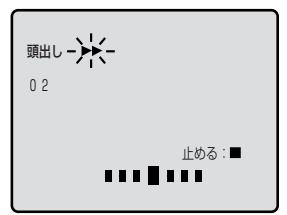
1 スキップ/頭出し を押す

- 頭出し検索が始まります。



2 スキップ/頭出し を再度押し、インデックス番号「02」を選ぶ

- ボタンを押しすぎて、「02」を越えてしまった場合は、 で数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しへは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置にくると、自動的に再生が始まります。



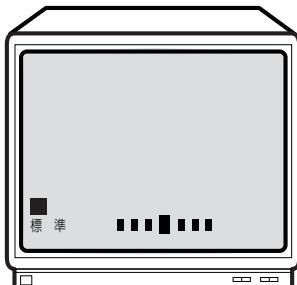
テープポジション



現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 表示 を押す



- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。(ただし、カウンター表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。)
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

Point

- 画面表示ボタンを繰り返し押すと、テープポジション→カウンター→チャンネル表示→表示なしの順に切り換わります。
- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。
- ワンタッチタイマー録画中は、[表示] ボタンを押すと残り時間が表示されます。

30秒スキップ



コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。

リモコンの を押し、本機のビデオ操作用ランプを点灯させます。

1 再生中に を押す

ビデオの音声はでません。

- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと：約30秒早送り再生します。
- 2回押すと：約60秒早送り再生します。
- 3回押すと：約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

Point

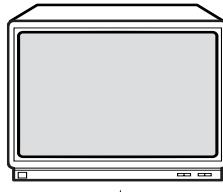
- 30秒スキップは再生時以外は操作できません。

画面表示ボタンの使いかた

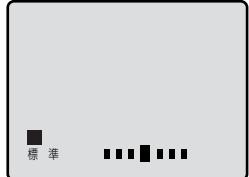


表示 を繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

[表示なし]



[テープポジション]



[チャンネル表示]



[カウンター表示]



カウンターリセットするときは、 を押します。

故障かな?と思ったときは

この取扱説明書にそって操作しても正常に動かないときは、下記を参考しながら点検してください。点検されても直らないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

症 状	原 因	処 置	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグがはずれている 内部の保護回路が働いている可能性があります DVDとビデオの両方に録画予約（一方がサテライト予約を含む）があり、タイマースタンバイである 	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込む。 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜きしばらく（1時間程度）時間を置いて、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 【スタンバイ】ボタンを押してタイマースタンバイを解除する。 	-- -- 55~61
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> リモコン操作切換ボタンを押していない リモコンが本体の受光部に向いていない リモコンと本体が離れすぎている リモコンと本体の受光部の間に障害物がある リモコンの電池が消耗している リモコンに水など水分を含むものをこぼした 本機の受光部不良の可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ビデオを操作する場合は【ビデオ】ボタン、DVDを操作する場合は【DVD】ボタンを押す。 リモコンを本体の受光部に向ける。 7m以内のところで操作する。 障害物を取り除く。 電池を交換する。 リモコンの交換が必要です。 お買い求めの販売店にご相談ください。 ラジオを利用し、次のようなチェックを行なってみてください。 AM放送で放送局のない周波数(雜音のできる状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雜音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえたらリモコンは正常と考えられます。 お買い求めの販売店や船井サービスセンターにご相談ください。 	17 16 16 -- 16 --
共 通			
[セットアップ] ボタンがきかない	<ul style="list-style-type: none"> DVDまたはビデオがタイマースタンバイ中、サテライト予約スタンバイ中に、「電源」ボタンを押して本機の電源を入れた DVDまたはビデオがタイマースタンバイ中、サテライト予約スタンバイ中である 	<ul style="list-style-type: none"> 故障ではありません。 【スタンバイ】ボタンを押してタイマースタンバイを解除する。 	55~61 55~61
時計表示がでない (表示例) -- : --	<ul style="list-style-type: none"> 停電があった 電源プラグがはずれている 	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ、時計合わせをし直す。 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやり直す。 	30 --
テレビの番組が映らない	<ul style="list-style-type: none"> 本機に接続されていたアンテナ線がはずれている アンテナ線が断線、ショートしている 本機の受信チャンネルが設定されていない テレビの入力切換がビデオになっていない テレビ放送の電波が弱い 	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ線を正しくつなぐ。 アンテナ線を点検する。 受信チャンネルを設定する。 テレビの入力切換を「ビデオ」に設定する。 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。 このようなときは販売店にご相談ください。 	22~23 -- 32~35 -- 22~23
録画予約ができない	<ul style="list-style-type: none"> 時計合わせが正確に行われていない 録画予約が正しくセットされていない DVD-RW/-Rのビデオモードのとき自動ファイナライズで「録画予約全終了時」を「入」にした ビデオテープが入っていない ビデオテープのツメが折れている 録画可能なディスクが入っていない 停電があった 	<ul style="list-style-type: none"> 時計合わせを正確に行う。 録画予約を正しくセットする。 DVD-RW/-Rのビデオモードの場合、「録画予約全終了時」を「入」にすると、予約録画が終了したあと自動的にファイナライズ動作を行い、ファイナライズ完了後に録画スタンバイ状態となります。このため、次にビデオの録画予約が設定されている場合、ファイナライズ完了までビデオの予約録画は開始しません。 ビデオテープを入れる。 ツメの場所にセロハンテープを貼る。 録画可能なディスクを入れる。 電源を入れ、時計合わせを正確に行い、録画予約をやり直す。 	30 52~53 50 126 14 10~13 30

Point

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがあります。これは故障ではありません。
正しい操作方法については、本文の説明をご読みください。
- ディスクにより音量が異なることがあります。ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
- 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、お買い求めの販売店または船井サービスセンターにご相談ください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

症 状	原 因	処 置	参照ページ	
ビ デ オ 部	ビデオの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・DVDランプが点灯している ・録画予約がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の【切換】ボタンまたはリモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 ・【スタンバイ】ボタンを押し、タイマー・スタンバイを解除する。 	17 55~61
	録画ができない	・ビデオテープのツメが折れている	・ツメの場所にセロハンテープを貼る。	14
	再生の画像がきれいに映らない	・テレビの画面調整が正しくない	・テレビの画面調整をする。	--
	音声はでるが再生画がない、またはブルー色になる	・ビデオヘッドが汚れている	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行なってください。 	14
	テレビ画面に白色の“○”が表示され、操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・本機がその操作を禁止しています ・DVD側がタイマースタンバイ中またはサテライト予約スタンバイ中のため、本機がDVDへの操作切り換えを禁止しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・故障ではありません。 ・DVD側の操作を行ないたい場合は、【スタンバイ】ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。 	-- 17、 55~61
	ビデオのときに映像がない	・入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している	<ul style="list-style-type: none"> ・入力が1系統のテレビをお持ちの場合は映像/音声入力端子に接続してください。 	24~25
	再生画像、音声共にがない	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビの入力切り替えなどがテレビになっている ・映像・音声コードがはずれている 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビの入力切換などをビデオにする。 ・映像・音声コードを端子の根元までキッチリと差し込む。 	-- 24~25
	ビデオに切り換ても画像がない。「ブー」音のみがでる	・映像・音声コードの映像/音声が逆になっている	・映像・音声コードの映像/音声を正しく接続してください。	24~25
	録画予約再生画像の一部にノイズができる	<ul style="list-style-type: none"> ・トラッキングの調整が合っていない ・別のビデオで録画したカセットテープを再生している ・傷んだテープを使用している 	<ul style="list-style-type: none"> ・見やすい画像になるように、トラッキングを調整する。 ・傷んだテープのご使用はおひかえください。 	127 --
	市販ビデオソフトをタapingしたら、画像が乱れる	・ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされていますので、規格上タapingできなくなっています	・故障ではありません。	--
D V D 部	テープが完全に巻戻されない	・巻戻しは2段階で行います 高速巻戻しから低速巻戻しに変わると一度停止しますので、その時点できり出されると完全に巻き取られていない場合があります	・故障ではありません。	--
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープがでてきた	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた ・ビデオ内部に異物が入った 	<ul style="list-style-type: none"> ・一度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに入れ直してください。 ・異物の取り出しが必要です。 異物を確認し、お買い求めの販売店や船井サービスセンターまでご相談ください。 	-- 147
	本機の電源を入れると、テレビ画面の左下に取り出しマークが出て、その右横にR、T、D、C、の内一つのアルファベットが表示される	・本機のビデオ部に異常が起きている	・船井サービスセンターまでご相談ください。	--
D V D 部	DVDの操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ビデオランプが点灯している ・録画予約がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の【切換】ボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 ・【スタンバイ】ボタンを押してタイマー・スタンバイを解除する。 	17 17、 55~61

故障かな?と思ったときは つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

症 状	原 因	処 置	参照ページ	
D V D 部	画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 映像コードがはずれている 違う種類のディスクが入っている コピーガード機能が働いている ビデオランプが点灯している プログレッシブ出力の設定が正しくない 	<ul style="list-style-type: none"> 映像コードをしっかりと接続する。 本機で使用できるディスク以外のものが入っていないか確認する。 本機とテレビを直接接続する。 本体の【切換】ボタン、またはリモコンのDVDボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。 テレビに合わせてプログレッシブ出力設定を正しくあわせる。 (プログレッシブ対応テレビと本機のD端子を使って接続している場合のみ、「プログレッシブ出力」の設定を「入」にしてください。) 	24~25 10 24~25 17 25
	再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> 結露が発生している ディスクが入っていない ディスクが裏返しに入っている ディスクが汚れている 視聴制限が有効になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 電源「入」のまま、しばらく放置する。 ディスクを入れる。 ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ディスクを清掃する。 視聴制限を解除するか、視聴レベルを変更する。 	9 64 64 8 124~125
	音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"> 音声コードがはずれている 音声出力の選択が正しくない 音声接続をしている機器の電源が入っていない 音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない DTS音声を再生している 	<ul style="list-style-type: none"> 音声コードをしっかりと接続する。 音声出力の選択を正しく行う。 音声接続をしている機器の電源を入れる。 音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 DTS音声はアナログ出力端子からは出力されません。 	24~25 120~121 -- -- --
	5.1ch ドルビーサウンドにならない	・間違ったケーブルを使用している	・5.1chドルビーサウンドを楽しむには、同軸デジタルケーブルを使用し、5.1chドルビーデジタル対応アンプやデコーダーとの接続が必要です。	28、 120~121
	映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> コピーガード機能が働いている 早送り、早戻しをした直後である 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している 	<ul style="list-style-type: none"> 本機とテレビを直接接続する。 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 本機から離して使用する。 	24~25 -- 8
	セットアップで選んだ 音声言語、字幕言語にならない	・DVDディスクにセットアップで選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない	・DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	116~117
	アングルを変えて見るこ とができるない	・DVDディスクに複数のアングルが記録されていない	・DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	80
	音声言語、字幕言語の 切り換えができない	・DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない	・DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	116~117
	テレビ画面に赤色の “○”が表示され、操 作できない	<ul style="list-style-type: none"> 本機またはディスクがその操作を禁止しています ビデオ側がタイマースタンバイ中またはサテライト予約スタンバイ中のため、本機がビデオへの操作切り換えを禁止しています 	<ul style="list-style-type: none"> 故障ではありません。 ビデオ側の操作を行いたい場合は、【スタンバイ】ボタンを押してタイマースタンバイを解除してください。 	17 55~61
	再生中に画像が動かなくなる	<ul style="list-style-type: none"> ディスクがDVDディスクの仕様を満たしていない ディスクが汚れている ディスクにキズがある 2層ディスクが1層から2層に切り変わった 原因がはっきりしないとき 	<ul style="list-style-type: none"> 故障ではありません。 ディスクを清掃する。 キズのないディスクと取り換えて再生する。 映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。 【停止】ボタンを押してから、【再生】ボタンを押してみる。 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、再度電源プラグを差し込み再生してみる。 	10~11 8 11 -- -- --

	症 状	原 因	処 置	参照ページ
	"非対応ディスク -ディスクを取り出してください--このディスクには対応していません。再生可能なディスクを挿入してください"と画面表示される	•再生できないディスクが入っている •ディスクが汚れている •ディスクが裏返しに入っている •ディスクにキズがある	•再生できるディスクを入れる。 •ディスクを清掃する。 •ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す。 •キズのないディスクと取り換えて再生する。	10 8 64 11
	"リージョンエラー -ディスクを取り出してください--この地域での再生は禁止されています"と画面表示される	•リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている	•リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	10
	"視聴制限 -ディスクを取り出してください--現在の視聴制限設定では再生が許可されません"と画面表示される	•視聴制限の設定が有効になっている	•視聴制限の設定を変更する。	124~125
	"録画エラー この映像は録画が許されません"と画面表示される	•録画が禁止されている映像を録画しようとしている	•録画禁止映像は録画することができません。	--
	"録画エラー 1回だけ録画可能な映像のため、ビデオモードでは録画できません"と画面表示される	•1回だけ録画可能番組をDVD-RWディスクにビデオモードで録画しようとをしている	•DVD-RWディスクでは「RW録画フォーマット選択」で「VRモード」を選択する。 •DVD-Rディスクは「ディスク編集」で「VRフォーマット」を選択する。	38~39
D V 部	"録画エラー このディスクには録画できません"と画面表示される	•録画不可能なディスクが入っている •ディスクが録画条件を満たしていない	•録画可能なディスクを入れる。	11
D	"録画エラー この映像はこのディスクには録画できません"と画面表示される	•1回だけ録画可能番組をCPRM対応でないDVD-RW/-Rディスクに録画しようとをしている	•Ver.1.1/1.2CPRM対応のDVD-RWディスク、Ver.2.0/2.1CPRM対応のDVD-Rディスクを入れる。	11~13
	"録画エラー このディスクは保護されています"と画面表示される	•ディスク保護されているディスクに録画しようとしている	•ディスク保護設定を解除する。	51
	"録画エラー ディスクに残量があります"と画面表示される	•録画できる残量がないディスクに録画しようとしている	•録画可能なディスクを入れる。	11
	"録画エラー このディスクは99タイトル録画されています"と画面表示される	•タイトル数が最大になっているディスクに録画しようとしている	•不要なタイトルを消去する。 *VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	88~89、 94~95
	"録画エラー このディスクは999チャプター設定されています"と画面表示される	•チャプター数が最大になっているDVD-RW/-R(VRモード)ディスクに録画しようとしている	•オリジナルのタイトルからチャプターマークを消去する。	99~100
	"録画エラー CIにデータを記録できません"と画面表示される	•シーン消去または録画したときに制御情報を書き込む領域がない編集を繰り返し行うと、ディスクに録画できる残量が残っていても、先に制御情報を書き込む領域がいっぱいになって録画できなくなります	•不要なタイトルを消去する。	88~89、 94~95
	"録画エラー PCAにデータを記録できません"と画面表示される	•ディスクへ書き込むときに試し書きする領域がいっぱいになっている録画状態の悪いディスクに書き込みを繰り返すと、この領域がいっぱいになることがあります	•ディスクを交換する。	11
	"録画エラー このディスクはファイナライズされています"と画面表示される	•ファイナライズされているディスクに録画しようとしている	•ファイナライズを解除する。 (本機でファイナライズしたDVD-RWディスクのみ)	49
	"修復中"と画面表示される	•録画中やファイナライズ中に停電などで電源が落ちたあと、電源を入れ	•修復が終わるまでしばらくお待ちください。	41

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

故障かな?と思ったときは つづき / 用語の解説

エラーリスト一覧表

録画予約が正確に行えなかった場合は、録画予約画面の録画モード欄にエラー番号が表示されます。エラー番号が表示された予約番組は灰色になり、アスタリスクが表示されます。

録画予約画面を再表示すると、エラーとなった予約は消えます。

エラー番号	症状	処置	参照ページ
1~22	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
23,24	・録画できないディスクだった	・録画できるディスクを挿入する。	11
25~28	・録画禁止映像があり録画できなかった	・録画禁止映像は録画することができません。	13
29	・ディスク保護されたディスクのため録画できなかった	・ディスク保護設定を解除する。	51
30	・ディスクがいっぱいになった	・録画できるディスクを挿入する。	11
31	・99タイトルが記録済みになった (ビデオモードディスク)	・不要なタイトルを削除する。	88~89
32	・99タイトルが記録済みになった (VRモードディスク)	・不要なタイトルを消去する。 ※VRモードのプレイリストからタイトルを消去しても、録画できる容量は増えません。	94~95
33	・チャプター総数が999になった (VRモードディスク)	・オリジナルのタイトルを消去する。 本機ではオリジナルでのチャプター編集はできません。ほかの機器で編集を行なってください。	94~95
34	・制御情報記録領域に空きがなくなった	・不要なタイトルを削除する。	88~89, 94~95
35	・PCAがいっぱいになった(録画開始時)	・ディスクを交換する。	11
36	・ファイナライズ済のため記録できなかつた(ビデオモードディスク)	・ファイナライズを解除する。	49
37~39	・録画に失敗した	・ディスクを交換する。	11
40	・録画予約が重なっていて録画されない部分があった ・スタート時間よりあとにタイマースタンバイした ・テープが入っていないかった ・録画の途中でテープが終了した	・正確に録画予約を行う。 ・スタート時間前に録画予約を行う。 ・録画できるテープを挿入する。 ・録画できるテープを挿入する。	52~63 52~63 14 14
41	・停電が起きた	・電源を入れ時計合わせを正確に行い、録画をやり直す。	30, 52~63
42	・ディスクが入っていないかった	・録画できるディスクを挿入する。	11

用語の解説

用語	説明
CPRM	Content Protection for Recordable Mediaの略で、「1回だけ録画可能」番組に対してスクランブルをかけて録画する著作権保護です。
D1/D2映像出力端子 (D端子)	D1入力端子やD2入力端子を装備したテレビと接続することで高精細な映像を再現出来ます。
DRC	音声の強弱の幅(ダイナミックレンジ)を調節します。DRC入/切を切り換えることによって、テレビの会話などが聞きづらいときや、深夜に映画を見るようなときに効果があります。
DTS	Digital Theater Systemsの略です。デジタルシアターシステムズ社が開発したデジタル音声システムです。音声6chを使って、正確な音場定位と臨場感のある音響効果が得られます。DTS対応プロセッサやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。ドルビーデジタルとは異なるサラウンドシステムです。
JPEG	Joint Photographic Experts Groupの略で、静止画像データの圧縮方式の一つです。データサイズを小さく出来るので、広く使われています。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

用語	説明
NR	映像のノイズを軽減します。(ノイズリダクション)
NTSC方式	National Television System Committeeの略で、主に日本やアメリカで使われているテレビの信号方式です。
VHF放送とUHF放送	VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になれます。
黒レベル	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくする機能です。
視聴制限 (パレンタルレベル)	ディスクの中には、ディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。ディスクを再生したときの規制レベルを本機は設定することができます。
セットアップ	本機でディスクを再生して楽しむため、映像出力設定や視聴制限(パレンタルレベル)などを設定します。
ズーム	テレビ画面で見ている映像の一部を、拡大表示する機能です。
タイトル	DVDビデオディスクに複数の映画が入っているときなど、各映画の題名(タイトル)などをいいます。
ダイナミックレンジ	ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。デシベル(dB)単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と、最小の信号レベルが上がり、最大の信号レベルが下がります。これにより、破裂音のような強い音声信号が低減される一方、人の声などの低いレベルの音声信号がはっきりと聞こえるようになります。
チャプター	タイトルの中にある章をチャプターといいます。
ディスクメニュー	DVDビデオディスクに記録されているメニューで、字幕の言語や吹き替え音声などを選ぶことができます。
トップメニュー	DVDビデオディスクで、再生するチャプターや字幕の言語などを選ぶメニューのことです。トップメニューを「タイトル」と呼ぶものもあります。
トラック	音楽用CDの各曲をトラックといいます。
ドルビーデジタル (5.1chサラウンド)	ドルビーラボラトリーズが開発した立体音響効果のことです。最大5.1chの独立したマルチチャンネルオーディオシステムです。このシステムは、映画館にサラウンドシステムとして採用されているドルビーデジタルと同一のシステムです。マルチchを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続することが必要です。
バーチャルサラウンド	バーチャル(疑似)サラウンドを楽しむことができます。
フォーマット	ディスク上に書き込まれた内容をすべて消去し、ディスクを初期化します。
ファイナライズ	本機で録画したディスクをほかのDVDプレーヤー/レコーダーで再生できるようにする場合に行います。本機ではDVD-RW/-Rディスクのファイナライズが可能です。
プレイリスト	オリジナルの映像とは別に編集用に作成された映像のことで、オリジナルの映像のお好みのシーンを順番に再生することができます。
プログレッシブ	コンポーネント映像出力で画像を再生するとき、ちらつきを少なくし、高画質の映像で再生します。
ピックアップレンズ	ディスクに記録されている信号を、光学的に読み取る部分のことです。
ビットレート	ディスクに記録された映像・音声のデータを1秒間に読み込む量をあらわします。
マルチアングル	同じ画像を異なる角度から撮影したコンテンツなどを含むディスクで、アングルを変えて再生画像を楽しめます。
リジューム	ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機がメモリーし、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

次ページに続きます。

用語の解説 つづき

用語	説明
リニアPCM	Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。リニアPCMとは圧縮していないPCM信号です。CDの音声と同じ方式ですが、サンプリング周波数が48kHzや96kHzで記録されており、CDよりも高音質の音声が楽しめます。
リージョン番号 (再生可能地域番号)	DVDは、地域に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。
4:3パンスキャン	4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)ディスクを再生したときに、ディスクの制御情報にしたがって再生画像の左右をカットし4:3のサイズにする機能です。 
4:3レターボックス	4:3のテレビと本機を接続しワイド(16:9)ディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。 

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

あ行

- 頭出し [ビデオ] 134
 暗証番号変更 124~125
 一時停止 [DVD] 67
 一時停止 [ビデオ] 129
 お手入れ 9
 オリジナル 94~103
 音楽用CD 10
 音声切換 [ビデオ] 133
 音声の変更 [DVD] 120~121

か行

- 画面の設定 118~119
 カメラアングル 80
 乾電池 16
 黒レベル設定 80~81
 言語コード一覧表 115
 言語の設定 116~117
 故障かな?と思ったときは 136~140
 コピーコントロール 11
 コマ送り再生 67
 コンポーネント 25

さ行

- サーチ [DVD] 72~73
 サーチ [ビデオ] 128~129
 再生 [ビデオ] 126
 再生 [DVD] 64
 再生(希望するタイムカウントからの再生) 73
 再生(希望するタイトルまたはチャプタからの再生) 72
 再生(希望するトラックからの再生) 73
 視聴制限 124~125
 視聴レベル 124~125
 字幕(言語)の変更 116~117
 ズーム再生 71
 スクリーンセーバー 118~119
 スピーチコントロール 70
 スロー再生 [DVD] 67
 スロー再生 [ビデオ] 129

- 静止画 [ビデオ] 129
 接続 22~28
 設定一覧 114
 セットアップ 29

た行

- タイトル 86
 タイトルメニュー 69
 タイトルリスト 86
 チャプター 72
 チャンネル設定 32~35
 (自動チャンネル設定) 32~33
 (手動チャンネル設定) 34~35
 テープポジション 135
 ディスク編集 86~87
 ディスクメニュー言語 116
 ディスプレイメニュー画面 29
 デジタル出力 120
 時計合わせ 30
 ト racking 調整 127
 ト rakk 73
 ト rai 40, 64

な行

- 二重音声 (二力国語) [DVD] 37
 二重音声 (二力国語) [ビデオ] 133

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

次ページに続きます。

さくいん つづき

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

は行

早送り [DVD]	66
早送り [ビデオ]	128
早戻し [DVD]	66
早見早聞/遅見遅聞再生	70
ビデオモード	12
表示管	21
表示管の明るさ	119
ファイナライズ	48~51
プレイリスト	104~113
プログラム再生	77
プログレッシブ	25

ま行

マーカー設定	71
巻戻し [ビデオ]	128

ら行

ランダム再生	77
リージョン番号	10
リジューム再生	67
リピート再生	76
リモコン	18
録画	40~51
(外部入力の設定)	46
(ダビングする)	44~45
(ディスクフォーマット)	38~39
(ディスク保護設定)	51
(ディスクをファイナライズする)	48~51
(テレビ番組の録画) [DVD]	40~41
(ワンタッチタイマー録画)	42~43
(テレビ番組の録画) [ビデオ]	130~131
録画モード	12
録画予約	52~63
(サテライト予約)	60~61

英数字

A-Bリピート再生	76
CPRM	13
Dolby Digital	27~28, 121
DRC	121
DTS	121
DVD-R	11
DVD-RW	11
DVDビデオ	11
JPEG	82
NR (ノイズリダクション)	80~81
PCM	121
S映像出力	24
VRモード	12
30秒スキップ [DVD]	70
30秒スキップ [ビデオ]	135
4:3 パンスキャン	81
4:3 レターボックス	81
16:9 ワイド	81

仕 様

ビ デ オ 部	テレビシステム	NTSC方式	
	ビデオヘッド	回転式4ヘッド	
	録画システム	回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格	
	音声トラック	ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル	
	使用テープ	1/2インチ(VHS)	
	テープ速度	「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒	
	最大録画再生時間	「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)	
	受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル	
	受信方式	インターフェイア方式	
	映像S/N比	45dB以上	
	音声S/N比	40dB以上	
	ハイファイ音声	周波数特性：20Hz～20kHz、ワウ・フラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上	
D V D 部	形式	DVDビデオ、DVD-R、DVD-RW、音楽用CD	
	使用ディスク	10ページを参照	
	テレビシステム	NTSC方式	
	周波数特性	DVD(リニア音声) 20Hz～22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz～44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz～20kHz(JEITA)	
	信号対雑音比(S/N比)	CD：120dB(JEITA)	
	ダイナミックレンジ	DVD(リニア音声)：100dB、CD：98dB(JEITA)	
端 子	総合ひずみ率	CD：0.004%、DVD：0.004%	
	ワウ・フラッター	測定限界(±0.001% W PEAK)以下	
	ビデオ/DVD 共用部	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		映像入力	ピンジャック×2(後面1、前面1)
		S映像入力	ミニDIN 4pin (75Ω)×2(後面1、前面1) (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		音声入力	ピンジャック×4(後面2、前面2) 2V(rms) (入力インピーダンス：47kΩ)
		映像出力	ピンジャック×1(後面1)
		音声出力	ピンジャック×2(後面2) 2V (rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	DVD部	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω)×1 (C) 0.286V(p-p) (75Ω)、(Y) 1.0V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D1/D2出力端子 (Y) 1.0V(p-p)、(Cr) 0.700V(p-p)、(Cb) 0.700V(p-p)
		光デジタル音声出力	光コネクター
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1 0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2(後面2) 2V(rms) (負荷インピーダンス：47kΩ)
	映像出力インピーダンス	75Ω	
	映像出力レベル	1.0Vp-p	
	音声出力レベル	-6dBv	
	映像入力レベル	0.5～2.0Vp-p	
	音声入力レベル	-10dBv	
その 他	型名	DVR200E3	
	電源	AC100V/50Hz, 60Hz	
	消費電力	約28W (待機時: 約2.6W)	
	年間消費電力量*	39.0kWh/年	
	区分名**	G	
	停電保証	約30秒	
	許容温度範囲	5℃～40℃	
	許容湿度範囲	80%以下	
	寸法	435mm(幅)×99.5mm(高さ)×260mm(奥行)	
	質量	約4.3kg	

*1年間消費電力量：「エネルギーの使用的合理化に関する法律（省エネ法）」において、HDDやVTRなど内蔵記録機能の種類別に定められた算出式および一般家庭での一日の平均使用時間^(注)から算出した、一年間に使用する電力量です。

(注)一般家庭での使用時間は、一日あたり平均DVD動作時間（2時間）、平均VTR動作時間（1時間）そして平均待機時間（21時間）よりもなるとみなしています。

*2区分名：「エネルギーの使用的合理化に関する法律（省エネ法）」では、DVDレコーダーに内蔵されたチューナーの種類とその数、および附加機能の有無等に基づいた区分を行なっています。その区分の名称を表します。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

MEMO

はじめに

接続

設定

錄

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

保証とアフターサービス

1) 保証書（梱包箱に貼り付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

2) 保証期間はお買い求めの日から1年間です。

業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。

3) アフターサービスのご依頼について

◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、販売店にお問い合わせいただくな、最寄りの船井サービス(株)カスタマーセンターまたは船井サービス(株)修理受付センターにご相談ください。

◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にお問い合わせいただくな、最寄りの船井サービス(株)カスタマーセンターまたは船井サービス(株)修理受付センターにご相談ください。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・故障または異常の内容
- ・製品名・製造番号・ご購入日

4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、または最寄りの船井サービス(株)カスタマーセンターまでお問い合わせください。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

この製品の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有しております。

ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

(この製品の製造番号は背面および保証書に記載しております。)

お買い上げ年/月/日	年 月 日
お買い上げ店名/住所/電話番号	📞
お買い上げ製品の型番	DVR200E3
お買い上げ製品の製造番号	

愛情点検

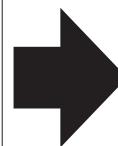
●長年ご使用の製品の点検を！

(熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用的度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- ディスクを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



ご使用
中止

このようなときは、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。

はじめに

接続

設定

録画

録画予約

再生

編集

設定変更

ビデオ

その他

お問い合わせをいただく場合、下記内容をお知らせください

●お名前・ご住所・電話番号

●本製品(修理/取扱い/付属品・部品のご購入)に関するお問い合わせの場合は、製品型番・製造番号・ご購入日・ご購入店名もお知らせください。

■ご購入のご相談、製品の取扱いに関するご質問は、下記お客様ご相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様ご相談室】ナビダイヤル 0570-0271-01

(一般電話：全国どこからでも上限20円/3分毎ご利用いただけます) ※携帯電話からもかけられます。

PHS・050番号からは TEL(072)871-1110 FAX (072)871-1199

受付時間 9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)

■E-mailによるお問い合わせも受け付けております。

くわしくは、船井電機株式会社ホームページ (<http://www.funai.jp>) の「お客様ご相談室」をご覧ください。

■製品の修理に関する総合的なご相談、修理のお申し込みは下記船井サービス(株)カスタマーセンターまでお問い合わせください。

【船井サービス(株)カスタマーセンター】ナビダイヤル 0570-0271-02

(一般電話：全国どこからでも上限20円/3分毎ご利用いただけます) ※携帯電話からもかけられます。

PHS・050番号からは

[本社カスタマーセンター] TEL(06)6746-3373 FAX (06)6746-3374 〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F

[東京カスタマーセンター] TEL(0426)79-5402 FAX(0426)79-5406 〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10

受付時間 9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)

■本製品についてのインターネットによる修理のご依頼は <http://www.funai-service.co.jp> をご覧ください。

■付属品(リモコンなど)、部品のご注文は下記船井サービス(株)部品受注センターまでお問い合わせください。

【船井サービス(株)部品受注センター】ナビダイヤル 0570-0271-03

(一般電話：全国どこからでも上限20円/3分毎ご利用いただけます) ※携帯電話からもかけられます。

【FAX】フリーダイヤル 0120-0271-82

PHS・050番号からは TEL(0868)28-7183 FAX (0868)28-7052 〒708-0015 岡山県津市山神戸88

受付時間 9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)

■本製品についての付属品のオンラインショッピングは <http://www.funai-service.co.jp> をご覧ください。

【船井サービス(株)修理受付センター】 受付時間 9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)

札幌修理受付センター 〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通ビルアネックス1F ☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137

仙台修理受付センター 〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 鳴原ビル1F ☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662

名古屋修理受付センター 〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F ☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441

津山修理受付センター 〒708-0015 岡山県津市山神戸88 ☎(0868) 28-7586 FAX (0868) 28-1746

福岡修理受付センター 〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティバーキングビル1F ☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

※船井サービス(株)修理受付センターが通話中のときは、船井サービス(株)カスタマーセンターへ転送致します。ご了承ください。

■お客様より船井電機株式会社およびグループ会社にお電話でご連絡をいただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。あらかじめご了承のうえお問い合わせください。

■ご相談、ご依頼をいただいた内容によっては、サービス活動およびその後の安全点検活動のために、弊社のグループ会社および秘密保持契約において厳正に管理された業務依託先に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

■故障の場合は、お買い上げの販売店または船井サービス(株)カスタマーセンターまでお問い合わせください。

■ご質問の際は、お買い上げの販売店またはDXアンテナ(株)ホームエレクトロニクス営業部までお問い合わせください。

【DXアンテナ株式会社】 受付時間 9:00～17:30 (土曜・日曜・祝日および夏季休暇・年末年始は除く)
ホームエレクトロニクス営業部

首都圏ホームエレクトロニクス営業部 ☎101-0021 東京都千代田区外神田4丁目11番5号 船井ビル5F
☎(03) 3526-5318 FAX(03) 3526-5712

近畿ホームエレクトロニクス営業部 ☎532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番17号 新大阪上野東洋ビル8F
☎(06) 6889-1530 FAX(06) 6889-1540

※所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2008年 11月 現在)

販売元: **DXアンテナ株式会社** 〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通2番15号

製造元: **船井電機株式会社** 〒574-0013 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

Printed in China

E9A26JD

IVMN23182A ★